

# 平成24年度当初予算編成過程

～情報公開日本一を目指して～



さいたま市



# 【 目 次 】

<b>1</b>	<b>目的</b>	2
<b>2</b>	<b>公表の内容</b>	2
<b>3</b>	<b>本資料について</b>	2
<b>4</b>	<b>平成24年度当初予算編成スケジュール</b>	3
<b>5</b>	<b>予算要求及び査定の状況</b>	
(1)	款別一覧	4
(2)	局別一覧	5
<b>6</b>	<b>全事務事業の要求と査定経過</b>	
(1)	市長公室	7
(2)	行財政改革推進本部	11
(3)	政策局	15
(4)	総務局	21
(5)	財政局	31
(6)	市民・スポーツ文化局	41
(7)	保健福祉局	59
(8)	子ども未来局	95
(9)	環境局	111
(10)	経済局	127
(11)	都市局	139
(12)	建設局	157
(13)	消防局	171
(14)	出納室	179
(15)	教育委員会事務局	183
(16)	議会局	217
(17)	選挙管理委員会事務局	221
(18)	人事委員会事務局	225
(19)	監査事務局	229
(20)	農業委員会事務局	233
<b>7</b>	<b>用語解説</b>	236

# 1 目的

予算編成における意思決定過程の公表は、市民の皆様からお預かりした税金を1円たりとも無駄にすることなく、いかに効率よく効果的な事業に配分をしていくかなどの説明責任を全うすることを目的とするものです。

予算編成過程を分かりやすく公表し、積極的な行政情報の「見える化」を図り、情報公開日本一を目指していきます。

# 2 公表の内容

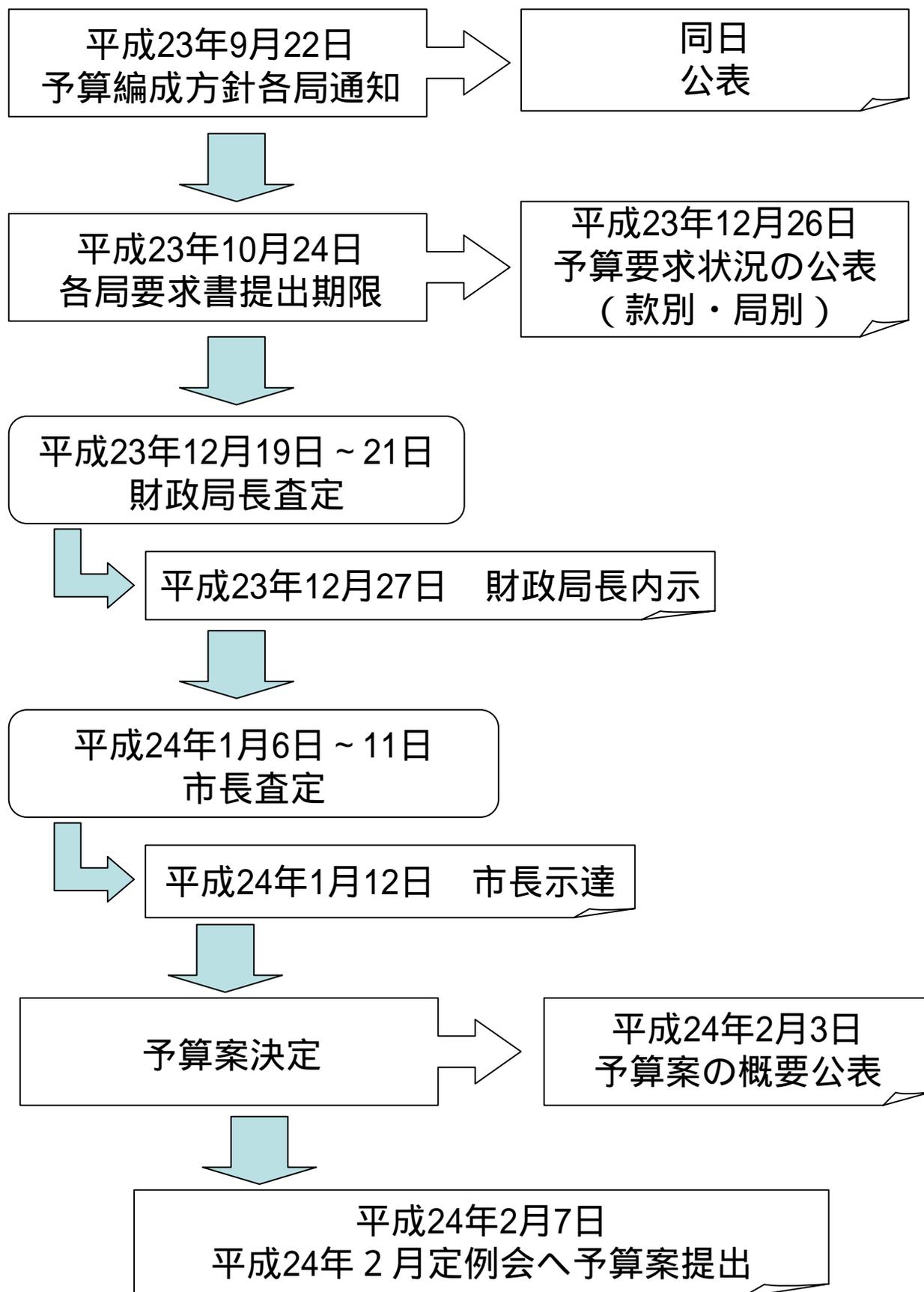
- (1) 予算要求及び査定の状況(款別・局別)
- (2) 全事務事業(職員人件費・予備費を除く)の要求と査定経過

# 3 本資料について

- (1) 本資料は、平成24年度当初予算編成における、職員人件費・予備費を除く全ての事務事業について、各局の予算要求から財政局長・市長査定を経て、議会へ提出した予算案を編成する過程を示したものです。
- (2) 掲載している各事業の内容は、予算要求時点の内容ですので、査定の結果によっては、変更となっている場合があります。
- (3) 査定とは、各局から要求のあった経費の妥当性などを調査し、決定することをいいます。今回の公表では、財政局長査定額と市長査定額を掲載しています。
- (4) 問い合わせ先

事業の内容及び予算要求内容	各事業所管課
事業の査定結果	財政課

#### 4 平成24年度当初予算編成スケジュール



## 5 予算要求及び査定の状況

### (1) 款別一覧

#### < 歳入 >

款	平成23年度 当初予算額	平成24年度 予算要求額	財政局長査定		市長査定	
			予算要求額	査定額	予算要求額	査定額
01 市税	217,039,226	214,518,128	214,518,128	214,518,128	214,518,128	215,025,128
02 地方譲与税	2,995,001	3,129,001	3,129,001	3,129,001	3,129,001	2,958,001
03 利子割交付金	623,000	494,000	494,000	494,000	494,000	494,000
04 配当割交付金	208,000	364,000	364,000	364,000	364,000	364,000
05 株式等譲渡所得割交付金	142,000	112,000	112,000	112,000	112,000	112,000
06 地方消費税交付金	9,707,000	10,001,000	10,001,000	10,001,000	10,001,000	10,422,000
07 ゴルフ場利用税交付金	85,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000
08 特別地方消費税交付金	1	1	1	1	1	1
09 自動車取得税交付金	1,350,001	1,263,001	1,263,001	1,263,001	1,263,001	1,263,001
10 軽油引取税交付金	5,727,001	6,001,001	6,001,001	6,001,001	6,001,001	6,001,001
11 地方特例交付金	2,392,000	1,848,000	1,848,000	1,848,000	1,848,000	1,000,000
12 地方交付税	4,474,000	6,773,000	6,773,000	6,773,000	6,773,000	7,245,000
13 交通安全対策特別交付金	424,000	405,000	405,000	405,000	405,000	405,000
14 分担金及び負担金	3,834,778	3,967,161	3,967,161	3,967,161	3,967,161	3,967,161
15 使用料及び手数料	6,286,228	6,357,573	6,357,573	6,356,228	6,357,573	6,355,580
16 国庫支出金	74,318,915	70,290,690	70,290,690	66,307,145	70,296,937	64,927,272
17 県支出金	13,900,553	14,946,516	14,946,516	14,932,641	14,968,922	15,374,395
18 財産収入	1,769,319	2,077,636	2,077,636	1,355,318	2,077,636	1,356,537
19 寄附金	24,261	24,261	24,261	24,261	24,261	24,261
20 繰入金	10,300,334	84,102	84,102	84,102	84,102	10,084,102
21 繰越金	1	1	1	1	1	1
22 諸収入	31,660,381	31,001,844	31,001,844	27,810,611	31,001,844	30,310,559
23 市債	53,629,000	55,954,900	55,954,900	53,379,200	55,954,900	53,171,000
合計	440,890,000	429,682,816	429,682,816	419,194,800	429,711,469	430,930,000

#### < 歳出 >

款	平成23年度 当初予算額	平成24年度 予算要求額	財政局長査定		市長査定	
			予算要求額	査定額	予算要求額	査定額
01 議会費	1,524,614	1,559,704	1,559,704	1,559,593	1,559,704	1,421,656
02 総務費	24,604,142	23,527,949	23,527,949	21,130,480	23,527,949	21,330,472
03 民生費	141,858,977	153,042,442	153,042,442	142,007,852	153,277,926	141,422,522
04 衛生費	30,747,997	33,542,852	33,542,852	30,900,356	33,542,852	30,791,775
05 労働費	606,573	532,265	532,265	532,313	532,265	532,313
06 農林水産業費	770,087	792,524	792,524	758,469	792,524	758,831
07 商工費	17,113,972	16,219,732	16,219,732	12,827,687	16,219,732	15,331,119
08 土木費	77,338,184	85,093,549	85,093,549	75,440,881	85,093,549	75,404,041
09 消防費	2,868,294	2,785,171	2,785,171	2,430,194	2,785,171	2,685,754
10 教育費	24,962,252	27,622,391	27,622,391	22,504,494	27,622,391	22,504,343
11 災害復旧費	5	5	5	5	5	5
12 公債費	46,038,667	47,622,370	47,622,370	47,120,753	47,622,370	46,991,872
13 予備費	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
- 職員人件費	72,256,236	72,766,342	72,766,342	71,555,297	72,766,342	71,555,297
合計	440,890,000	465,307,296	465,307,296	428,968,374	465,542,780	430,930,000

(歳入-歳出)	(歳入-歳出)	(歳入-歳出)	(歳入-歳出)	(歳入-歳出)
35,624,480	35,624,480	9,773,574	35,831,311	0

( 2 ) 局別一覧

局	平成 2 3 年度 当初予算額	平成 2 4 年度 予算要求額	財政局長査定		市長査定		最終 予算案
			予算要求額	査定額	予算要求額	査定額	
01 市長公室	343,100	391,342	391,342	375,671	391,342	375,671	366,040
02 行財政改革推進本部	26,190	76,308	76,308	61,330	76,308	61,330	21,283
03 政策局	4,812,283	5,699,095	5,699,095	4,960,976	5,699,095	4,960,976	4,910,636
04 総務局	2,427,394	2,534,512	2,534,512	2,429,340	2,534,512	2,457,503	2,468,288
05 財政局	48,709,772	50,483,012	50,483,012	49,764,713	50,483,012	49,638,694	49,683,715
06 市民・スポーツ文化局	13,518,967	11,848,804	11,848,804	10,556,322	11,848,804	10,624,185	10,769,501
07 保健福祉局	103,618,934	115,329,794	115,329,794	105,275,792	115,539,674	105,499,751	105,403,279
08 子ども未来局	53,871,880	52,409,772	52,409,772	50,914,124	52,435,376	50,101,628	50,104,190
09 環境局	15,116,160	18,845,728	18,845,728	16,718,292	18,845,728	16,731,792	16,706,828
10 経済局	18,552,133	17,591,944	17,591,944	14,165,756	17,591,944	16,668,956	16,669,550
11 都市局	41,530,159	46,513,882	46,513,882	40,203,233	46,513,882	40,197,233	40,135,457
12 建設局	35,808,027	38,579,669	38,579,669	35,237,650	38,579,669	35,190,170	35,268,586
13 消防局	2,868,294	2,785,171	2,785,171	2,430,194	2,785,171	2,685,067	2,685,754
14 出納室	127,831	130,609	130,609	117,829	130,609	117,829	117,829
15 教育委員会	24,962,252	27,622,391	27,622,391	22,504,494	27,622,391	22,504,494	22,504,343
16 議会局	1,524,614	1,559,704	1,559,704	1,559,593	1,559,704	1,421,656	1,421,656
17 選挙管理委員会	735,881	48,770	48,770	47,321	48,770	47,321	47,321
18 人事委員会	21,606	21,606	21,606	21,606	21,606	21,606	21,606
19 監査事務局	10,106	10,106	10,106	10,106	10,106	10,106	10,106
20 農業委員会	48,181	58,735	58,735	58,735	58,735	58,735	58,735
- 職員人件費	72,256,236	72,766,342	72,766,342	71,555,297	72,766,342	71,555,297	71,555,297
計	440,890,000	465,307,296	465,307,296	428,968,374	465,542,780	430,930,000	430,930,000

\* 予算要求額、 、 については、当初の予算要求から国の制度改正などにより追加で予算要求があったため一致しません。



## 6 全事務事業の要求と査定経過

### ( 1 ) 市長公室



(単位：千円)

事務事業名	<b>秘書事務事業</b>			予算額	37,171
局/部/課	市長公室/秘書課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.75	2款 総務費	1項 総務管理費	1目 一般管理費	市長	37,171
<事業の目的・内容> 市長・副市長の日程の調整を中心とした秘書業務を行います。 市政の振興発展に尽力され、功績のあった方々を称え顕彰します。 芸術又はスポーツの分野において、顕著な功績のあった方々を表彰します。				財政局長	37,171
				要求	37,183
				査定区分	B
				前年度予算額	39,382
				増減	2,211
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>広報事業</b>			予算額	229,287
局/部/課	市長公室/広報課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.79	2款 総務費	1項 総務管理費	6目 広報広聴費	市長	229,287
<事業の目的・内容> 広報紙「市報さいたま」、公式ホームページ、テレビ広報番組をはじめとした 様々な広報媒体や手法を活用し、市民が必要とする情報を迅速かつ正確に発信し ます。また、「さいたま市PRマスタープラン」に基づき、情報発信を効率的・効 果的に行い、施策や事業に対する市民の関心を高め、市民の理解・共感を得ると ともに、市のキャッチフレーズを発信することにより、都市イメージを育て定着 させて、その魅力をアピールします。				財政局長	229,287
				要求	241,796
				査定区分	B
				前年度予算額	241,312
				増減	12,025
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>NHK大型公開番組等開催事業</b>			予算額	1,420
局/部/課	市長公室/広報課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.79	2款 総務費	1項 総務管理費	6目 広報広聴費	市長	1,420
<事業の目的・内容> 地域の文化振興と市民福祉の向上を図るとともに、市内外に向けて本市をア ピールするため、NHKさいたま放送局及び埼玉県産業文化センターとの共催に より、学校音楽コンクールを開催します。				財政局長	1,420
				要求	1,420
				査定区分	A
				前年度予算額	2,680
				増減	1,260
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>広聴事業</b>			予算額	61,061
局/部/課	市長公室/広聴課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.79	2款 総務費	1項 総務管理費	6目 広報広聴費	市長	70,692
<事業の目的・内容> 広く市民の声を聴取し、市民参加の市政を推進するために、市長への提案制 度、タウンミーティング、市民意識調査などの広聴事業を行います。 また、寄せられた市民の声を集約し、市政に反映する仕組みを整備します。				財政局長	70,692
				要求	73,842
				査定区分	B
				前年度予算額	20,193
				増減	40,868
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>パブリックコメント事業</b>			予算額	262	
局/部/課	市長公室/広聴課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.79	2款 総務費	1項 総務管理費	6目 広報広聴費	市長	262	
<事業の目的・内容> パブリック・コメント制度要綱の適正な運用を図るため、実施機関の一連の手續きに対する進行管理とパブリック・コメント委員会を開催するなどの支援を行います。				財政局長	262	
				要求		262
				査定区分	A	
				前年度予算額	262	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>コールセンター運営事業</b>			予算額	36,839	
局/部/課	市長公室/広聴課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.79	2款 総務費	1項 総務管理費	6目 広報広聴費	市長	36,839	
<事業の目的・内容> 市民からの問合せ等に対して1つの窓口で迅速かつ責任ある対応を行うとともに、市政への要望等を的確に把握し、市民サービスの向上を図ることを目的としたコールセンターを運営します。				財政局長	36,839	
				要求		36,839
				査定区分	A	
				前年度予算額	38,000	
				増減	1,161	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

## ( 2 ) 行財政改革推進本部



(単位：千円)

事務事業名 <b>行財政改革推進事業</b>				予算額	3,823	
局/部/課 行財政改革推進本部/行政改革チーム				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	9目 行政管理費	市長	3,823	
<事業の目的・内容> 生産性の高い都市経営を推進することにより「日本一開かれたまち 日本一身近ではやい行政 日本一しあわせを実感できるまち」を実現するため、「さいたま市行財政改革推進プラン2010」に基づいて、「見える改革」「生む改革」「人の改革」の3つの柱を中心に本市の行財政改革を推進します。				財政局長	3,823	
				要求		3,823
				査定区分	A	
				前年度予算額	4,247	
				増減	424	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名 <b>公共施設マネジメント推進事業</b>				予算額	11,465	
局/部/課 行財政改革推進本部/行政改革チーム				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	9目 行政管理費	市長	11,465	
<事業の目的・内容> 「さいたま市公共施設マネジメント計画」に基づき、全市的・総合的な視点から公共施設の効果的かつ効率的な管理運営を推進します。また、市民との協働により、新しい公共の観点から安心・安全・快適な公共施設の環境づくりを推進するため、公共施設市民サポーター制度の活用を図ります。				財政局長	11,465	
				要求		11,465
				査定区分	A	
				前年度予算額	12,350	
				増減	885	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名 <b>事務改善推進事業</b>				予算額	1,187	
局/部/課 行財政改革推進本部/行政改革チーム				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	9目 行政管理費	市長	1,187	
<事業の目的・内容> 全ての職員が業務改善を実践するための強化月間の実施や庁内改善事例発表会の開催、全国都市改善改革実践事例発表会への参加等により、職員が業務改善を身近に感じ、改善・改革が日常的に継続されるような組織風土の確立を目指します。				財政局長	1,187	
				要求		1,187
				査定区分	A	
				前年度予算額	804	
				増減	383	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名 <b>民間力活用推進事業</b>				予算額	4,808	
局/部/課 行財政改革推進本部/民間力活用チーム				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	9目 行政管理費	市長	4,855	
<事業の目的・内容> 少子高齢化などにより、財政状況が非常に厳しくなる中、多様化・複雑化する行政課題に対処するため、民間の活力やノウハウ、アイデアを行政に活用し、公共サービスを提供するPPP(公民連携)を推進します。 また、「さいたま市外郭団体改革プラン」に基づき、外郭団体の経営改善等を行います。				財政局長	4,855	
				要求		4,855
				査定区分	A	
				前年度予算額	3,789	
				増減	1,019	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>(仮称)浦和美園駅東口駅前複合公共施設整備事業</b>			予算額	市民・スポーツ文化局に移管	
局/部/課	行財政改革推進本部/行政改革チーム			〔要求と査定経過〕		
予算書P.83	2款 総務費	1項 総務管理費	11目 自治振興費	市長	40,000	
<事業の目的・内容> 浦和美園駅周辺地域の賑わいの創出とともに、安心して暮らすことができるまちの形成に向けて、浦和美園駅東口駅前に複合公共施設を整備します。				財政局長	40,000	
				要求		54,978
				査定区分	C	
				前年度予算額	-	
	増減		-			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

[査定区分] A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

### ( 3 ) 政 策 局



(単位：千円)

事務事業名	<b>埼玉高速鉄道支援事業</b>			予算額	<b>548,900</b>			
局/部/課	政策局/政策企画部/地下鉄7号線延伸対策課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 85	2款 総務費	1項 総務管理費	13目 交通対策費	市長	548,900			
<事業の目的・内容> 埼玉高速鉄道株式会社の経営安定化を図るため、引き続き、埼玉県及び川口市と共同で経営支援を行います。(平成22年度から平成31年度まで)				財政局長	548,900			
				要求		549,800		
				査定区分	B			
				前年度予算額	543,200			
				増減	5,700			
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。							
事務事業名	<b>地下鉄7号線延伸促進事業</b>			予算額	<b>28,557</b>			
局/部/課	政策局/政策企画部/地下鉄7号線延伸対策課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 85	2款 総務費	1項 総務管理費	13目 交通対策費	市長	28,557			
<事業の目的・内容> 地下鉄7号線の延伸について、経済性等を十分に考慮し、まちづくりと連動させたうえで、平成24年度末までに事業着手することを目標に、埼玉県と共同で取り組んでいきます。				財政局長	28,557			
				要求		28,557		
				査定区分	A			
				前年度予算額	29,361			
				増減	804			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>企画調整事務事業</b>			予算額	<b>11,413</b>			
局/部/課	政策局/政策企画部/企画調整課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	1目 企画総務費	市長	11,413			
<事業の目的・内容> 政策局の筆頭課となる企画調整課が所掌する事務事業が円滑に行われるようにするとともに、市と大学コンソーシアムとの連携、PRキャラクターの利活用等を推進します。				財政局長	11,413			
				要求		11,413		
				査定区分	A			
				前年度予算額	29,748			
				増減	18,335			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>広域行政推進事業</b>			予算額	<b>474</b>			
局/部/課	政策局/政策企画部/企画調整課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	1目 企画総務費	市長	474			
<事業の目的・内容> 様々な行政課題に対応していくため、国・県・政令指定都市等と連携し、広域行政を積極的に推進します。				財政局長	474			
				要求		474		
				査定区分	A			
				前年度予算額	614			
				増減	140			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>自治基本条例制定事業</b>			予算額	5,272
局/部/課	政策局/政策企画部/企画調整課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	1目 企画総務費	市長	5,272
<事業の目的・内容> 本市の自治の基本理念や市政運営の基本的事項等を定める自治基本条例の制定に向けて、様々な市民参画の手法を活用しながら検討を進めます。				財政局長	5,272
				要求	5,272
				査定区分	A
				前年度予算額	6,500
				増減	1,228
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>合併振興基金積立金</b>			予算額	12,000
局/部/課	政策局/政策企画部/企画調整課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	1目 企画総務費	市長	12,000
<事業の目的・内容> 合併振興基金の運用から生じる預金利子により、市民の連帯強化や一体感の醸成、地域振興のための事業展開を図ります。				財政局長	12,000
				要求	12,000
				査定区分	A
				前年度予算額	16,000
				増減	4,000
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>庁舎整備基金積立金</b>			予算額	505,914
局/部/課	政策局/政策企画部/企画調整課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	1目 企画総務費	市長	505,914
<事業の目的・内容> 庁舎の更新の時期に備え、庁舎(本庁舎又は区役所)整備に必要な経費の財源に充てるため、基金への積立を行います。				財政局長	505,914
				要求	1,007,414
				査定区分	D
				前年度予算額	505,876
				増減	38
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>総合振興計画策定事業</b>			予算額	26,565
局/部/課	政策局/政策企画部/企画調整課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	1目 企画総務費	市長	26,565
<事業の目的・内容> 市政運営の最も基本となる総合振興計画のうち、基本構想に基づき、各行政分野における施策を総合的、体系的に示す次期基本計画(計画期間(予定):平成26~32年度)を平成25年度末までに策定します。 また、基本計画に定められた施策を展開するため、個別の具体的な事業を定めた新実施計画の進捗状況を毎年度把握し、とりまとめて公表します。				財政局長	26,565
				要求	26,565
				査定区分	A
				前年度予算額	18,540
				増減	8,025
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>さいたま新都心第8-1A街区整備促進事業</b>			予算額	<b>6,299</b>			
局/部/課	政策局/政策企画部/企画調整課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.89	2款 総務費	2項 企画費	1目 企画総務費	市長	6,299			
<事業の目的・内容> さいたま新都心第8-1A街区は、「さいたま赤十字病院」と「県立小児医療センター」をあわせて移転し、一体的な整備に向け、取組を進めます。 また、当街区の基本コンセプトの「安心・安全」をより一層高めるための機能の付加という観点から、市民や病院を利用される方にとって、有益な機能の導入について検討を進めます。				財政局長	6,299			
				要求		31,822		
				査定区分	E			
				前年度予算額	9,887			
				増減	3,588			
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。							
事務事業名	<b>情報システム最適化事業</b>			予算額	<b>80,614</b>			
局/部/課	政策局/政策企画部/IT政策課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.89	2款 総務費	2項 企画費	1目 企画総務費	市長	80,614			
<事業の目的・内容> 情報システムの業務プロセスを標準化し、効率的な情報システムの構築・運用を進め、情報システム経費の適正化を図ると共に、情報セキュリティ研修や監査の継続的な実施により、情報セキュリティの強化を推進します。また、「第三次さいたま市情報化計画」に基づき、電子市役所の構築等、市民サービスの充実に取り組みます。				財政局長	80,614			
				要求		90,499		
				査定区分	B			
				前年度予算額	32,594			
				増減	48,020			
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。							
事務事業名	<b>情報化推進事業</b>			予算額	<b>3,653,753</b>			
局/部/課	政策局/政策企画部/情報システム課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.89	2款 総務費	2項 企画費	1目 企画総務費	市長	3,704,093			
<事業の目的・内容> 政令指定都市に相応しい行政運営の効率化や質の高い市民サービスの提供を行う事を目的として、情報システムの効率的・安定的な管理運用を行います。				財政局長	3,704,093			
				要求		3,902,024		
				査定区分	B			
				前年度予算額	3,592,748			
				増減	61,005			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>政策調査事務事業</b>			予算額	<b>15,524</b>			
局/部/課	政策局/都市経営戦略室			〔要求と査定経過〕				
予算書P.89	2款 総務費	2項 企画費	1目 企画総務費	市長	15,524			
<事業の目的・内容> 「しあわせ倍増プラン2009」の進捗状況及び成果を客観的に検証するため、外部評価を行うとともに、市民参加の市民評価報告会を開催します。また、指定都市市長会や九都県市首脳会議等と連携し、地域主権改革や大都市制度等について、国や県に対して本市の意見を積極的に発信します。				財政局長	15,524			
				要求		17,904		
				査定区分	A			
				前年度予算額	18,379			
				増減	2,855			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>東京事務所管理運営事業</b>			予算額	10,229	
局/部/課	政策局/東京事務所			〔要求と査定経過〕		
予算書P.89	2款 総務費	2項 企画費	1目 企画総務費	市長	10,229	
<事業の目的・内容> 市の政策立案、施策・事業の推進及び市政の発展に寄与するため、市政に関連する情報の収集、国会、各省庁その他関係機関との連絡調整を行うとともに、市の都市イメージや存在感を高めるシティセールスを実施します。				財政局長	10,229	
				要求		10,229
				査定区分	A	
				前年度予算額	10,107	
				増減	122	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>さいたまの魅力発信事業</b>			予算額	5,122	
局/部/課	政策局/東京事務所			〔要求と査定経過〕		
予算書P.89	2款 総務費	2項 企画費	1目 企画総務費	市長	5,122	
<事業の目的・内容> 東京都心部において新たな都市PRイベントを開催することにより、都市ブランドの向上や誘客促進などに取り組みます。				財政局長	5,122	
				要求		5,122
				査定区分	A	
				前年度予算額	0	
				増減	皆増	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

## ( 4 ) 総 務 局



(単位：千円)

事務事業名 <b>式典事務事業</b>				予算額	716	
局/部/課 総務局/総務部/総務課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 75	2款 総務費	1項 総務管理費	1目 一般管理費	市長	716	
<事業の目的・内容> 市政運営に協力していただいている市内各界の代表者を対象に、市政運営のための情報交換の場を設定することにより、円滑な市政運営の確保及び市政運営への市民参画・参加意識の醸成を図ることを目的とします。				財政局長	716	
				要求		716
				査定区分	A	
				前年度予算額	17,806	
				増減	17,090	
査定の考え方		所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名 <b>平和推進事業</b>				予算額	2,324	
局/部/課 総務局/総務部/総務課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 75	2款 総務費	1項 総務管理費	1目 一般管理費	市長	2,324	
<事業の目的・内容> 人類共通の願いである世界の恒久平和を実現するため、平和展及び平和図画・ポスターコンクールを実施し、戦争の悲惨さを風化させることのないよう後世に伝えるとともに、市民の平和意識の高揚を図ります。				財政局長	2,324	
				要求		2,324
				査定区分	A	
				前年度予算額	2,420	
				増減	96	
査定の考え方		所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名 <b>コンプライアンス推進事業</b>				予算額	666	
局/部/課 総務局/総務部/総務課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 75	2項 総務費	1項 総務管理費	1目 一般管理費	市長	666	
<事業の目的・内容> 職員の公正な職務執行と不祥事の再発防止に向けて、職員の倫理意識の一層の向上を図るとともに、庁内のコンプライアンス体制を確立し、市政に対する市民の信頼回復に努めてまいります。				財政局長	666	
				要求		749
				査定区分	B	
				前年度予算額	0	
				増減	皆増	
査定の考え方		既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名 <b>臨時職員等管理事業</b>				予算額	322,570	
局/部/課 総務局/人事部/給与課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 75	2款 総務費	1項 総務管理費	1目 一般管理費	市長	322,570	
<事業の目的・内容> 緊急又は臨時の職若しくは育児休業等の職員の代替として臨時職員を配置します。				財政局長	322,570	
				要求		322,570
				査定区分	A	
				前年度予算額	350,904	
				増減	28,334	
査定の考え方		所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>職員退職手当基金積立金</b>			予算額	8
局/部/課	総務局/人事部/給与課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 75	2款 総務費	1項 総務管理費	1目 一般管理費	市長	8
<事業の目的・内容> 職員の退職手当の財源とするために積み立てている職員退職手当基金に対し、積み立てを行います。				財政局長	8
				要求	8
				査定区分	A
				前年度予算額	10
				増減	2
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>浄書印刷事業</b>			予算額	85,559
局/部/課	総務局/総務部/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 77	2款 総務費	1項 総務管理費	3目 事務管理費	市長	85,552
<事業の目的・内容> 共用複写機を設置し台数や使用枚数を適正に管理すること、比較的簡易な印刷業務を印刷センターへ集中化させて行うこと及び軽印刷機を使って職員自らが印刷を行うことにより、経費の抑制と事務の効率化を図ります。				財政局長	85,552
				要求	85,552
				査定区分	A
				前年度予算額	91,021
				増減	5,462
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>文書管理事業</b>			予算額	439,579
局/部/課	総務局/総務部/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 77	2款 総務費	1項 総務管理費	3目 事務管理費	市長	436,135
<事業の目的・内容> 各課における文書事務を統括管理し、公文書の適正かつ効率的な処理及び管理を行います。				財政局長	436,135
				要求	436,135
				査定区分	A
				前年度予算額	459,056
				増減	19,477
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>総務管理事業</b>			予算額	3,665
局/部/課	総務局/総務部/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 77	2款 総務費	1項 総務管理費	3目 事務管理費	市長	3,665
<事業の目的・内容> 市議会及び局・部・課内外との連絡調整等について、効率的かつ効果的な執務環境を図ることにより、円滑な事務の遂行を確保します。				財政局長	3,665
				要求	3,665
				査定区分	A
				前年度予算額	3,888
				増減	223
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>訟務事務事業</b>			予算額	8,296
局/部/課	総務局/総務部/法制課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.77	2款 総務費	1項 総務管理費	3目 事務管理費	市長	8,296
<事業の目的・内容> 行政執務上の法律問題及び訴訟に対して、顧問弁護士制度及び弁護士への訴訟委託を実施し、法的な対応及び判断を明確なものとしています。				財政局長	8,296
				要求	8,296
				査定区分	A
				前年度予算額	8,803
				増減	507
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>議案作成等事業</b>			予算額	1,168
局/部/課	総務局/総務部/法制課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.77	2款 総務費	1項 総務管理費	3目 事務管理費	市長	1,168
<事業の目的・内容> 市議会における審議が円滑に行われるよう、見やすく適切な議案書を作成しています。				財政局長	1,168
				要求	1,168
				査定区分	A
				前年度予算額	1,288
				増減	120
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>法規事務事業</b>			予算額	15,339
局/部/課	総務局/総務部/法制課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.77	2款 総務費	1項 総務管理費	3目 事務管理費	市長	15,339
<事業の目的・内容> 市の条例、規則等を掲載した例規集について、情報公開コーナー、インターネット等により情報提供を行っています。また、法令参考図書の整備及び他の地方公共団体との情報交換などにより、行政上の諸問題についての調査研究等を行っています。				財政局長	15,339
				要求	15,339
				査定区分	A
				前年度予算額	15,423
				増減	84
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>人事管理事務事業</b>			予算額	119,192
局/部/課	総務局/人事部/人事課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.77	2款 総務費	1項 総務管理費	5目 人事管理費	市長	119,192
<事業の目的・内容> 市民サービスの向上を図るために、職員の適正な人事管理を行います。				財政局長	95,829
				要求	119,192
				査定区分	A
				前年度予算額	123,100
				増減	3,908
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。 なお総務事務委託費について、市長査定で増額しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>給与管理事業</b>			予算額	1,677	
局/部/課	総務局/人事部/給与課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.77	2款 総務費	1項 総務管理費	5目 人事管理費	市長	1,677	
<事業の目的・内容> 職員給与について、本市人事委員会勧告等を考慮し、適正な給与制度を構築するとともに、効率的かつ正確な支給を行います。 また、市長等の給料の額等を審議するさいたま市特別職報酬等審議会の運営を行います。				財政局長	1,677	
				要求		1,677
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,958	
				増減	281	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>職員福利厚生事業</b>			予算額	132,599	
局/部/課	総務局/人事部/厚生課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.77	2款 総務費	1項 総務管理費	5目 人事管理費	市長	132,599	
<事業の目的・内容> 福利厚生制度を見直しつつ、各事業を実施することにより、職員の生活安定ならびに公務能率の増進を図ることを目的とするものです。また、事業終了により閉鎖となっている職員住宅(土地・建物)について、処分に向けた近隣家屋の調査・解体工事等を行い、維持管理に係るコストの削減や売却することで歳出を抑制し、歳入の増加を図ります。				財政局長	132,599	
				要求		139,444
				査定区分	B	
				前年度予算額	5,017	
				増減	127,582	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>職員安全衛生管理事業</b>			予算額	119,639	
局/部/課	総務局/人事部/厚生課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.77	2款 総務費	1項 総務管理費	5目 人事管理費	市長	119,639	
<事業の目的・内容> 職員の労働安全衛生と健康管理に係る事業を実施し、意識の向上・安全の確保・健康の保持及び増進を図り、快適な執務環境の整備と事務の効率化を促すことを目的とするものです。				財政局長	119,639	
				要求		119,639
				査定区分	A	
				前年度予算額	119,171	
				増減	468	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>公務災害補償及び認定・審査会事務事業</b>			予算額	107	
局/部/課	総務局/人事部/厚生課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.77	2款 総務費	1項 総務管理費	5目 人事管理費	市長	107	
<事業の目的・内容> 議会の議員、その他非常勤職員の公務・通勤災害に対する補償の実施と、認定委員会・審査会を開催・運営し、被災職員の損害に対し必要な補償を行い、職員や遺族の生活の安定と福祉の向上を目的とするものです。				財政局長	107	
				要求		107
				査定区分	A	
				前年度予算額	107	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名 <b>職員研修事業</b>				予算額	27,432	
局/部/課 総務局/人事部/人材育成課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 77	2款 総務費	1項 総務管理費	5目 人事管理費	市長	27,432	
<事業の目的・内容> 自治体を取り巻く様々な環境の変化や直面する行政課題に的確に対応できる職員を育成するために、基本研修をはじめ、課題別研修、派遣研修、所属内研修への支援等を実施するものです。				財政局長	27,432	
				要求		28,535
				査定区分	A	
				前年度予算額	28,279	
				増減	847	
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名 <b>職員研修センター管理運営事業</b>				予算額	36,315	
局/部/課 総務局/人事部/人材育成課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 77	2款 総務費	1項 総務管理費	5目 人事管理費	市長	36,315	
<事業の目的・内容> 職員研修の効率的・効果的運営を行うため、職員研修センターの施設及び設備の維持・管理運営を行います。				財政局長	36,315	
				要求		36,315
				査定区分	A	
				前年度予算額	38,139	
				増減	1,824	
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名 <b>行政管理事業</b>				予算額	18,060	
局/部/課 総務局/総務部/総務課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	9目 行政管理費	市長	18,060	
<事業の目的・内容> 政令指定都市においては、毎会計年度、当該会計年度に係る外部監査を実施しなければならないという地方自治法の規定に基づき、本市の組織に属さない外部の専門家である弁護士、公認会計士、税理士等と包括外部監査契約を締結し、監査報告を受けることなどにより、適切な行政管理を行います。				財政局長	18,060	
				要求		18,060
				査定区分	A	
				前年度予算額	19,010	
				増減	950	
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名 <b>歴史資料収集・保存・活用事業</b>				予算額	9,474	
局/部/課 総務局/総務部/総務課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	9目 行政管理費	市長	9,474	
<事業の目的・内容> 市域に関する古文書や行政文書、写真、刊行物等を収集・整理・保存し、市民の文化的財産として後世に残していくとともに、郷土の歴史資料として活用を図ります。また、調査・研究の成果として、歴史刊行物を発刊します。				財政局長	9,474	
				要求		9,474
				査定区分	A	
				前年度予算額	29,112	
				増減	19,638	
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。						

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>情報公開制度推進事業</b>			予算額	14,604	
局/部/課	総務局/総務部/行政透明推進課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	9目 行政管理費	市長	4,745	
<事業の目的・内容> 市民の知る権利を保障する情報開示制度と、市の保有する個人情報の適正な取扱いを確保し、自己情報の開示等の請求権を保障する個人情報保護制度の事務を行うとともに、市民が市政に関する正確で分かりやすい情報を迅速かつ容易に得られるように提供することにより、市政の「見える化」を推進します。				財政局長	4,745	
				要求		4,745
				査定区分	A	
				前年度予算額	4,781	
				増減	9,823	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>人権政策推進事業</b>			予算額	12,052	
局/部/課	総務局/総務部/人権政策推進課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 87	2款 総務費	1項 総務管理費	16目 人権政策推進費	市長	12,052	
<事業の目的・内容> 同和問題をはじめとする様々な人権問題は依然として社会に根強く存在し、基本的人権が完全に保障されていない状況にあります。こうした問題の解決には、市民一人ひとりの人権意識を高める必要があるため、講演会や研修会を開催するなどして、人権啓発・教育を推進していきます。				財政局長	12,052	
				要求		12,052
				査定区分	A	
				前年度予算額	12,708	
				増減	656	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>三つ和会館管理運営事業</b>			予算額	13,485	
局/部/課	総務局/総務部/人権政策推進課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 87	2項 総務費	1項 総務管理費	16目 人権政策推進費	市長	13,485	
<事業の目的・内容> さまざまな人権問題に対する理解を深めるための講演会や講座を行う人権啓発の拠点施設として、また、近隣地域住民の交流活動の場として、人権意識の高揚や地域福祉の向上を図ります。				財政局長	13,485	
				要求		13,485
				査定区分	A	
				前年度予算額	13,498	
				増減	13	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>恩給支給事務事業</b>			予算額	2,835	
局/部/課	総務局/人事部/厚生課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 89	2款 総務費	1項 総務管理費	19目 恩給及び退職年金費	市長	2,835	
<事業の目的・内容> 共済制度移行以前の永年勤続者の遺族の生活を支えることを目的とし、遺族扶助料を支給するものです。				財政局長	2,835	
				要求		2,835
				査定区分	A	
				前年度予算額	2,835	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>統計事務事業</b>			予算額	2,147	
局/部/課	総務局/総務部/総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 99	2款 総務費	7項 統計調査費	1目 統計調査総務費	市長	2,147	
<事業の目的・内容> 統計調査を円滑に実施するため、統計調査員の資質を向上させ、統計事務の研究・改善を図ります。また、統計書の刊行や各種統計調査の結果を公表するとともに、調査結果を分析して、市民の所得水準や市の経済構造を明らかにし、新たな行政計画や政策形成にも資することができる基礎資料を提供します。				財政局長	2,147	
				要求		5,147
				査定区分	D	
				前年度予算額	2,285	
				増減	138	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					
事務事業名	<b>基幹統計調査事業</b>			予算額	37,091	
局/部/課	総務局/総務部/総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 101	2款 総務費	7項 統計調査費	2目 統計調査費	市長	37,091	
<事業の目的・内容> 統計法に基づく国の基幹統計を作成するための調査を実施します。				財政局長	37,091	
				要求		37,091
				査定区分	A	
				前年度予算額	65,747	
				増減	28,656	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>各種統計調査事業</b>			予算額	470	
局/部/課	総務局/総務部/総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 101	2款 総務費	7項 統計調査費	2目 統計調査費	市長	470	
<事業の目的・内容> 埼玉県統計調査条例等に基づく埼玉県町(丁)字別人口調査及び埼玉県住民異動月報を調査作成します。				財政局長	470	
				要求		470
				査定区分	A	
				前年度予算額	470	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>危機対策事業</b>			予算額	12,555	
局/部/課	総務局/危機管理部/安心安全課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 103	2款 総務費	9項 危機管理費	1目 防災総務費	市長	14,748	
<事業の目的・内容> 自然災害や事件・事故・感染症などの市民生活を脅かす危機事案に対し、危機発生時の初動対応を確保するための体制を整備・充実させ、併せて職員の危機意識の向上・強化を図ります。 また、危機管理体制の拠点施設として(暫定)オペレーションルームを整備するとともに、(仮称)危機管理センターの基本構想・計画を策定します。				財政局長	9,948	
				要求		39,381
				査定区分	E	
				前年度予算額	6,325	
				増減	6,230	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 なお(仮称)危機管理センターの基本構想・計画策定経費について、市長査定で増額しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>防災対策事業</b>			予算額	<b>843,083</b>		
局/部/課	総務局/危機管理部/防災課			〔要求と査定経過〕			
予算書P.103	2款 総務費	9項 危機管理費	1目 防災総務費	市長	843,083		
<事業の目的・内容> 東日本大震災の教訓を踏まえ、帰宅困難者対策や避難者数を考慮し、見直した備蓄計画により、非常用物資の分散備蓄を計画的に進めるとともに、現在運用中の各システムを総合的に管理する防災情報システム及び災害に強い無線システムを構築します。また、長期にわたる避難生活に備えて、災害用マンホール型トイレの整備を進めます。				財政局長	843,083		
				要求		883,660	
				査定区分	B		
				前年度予算額	822,003		
				増減	21,080		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						
事務事業名	<b>防災訓練事業</b>			予算額	<b>47,165</b>		
局/部/課	総務局/危機管理部/防災課			〔要求と査定経過〕			
予算書P.103	2款 総務費	9項 危機管理費	1目 防災総務費	市長	47,165		
<事業の目的・内容> さいたま市地域防災計画に基づき、本市防災体制の充実強化及び防災関係機関相互連携の強化を図るとともに、災害対応能力の向上及び市民等の防災意識の高揚を図ることを目的に実施します。				財政局長	47,165		
				要求		47,545	
				査定区分	B		
				前年度予算額	50,434		
				増減	3,269		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						
事務事業名	<b>自主防災組織育成事業</b>			予算額	<b>138,411</b>		
局/部/課	総務局/危機管理部/防災課			〔要求と査定経過〕			
予算書P.103	2款 総務費	9項 危機管理費	1目 防災総務費	市長	138,743		
<事業の目的・内容> 「自分たちのまちは自分たちで守る」というスローガンのもと、災害時において地域住民が団結して地域を守る自主防災組織の結成促進及び育成強化を図ります。また、防災士の資格取得による防災アドバイザーの養成及び防災ボランティアコーディネーターの養成を行うとともに、養成した人材に対する継続的なフォローアップ研修を行います。				財政局長	138,743		
				要求		139,131	
				査定区分	B		
				前年度予算額	130,569		
				増減	7,842		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						
事務事業名	<b>災害応急対策事業</b>			予算額	<b>5</b>		
局/部/課	総務局/危機管理部/防災課			〔要求と査定経過〕			
予算書P.103	2款 総務費	9項 危機管理費	1目 防災総務費	市長	5		
<事業の目的・内容> 災害発生時、被害が発生した場合に応急対策を行い、被害を最小限に食い止めるとともに、被災地に対する支援活動を行うことを目的とします。				財政局長	5		
				要求		5	
				査定区分	A		
				前年度予算額	1,227		
				増減	1,222		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

## ( 5 ) 財 政 局



(単位：千円)

事務事業名	<b>予算編成及び執行管理事業</b>			予算額	12,084	
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.79	2款 総務費	1項 総務管理費	7目 財政管理費	市長	12,084	
<事業の目的・内容> 予算編成にかかる各種調製作業及び執行管理における事務を行うとともに、市議会における予算案の審議において必要となる予算書及び予算案の概要について、わかりやすい予算の編成に努めます。また、積極的な行政情報の「見える化」を図り予算編成過程の公開を推進するため、公表対象事業の範囲を拡大します。				財政局長	11,222	
				要求		11,222
				査定区分	A	
				前年度予算額	11,543	
				増減	541	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。 なお総額調整により、市長査定で増額しました。					
事務事業名	<b>財政公表及び財政分析事業</b>			予算額	4,200	
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.79	2款 総務費	1項 総務管理費	7目 財政管理費	市長	4,200	
<事業の目的・内容> 企業会計の手法を用いて財務書類を整備し、本市の財政状態を明らかにしていきます。				財政局長	4,200	
				要求		4,200
				査定区分	A	
				前年度予算額	4,500	
				増減	300	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>工事等契約関係及び業者登録管理事業</b>			予算額	29,570	
局/部/課	財政局/契約管理部/契約課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.79	2款 総務費	1項 総務管理費	7目 財政管理費	市長	29,570	
<事業の目的・内容> 建設工事等について、業者選定、入札及び契約事務を行うとともに、入札制度に係る調査及び研究を行います。 また、本市との契約を希望する業者を対象に入札参加資格の申請受付・審査を行い、資格を有する者を登録名簿に登載し、適正かつ公平な契約事務の遂行を図ります。				財政局長	29,570	
				要求		29,570
				査定区分	A	
				前年度予算額	29,876	
				増減	306	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>物品購入事務事業</b>			予算額	244	
局/部/課	財政局/契約管理部/調達課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.79	2款 総務費	1項 総務管理費	7目 財政管理費	市長	244	
<事業の目的・内容> 物品購入等について、各所管からの依頼に基づき、業者選定、入札及び契約事務を行います。				財政局長	244	
				要求		244
				査定区分	A	
				前年度予算額	146	
				増減	98	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>委託契約事務事業</b>			予算額	212	
局/部/課	財政局/契約管理部/調達課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 79	2款 総務費	1項 総務管理費	7目 財政管理費	市長	212	
<事業の目的・内容> 入札・契約事務に関し、より一層の公平性・透明性を確保するとともに、効率的に事務を執行するため、庁内職員を対象とした業務委託の契約事務に必要な研修会を開催します。 また、当課職員も契約事務に関する外部の講習会に参加します。				財政局長	212	
				要求		212
				査定区分	A	
				前年度予算額	310	
				増減	98	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>工事検査事業</b>			予算額	3,017	
局/部/課	財政局/契約管理部/工事検査課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 79	2款 総務費	1項 総務管理費	7目 財政管理費	市長	3,017	
<事業の目的・内容> 工事請負費にて発注された工事を対象に、地方自治法第234条の2(契約の履行の確保)に基づく検査業務を厳正かつ、公平に行い、行政予算の効率的執行と公共施設の資質向上を図ります。				財政局長	3,017	
				要求		3,017
				査定区分	A	
				前年度予算額	3,989	
				増減	972	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>公有財産管理事業</b>			予算額	117,538	
局/部/課	財政局/財政部/用地管財課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	8目 財産管理費	市長	121,877	
<事業の目的・内容> 公有財産の取得・管理・処分を適正に行い、効果的な財産の運用を図るものです。				財政局長	121,877	
				要求		121,877
				査定区分	A	
				前年度予算額	136,487	
				増減	18,949	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>財産評価委員会運営事業</b>			予算額	737	
局/部/課	財政局/財政部/用地管財課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	8目 財産管理費	市長	737	
<事業の目的・内容> 不動産の取得又は処分に関する価格の適正を期するため、財産評価委員会を設置し適正な執行を図るものです。				財政局長	737	
				要求		737
				査定区分	A	
				前年度予算額	737	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>用地取得管理事業</b>			予算額	<b>616</b>
局/部/課	財政局/財政部/用地管財課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	8目 財産管理費	市長	2,100
<事業の目的・内容> さいたま市における用地事務の適正化・公平性の維持に努めるため、用地対策連絡協議会への加入や研修への参加を通じて用地に関する情報収集を行い、補償基準等の改正・整備を行います。				財政局長	2,100
				要求	210,412
				査定区分	E
				前年度予算額	497
				増減	119
査定の考え方	土地開発公社からの事業用地の買戻しについては、2月補正予算にて前倒し計上しました。				
事務事業名	<b>庁舎管理事業</b>			予算額	<b>598,256</b>
局/部/課	財政局/財政部/庁舎管理課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	8目 財産管理費	市長	594,525
<事業の目的・内容> 本庁舎を安全で効率の良い施設として維持するために適正な管理、運営を行います。				財政局長	592,525
				要求	597,325
				査定区分	B
				前年度予算額	623,299
				増減	25,043
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 なお総額調整により、市長査定で増額しました。				
事務事業名	<b>庁用自動車等管理事業</b>			予算額	<b>135,448</b>
局/部/課	財政局/財政部/庁舎管理課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	8目 財産管理費	市長	132,015
<事業の目的・内容> 自動車保険業務等の一括業務、本庁舎及び区役所の車両管理業務を行います。				財政局長	132,015
				要求	135,576
				査定区分	B
				前年度予算額	103,931
				増減	31,517
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>財政調整基金積立金</b>			予算額	<b>44,875</b>
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 89	2款 総務費	1項 総務管理費	17目 財政調整基金費	市長	44,875
<事業の目的・内容> 年度間の財源調製等のために積み立てている財政調整基金に対して、積み立てを行います。				財政局長	44,875
				要求	44,875
				査定区分	A
				前年度予算額	59,768
				増減	14,893
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>減債基金積立金</b>			予算額	20,140	
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 89	2款 総務費	1項 総務管理費	18目 減債基金費	市長	20,140	
<事業の目的・内容> 市債の償還に必要な財源を確保し、将来にわたる財政の健全な運営を行うための基金に対して、積み立てを行います。				財政局長	20,140	
				要求		20,140
				査定区分	A	
				前年度予算額	26,841	
				増減	6,701	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>固定資産評価審査委員会事業</b>			予算額	3,033	
局/部/課	財政局/税務部/税制課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 91	2款 総務費	3項 徴税費	1目 税務総務費	市長	3,033	
<事業の目的・内容> 固定資産税及び都市計画税において、固定資産課税台帳に登録された価格に関する納税者からの不服の申出に対し、固定資産評価審査委員会で審査し決定します。				財政局長	3,033	
				要求		3,033
				査定区分	A	
				前年度予算額	974	
				増減	2,059	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>税務管理事業</b>			予算額	43,559	
局/部/課	財政局/税務部/税制課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 91	2款 総務費	3項 徴税費	2目 賦課徴収費	市長	43,559	
<事業の目的・内容> 課税事務を円滑に進めるうえでの総合調整並びに税の啓発や研修等を行います。				財政局長	43,559	
				要求		43,559
				査定区分	A	
				前年度予算額	67,360	
				増減	23,801	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>個人市民税賦課事業</b>			予算額	215,101	
局/部/課	財政局/税務部/市民税課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 91	2款 総務費	3項 総務費	2目 賦課徴収費	市長	171,421	
<事業の目的・内容> 市内に住所を有する個人、市内に住所を有しないが、事務所・事業所又は家屋敷を有する個人に対して、所得に基づき公平・公正に賦課し、適正な課税に努めます。				財政局長	171,421	
				要求		171,421
				査定区分	A	
				前年度予算額	185,284	
				増減	29,817	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>法人市民税賦課事業</b>			予算額	10,804	
局/部/課	財政局/税務部/市民税課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 91	2款 総務費	3項 総務費	2目 賦課徴収費	市長	10,804	
<事業の目的・内容> 市内に事業所等を有する法人を対象として、設立・異動等のデータを管理するとともに、提出された法人市民税申告書の申告内容を精査、データ登録し、調定資料を作成します。また、国・県の課税資料と市への申告データとの突合により、税額に差異があった場合は、更正処理を行い、公平・適正な課税に努めます。				財政局長	10,804	
				要求		10,804
				査定区分	A	
				前年度予算額	7,645	
				増減	3,159	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>軽自動車税賦課事業</b>			予算額	46,912	
局/部/課	財政局/税務部/市民税課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 93	2款 総務費	3項 総務費	2目 賦課徴収費	市長	46,912	
<事業の目的・内容> 市内に定置場のある軽自動車等の所有者に対し、軽自動車税を賦課徴収するため、申告書の受付・入力、標識の交付、納税通知書の作成・通知を行い、公平・公正に賦課し、適正な課税に努めます。				財政局長	46,912	
				要求		46,912
				査定区分	A	
				前年度予算額	31,630	
				増減	15,282	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>その他市税賦課事業</b>			予算額	1,932	
局/部/課	財政局/税務部/市民税課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 93	2款 総務費	3項 総務費	2目 賦課徴収費	市長	1,932	
<事業の目的・内容> 市たばこ税、入湯税、事業所税について、申告書等の受付を行い、申告内容を精査、データ登録し、調定資料を作成します。また、新設や未申告の事業所等に対して現地調査を行い、公平・適正な課税に努めます。				財政局長	1,932	
				要求		1,932
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,022	
				増減	910	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>固定資産税及び都市計画税賦課事業</b>			予算額	202,870	
局/部/課	財政局/税務部/固定資産税課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 93	2款 総務費	3項 徴税费	2目 賦課徴収費	市長	202,870	
<事業の目的・内容> 固定資産税及び都市計画税の課税客体である市内の土地・家屋・償却資産の把握を的確に行い、所有者に対し公平・公正に賦課し適正な課税に努めます。				財政局長	202,870	
				要求		202,879
				査定区分	B	
				前年度予算額	212,499	
				増減	9,629	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>市税還付金及び還付加算金</b>			予算額	800,000			
局/部/課	財政局/債権整理推進室/収納調査課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.93	2款 総務費	3項 徴税费	2目 賦課徴収費	市長	800,000			
<事業の目的・内容> 市税等の収納管理を適正に行うため、過誤納金、課税の更正・取消等により生じる還付金及び還付加算金を還付並びに充当します。				財政局長	800,000			
				要求		800,000		
				査定区分	A			
				前年度予算額	800,000			
				増減	0			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>収納対策事業</b>			予算額	66,103			
局/部/課	財政局/債権整理推進室/収納対策課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.93	2款 総務費	3項 徴税费	2目 賦課徴収費	市長	66,103			
<事業の目的・内容> 市税及び国民健康保険税の収入未済額の圧縮と収納率の向上を図るための収納対策を推進します。また、「さいたま市債権回収対策基本計画」に掲げる対象債権のうち、入学準備金・奨学金貸付金及び市立病院入院医療費(私債権)の高額困難事案を引き継ぎ、集中的に滞納整理を行うとともに、債権所管課の徴収技術の向上を図るための支援を行います。				財政局長	66,103			
				要求		66,103		
				査定区分	A			
				前年度予算額	68,615			
				増減	2,512			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>収納調査事業</b>			予算額	127,402			
局/部/課	財政局/債権整理推進室/収納調査課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.93	2款 総務費	3項 徴税费	2目 賦課徴収費	市長	127,402			
<事業の目的・内容> 市税等の収納管理及び滞納整理を円滑に行うため、口座振替の管理、滞納者に係る督促及び催告並びに調査を行います。				財政局長	127,402			
				要求		127,402		
				査定区分	A			
				前年度予算額	82,632			
				増減	44,770			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>債権回収事業</b>			予算額	7,190			
局/部/課	財政局/債権整理推進室/債権回収課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.93	2款 総務費	3項 徴税费	2目 賦課徴収費	市長	7,190			
<事業の目的・内容> 催告・折衝、財産調査、滞納処分、滞納処分の停止といった一連の滞納整理事務をスピードアップし、各事案に対しての処分と停止の早期見極めをし、早期完結を行います。				財政局長	7,190			
				要求		7,190		
				査定区分	A			
				前年度予算額	6,400			
				増減	790			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>元金償還金</b>			予算額	<b>36,810,076</b>
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.191	12款 公債費	1項 公債費	1目 元金	市長	36,810,076
<事業の目的・内容> 普通建設事業費の世代間負担の公平を確保するために借り入れた市債の元金を償還します。				財政局長	36,803,176
				要求	36,803,176
				査定区分	A
				前年度予算額	35,957,885
				増減	852,191
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>公債管理特別会計繰出金</b>			予算額	<b>4,200,000</b>
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.191	12款 公債費	1項 公債費	1目 元金	市長	4,200,000
<事業の目的・内容> 公債管理特別会計に対して、市場公募地方債の満期一括償還に備えるため、一般会計から繰り出しを行います。				財政局長	4,200,000
				要求	4,200,000
				査定区分	A
				前年度予算額	3,600,000
				増減	600,000
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>長期借入金利息</b>			予算額	<b>4,438,086</b>
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.191	12款 公債費	1項 公債費	2目 利息	市長	4,438,086
<事業の目的・内容> 普通建設事業費の世代間負担の公平を確保するために借り入れた市債の利息を償還します。				財政局長	4,573,867
				要求	4,971,484
				査定区分	B
				前年度予算額	4,968,538
				増減	530,452
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>一時借入金利息</b>			予算額	<b>187,768</b>
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.191	12款 公債費	1項 公債費	2目 利息	市長	187,768
<事業の目的・内容> 金融機関等から借り入れた一時借入金の利息を償還します。				財政局長	187,768
				要求	187,768
				査定区分	A
				前年度予算額	262,266
				増減	74,498
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>公債管理特別会計繰出金</b>			予算額	<b>1,318,000</b>
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.191	12款 公債費	1項 公債費	2目 利子	市長	1,318,000
<事業の目的・内容> 公債管理特別会計に対して、市場公募地方債の利子償還等のため、一般会計から繰り出しを行います。				財政局長	1,318,000
				要求	1,422,000
				査定区分	B
				前年度予算額	1,212,000
				増減	106,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>市債借入事務事業</b>			予算額	<b>151</b>
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.191	12款 公債費	1項 公債費	3目 公債諸費	市長	151
<事業の目的・内容> 普通建設事業費の世代間負担の公平を確保するため、地方財政法による総務省との協議、同意に基づき市債の借入を行います。				財政局長	151
				要求	151
				査定区分	A
				前年度予算額	250
				増減	99
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>公債管理特別会計繰出金</b>			予算額	<b>37,791</b>
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.191	12款 公債費	1項 公債費	3目 公債諸費	市長	37,791
<事業の目的・内容> 公債管理特別会計に対して、市場公募地方債の発行等に要する諸経費について、一般会計から繰り出しを行います。				財政局長	37,791
				要求	37,791
				査定区分	A
				前年度予算額	37,728
				増減	63
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

## ( 6 ) 市民・スポーツ文化局



(単位：千円)

事務事業名	<b>住民相談事業</b>			予算額	<b>23,449</b>	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/市民総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 79	2款 総務費	1項 総務管理費	6目 広報広聴費	市長	23,449	
<事業の目的・内容> 多種・多様化する市民からの相談に対して、各区役所において専門相談を設け、個々のケースに即した助言・回答を行い、市民生活の安定に努めます。				財政局長	23,449	
				要求		23,449
				査定区分	A	
				前年度予算額	23,532	
				増減	83	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>男女共同参画推進事業</b>			予算額	<b>18,918</b>	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/男女共同参画課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	10目 男女共同参画推進費	市長	18,918	
<事業の目的・内容> 男女共同参画のまちづくり条例や第2次男女共同参画のまちづくりプランを基に、本市における男女共同参画社会の実現に向けて推進基盤の整備及び男女共同参画のための環境整備並びにあらゆる分野における男女共同参画を推進します。 また、配偶者等の暴力の防止及び被害者の支援に関する基本計画に基づき、DVの防止をはじめ被害者の自立に向けた支援を行います。				財政局長	18,918	
				要求		18,918
				査定区分	A	
				前年度予算額	21,700	
				増減	2,782	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>男女共同参画推進センター等管理運営事業</b>			予算額	<b>33,041</b>	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/男女共同参画課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	10目 男女共同参画推進費	市長	32,741	
<事業の目的・内容> 男女共同参画推進のための拠点施設である男女共同参画推進センターにおいて、男女共同参画社会の実現に向け、相談、情報収集・提供、学習・研修、団体活動・交流支援などの各種事業の充実を図ります。				財政局長	32,741	
				要求		32,741
				査定区分	A	
				前年度予算額	33,718	
				増減	677	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>防犯対策事業</b>			予算額	<b>30,958</b>	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/交通防犯課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 83	2款 総務費	1項 総務管理費	11目 自治振興費	市長	30,958	
<事業の目的・内容> 安心して暮らせる安全なまちづくりを推進するため、警察等関係機関と連携のもと、広報啓発活動を通じて市民の防犯意識の向上を図るとともに、地域における自主防犯活動の支援を行います。				財政局長	30,958	
				要求		30,958
				査定区分	A	
				前年度予算額	32,598	
				増減	1,640	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>自治振興事業</b>			予算額	379,065
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/コミュニティ推進課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 83	2款 総務費	1項 総務管理費	11目 自治振興費	市長	379,065
<事業の目的・内容> 地域住民によるコミュニティ組織の健全なる発展を支援することにより、地域社会の発展や市民の福祉の向上を図ります。また、行政とコミュニティ組織との連携による市民協働参加型社会の推進を図ります。				財政局長	379,065
				要求	379,079
				査定区分	B
				前年度予算額	296,099
				増減	82,966
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>南浦和コミュニティセンター外18施設管理運営事業</b>			予算額	1,269,414
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/コミュニティ推進課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 83	2款 総務費	1項 総務管理費	11目 自治振興費	市長	1,270,325
<事業の目的・内容> コミュニティ活動・市民活動を推進していくため、生涯学習・地域交流・地域支援にあった機能の充実に努めるとともに、コミュニティ活動等の場を提供します。				財政局長	1,270,325
				要求	1,324,671
				査定区分	B
				前年度予算額	1,781,776
				増減	512,362
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>(仮称)浦和美園駅東口駅前複合公共施設整備事業</b>			予算額	40,000
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/コミュニティ推進課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 83	2款 総務費	1項 総務管理費	11目 自治振興費	市長	-
<事業の目的・内容> 浦和美園駅周辺地域の賑わいの創出とともに、安心して暮らすことができるまちの形成に向けて、浦和美園駅東口駅前に複合公共施設を整備します。				財政局長	行財政改革推進本部において要求
				要求	-
				査定区分	-
				前年度予算額	5,000
				増減	35,000
査定の考え方	-				
事務事業名	<b>コムナーレ管理運営調整事業</b>			予算額	190,064
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/コミュニティ推進課市民活動支援室			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 83	2款 総務費	1項 総務管理費	11目 自治振興費	市長	190,064
<事業の目的・内容> 複合公共施設「コムナーレ」における清掃、設備保守やストリームビル管理組合への負担金・修繕積立金等の支払いなどの業務と浦和駅東口駅前市民広場の管理運営に係る業務を行います。				財政局長	190,064
				要求	190,064
				査定区分	A
				前年度予算額	198,176
				増減	8,112
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>消費者行政推進事業</b>			予算額	86,291	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/消費生活総合センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 83	2款 総務費	1項 総務管理費	11目 自治振興費	市長	86,291	
<事業の目的・内容> 消費生活相談員の研修会を実施する等、消費生活相談の更なる資質の向上を図ります。また、弁護士から相談員へのアドバイスや、相談者から弁護士に直接相談する機会を設ける等、消費生活相談の充実を図ります。さらに、増加傾向にある若年者・高齢者の消費者トラブルを未然に防止するため、若年者・高齢者を対象とした啓発事業の強化を図ります。				財政局長	86,291	
				要求		86,291
				査定区分	A	
				前年度予算額	100,299	
				増減	14,008	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>文化行政推進事業</b>			予算額	20,342	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/文化振興課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 83	2款 総務費	1項 総務管理費	11目 自治振興費	市長	20,342	
<事業の目的・内容> 文化芸術を通じて市民が心豊かに暮らせるよう、施策等を検討するとともに、計画的な文化芸術事業の展開を図り、効果的な文化行政を推進します。				財政局長	15,159	
				要求		21,684
				査定区分	B	
				前年度予算額	42,799	
				増減	22,457	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 なおジュニアソロコンテスト事業について、市長査定で増額しました。					
事務事業名	<b>文化財産等取得基金積立金</b>			予算額	961	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/文化振興課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 83	2款 総務費	1項 総務管理費	11目 自治振興費	市長	961	
<事業の目的・内容> 本市の文化芸術振興のため、美術品の取得の他、本市の魅力ある資源である「5つの文化」に関連した文化財産等を取得するために設置された「さいたま市文化財産等取得基金」の運用管理を行います。				財政局長	961	
				要求		961
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,297	
				増減	336	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>文化芸術振興事業</b>			予算額	37,797	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/文化振興課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 83	2款 総務費	1項 総務管理費	11目 自治振興費	市長	37,797	
<事業の目的・内容> 文化芸術の発表や鑑賞の機会を充実するなど市民の自主的な文化芸術活動等を支援するとともに、地域の文化的な資源を活用した総合的かつ持続的な文化芸術の振興を図り、文化芸術の都市づくりを推進します。				財政局長	37,797	
				要求		37,797
				査定区分	A	
				前年度予算額	26,522	
				増減	11,275	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>交通災害共済還付事業</b>			予算額	1	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/市民総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 85	2款 総務費	1項 総務管理費	12目 交通安全費	市長	1	
<事業の目的・内容> 平成19年度末をもって終了した交通災害共済事業について、交通災害共済加入申込書を市外転出した後に納付した市民に対し、還付請求権のある平成24年度まで還付を行います。				財政局長	1	
				要求		1
				査定区分	A	
				前年度予算額	1	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>交通安全推進事業</b>			予算額	71,607	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/交通防犯課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 85	2款 総務費	1項 総務管理費	12目 交通安全費	市長	71,839	
<事業の目的・内容> 交通安全の一層の推進を図るため、交通安全推進団体及び関係機関との連携により、各種イベントなどの実施を通じて、交通安全思想の普及を図ります。				財政局長	71,839	
				要求		71,839
				査定区分	A	
				前年度予算額	73,043	
				増減	1,436	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>交通安全施設設置及び維持管理事業</b>			予算額	742,926	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/交通防犯課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 85	2款 総務費	1項 総務管理費	12目 交通安全費	市長	742,926	
<事業の目的・内容> 交通事故防止を図るための道路照明灯、道路反射鏡や路面表示などの各種交通安全施設を設置するとともに、維持管理を行います。				財政局長	742,926	
				要求		742,926
				査定区分	A	
				前年度予算額	805,981	
				増減	63,055	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>違法駐車防止対策事業</b>			予算額	684	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/交通防犯課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 85	2款 総務費	1項 総務管理費	12目 交通安全費	市長	684	
<事業の目的・内容> 違法駐車等防止条例に基づき、重点地域を中心に啓発活動を実施します。				財政局長	684	
				要求		684
				査定区分	A	
				前年度予算額	734	
				増減	50	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>大宮ソニック市民ホール管理運営事業</b>			予算額	<b>86,323</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/市民総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 85	2款 総務費	1項 総務管理費	14目 生活文化施設費	市長	85,573
<事業の目的・内容> 市民文化の向上及び市民相互の交流を促進するため、ソニックシティビル内に大宮ソニック市民ホールを設置し、その管理運営等を指定管理者が行います。				財政局長	85,573
				要求	85,573
				査定区分	A
				前年度予算額	90,966
				増減	4,643
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>文化会館管理運営事業</b>			予算額	<b>615,712</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/文化振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 85	2款 総務費	1項 総務管理費	14目 生活文化施設費	市長	616,426
<事業の目的・内容> 指定管理者制度により文化会館各館の管理運営を委託し、市民文化の向上を図ります。				財政局長	616,426
				要求	830,973
				査定区分	C
				前年度予算額	583,704
				増減	32,008
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>プラザイースト外1施設管理運営事業</b>			予算額	<b>545,991</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/文化振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 85	2款 総務費	1項 総務管理費	14目 生活文化施設費	市長	545,991
<事業の目的・内容> 指定管理者制度によりプラザイースト及びプラザウエスタの管理運営を委託し、市民のコミュニティ活動及び市民文化の向上を図ります。				財政局長	545,991
				要求	617,090
				査定区分	B
				前年度予算額	551,191
				増減	5,200
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>盆栽四季の家管理運営事業</b>			予算額	<b>4,723</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/文化振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 85	2款 総務費	1項 総務管理費	14目 生活文化施設費	市長	4,723
<事業の目的・内容> 盆栽四季の家の管理運営を行い、市民の憩い及び相互の交流の場を提供します。				財政局長	4,723
				要求	4,723
				査定区分	A
				前年度予算額	3,484
				増減	1,239
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名 <b>恭慶館・氷川の杜文化館管理運営事業</b>				予算額	47,427
局/部/課 市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/文化振興課				〔要求と査定経過〕	
予算書 P. 85	2款 総務費	1項 総務管理費	14目 生活文化施設費	市長	47,427
<事業の目的・内容> 指定管理者制度により恭慶館及び氷川の杜文化館の管理運営を委託し、伝統文化の普及・伝承及び市民文化の向上を図ります。				財政局長	47,427
				要求	47,427
				査定区分	A
				前年度予算額	47,433
				増減	6
査定の考え方		所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 <b>漫画会館管理運営事業</b>				予算額	15,676
局/部/課 市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/文化振興課				〔要求と査定経過〕	
予算書 P. 85	2款 総務費	1項 総務管理費	14目 生活文化施設費	市長	15,676
<事業の目的・内容> 日本近代漫画の先駆者である北沢楽天などの漫画関係資料の収集、保管及び管理を行うとともに、企画漫画展、市民漫画展、漫画教室等を通じて、漫画文化の振興、市民文化の向上を図ります。				財政局長	15,676
				要求	15,991
				査定区分	B
				前年度予算額	68,142
				増減	52,466
査定の考え方		既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 <b>プラザノース管理運営事業</b>				予算額	859,002
局/部/課 市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/文化振興課				〔要求と査定経過〕	
予算書 P. 85	2款 総務費	1項 総務管理費	14目 生活文化施設費	市長	860,038
<事業の目的・内容> 指定管理者制度によりプラザノースの管理運営を委託し、市民のコミュニティ活動及び市民文化の向上を図ります。				財政局長	860,038
				要求	860,038
				査定区分	A
				前年度予算額	849,374
				増減	9,628
査定の考え方		所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 <b>鉄道文化振興事業</b>				予算額	850
局/部/課 市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/文化振興課				〔要求と査定経過〕	
予算書 P. 85	2款 総務費	1項 総務管理費	14目 生活文化施設費	市長	850
<事業の目的・内容> 本市の代表的な文化の一つである「鉄道文化」の振興及び普及啓発を図るため、「JRおみや鉄道ふれあいフェア」へ参加協力を行います。				財政局長	850
				要求	850
				査定区分	A
				前年度予算額	850
				増減	0
査定の考え方		所管局の要求どおり計上しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>(仮称)岩槻人形会館整備事業</b>			予算額	<b>48,417</b>	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/文化振興課文化施設建設準備室			〔要求と査定経過〕		
予算書P.85	2款 総務費	1項 総務管理費	14目 生活文化施設費	市長	49,357	
<事業の目的・内容> 日本人形を中心とした展示のほか、調査・研究をはじめとする各種の事業を展開することにより、本市の特色ある文化資源である人形文化の振興を図るとともに、観光振興等にも寄与する拠点施設として(仮称)岩槻人形会館を整備します。				財政局長	49,357	
				要求		58,649
				査定区分	B	
				前年度予算額	477,805	
				増減	429,388	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>大宮盆栽美術館管理運営事業</b>			予算額	<b>86,963</b>	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/大宮盆栽美術館			〔要求と査定経過〕		
予算書P.85	2款 総務費	1項 総務管理費	14目 生活文化施設費	市長	86,963	
<事業の目的・内容> 本市の貴重な地域資源である盆栽その他の盆栽文化に関する資料等を収集し、国内外に向け発信するとともに、盆栽村や周辺地域を訪れる人々に対し、世界に誇る盆栽の銘品に触れ合う機会を提供し、盆栽の楽しみ方や技を紹介するなど、盆栽文化の振興・活用や観光振興の拠点施設として、大宮盆栽美術館の管理、運営を行います。				財政局長	86,963	
				要求		86,963
				査定区分	A	
				前年度予算額	100,347	
				増減	13,384	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>国内交流推進事業</b>			予算額	<b>2,169</b>	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/市民総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.87	2款 総務費	1項 総務管理費	15目 市民保養施設費	市長	2,169	
<事業の目的・内容> 本市の国内友好都市(南会津町、南魚沼市、鴨川市、みなかみ町)と市民参加によるイベントや、「うらわまつり」「農業祭」「区民まつり」などにおける物産品の販売等により各分野での多様な交流の推進を図ります。				財政局長	2,169	
				要求		2,169
				査定区分	A	
				前年度予算額	2,170	
				増減	1	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>保養施設管理運営事業</b>			予算額	<b>164,736</b>	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/市民総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.87	2款 総務費	1項 総務管理費	15目 市民保養施設費	市長	165,486	
<事業の目的・内容> 市民の健康の増進及びレクリエーションの促進、また市民の健康の維持・増進を図ることを目的とすると共に、その管理運営を指定管理者が行います。				財政局長	165,486	
				要求		211,765
				査定区分	C	
				前年度予算額	224,382	
				増減	59,646	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>六日町山の家管理運営事業</b>			予算額	73,207	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/六日町山の家			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 87	2款 総務費	1項 総務管理費	15目 市民保養施設費	市長	73,207	
<事業の目的・内容> 六日町山の家施設の管理運営及び、市民の保養並びにレクリエーションの場としてのサービス提供を行います。また、イベントを企画し実施いたします。				財政局長	73,207	
				要求		91,966
				査定区分	C	
				前年度予算額	94,655	
				増減	21,448	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>スポーツ企画事業</b>			予算額	22,228	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/スポーツ企画課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	2目 スポーツ企画費	市長	22,228	
<事業の目的・内容> 生涯スポーツの振興及びスポーツを活用した総合的なまちづくりを推進するため、さいたま市スポーツ振興まちづくり計画に基づき、諸施策の展開を図るとともに、計画の進行管理を行います。				財政局長	22,228	
				要求		54,445
				査定区分	D	
				前年度予算額	1,268	
				増減	20,960	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					
事務事業名	<b>サッカーのまちづくり推進事業</b>			予算額	7,218	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/スポーツ企画課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	2目 スポーツ企画費	市長	7,218	
<事業の目的・内容> 本市の伝統あるサッカーを核としたスポーツのまちづくりを推進するため、さいたま市サッカーのまちづくり推進協議会を主体として、Jリーグチームの浦和レッズ・大宮アルディージャと連携するなど、諸事業を展開します。				財政局長	7,218	
				要求		7,218
				査定区分	A	
				前年度予算額	7,615	
				増減	397	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>さいたまシティカップ開催事業</b>			予算額	40,000	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/スポーツ企画課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	2目 スポーツ企画費	市長	40,000	
<事業の目的・内容> 本市のPRやサッカーのまちづくりを一層推進するため、海外の強豪クラブチームを招聘した国際親善試合を開催します。ワールドカップ開催等により海外強豪クラブの招聘が困難な年度については、市民参加型となる、浦和レッズ・大宮アルディージャ戦等を開催します。				財政局長	40,000	
				要求		40,000
				査定区分	A	
				前年度予算額	40,000	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>産学官連携スポーツ振興事業</b>			予算額	<b>393</b>			
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/スポーツ企画課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	2目 スポーツ企画費	市長	393			
<事業の目的・内容> 企業、大学、本市のそれぞれが提供可能な資源・財産等を融合させることにより、効率的・効果的なスポーツ振興を図ります。				財政局長	393			
				要求		393		
				査定区分	A			
				前年度予算額	649			
				増減	256			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>多目的広場整備事業</b>			予算額	<b>81,428</b>			
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/スポーツ企画課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	2目 スポーツ企画費	市長	81,428			
<事業の目的・内容> 市有未利用地、市有農業施設、民有地、大学施設などを活用した、スポーツもできる多目的広場を整備するとともに、市民に身近な公園内の一角にボール遊びなどスポーツもできる広場を整備します。また、都市公園内のグラウンド等の運動施設に個人利用ができる開放日を設け、だれもが気軽にスポーツができる機会を増やします。				財政局長	81,428			
				要求		485,546		
				査定区分	E			
				前年度予算額	160,500			
				増減	79,072			
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。							
事務事業名	<b>大原サッカー場・八王子スポーツ施設管理事業</b>			予算額	<b>14,605</b>			
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/スポーツ企画課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	2目 スポーツ企画費	市長	14,605			
<事業の目的・内容> 大原サッカー場及び八王子スポーツ施設管理棟の定期点検調査業務等を行い、ファン・サポーターや施設利用者の安全を図るとともに、八王子スポーツ施設管理運営の補助金交付します。				財政局長	14,605			
				要求		26,155		
				査定区分	D			
				前年度予算額	14,325			
				増減	280			
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。							
事務事業名	<b>臨時グラウンド事業</b>			予算額	<b>8,041</b>			
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/スポーツ企画課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	2目 スポーツ企画費	市長	3,540			
<事業の目的・内容> 市が管理する未利用地等の暫定的な活用の一環として、市民のスポーツ・レクリエーション活動の場の提供を図るため、臨時グラウンドとして開放します。				財政局長	3,540			
				要求		3,540		
				査定区分	A			
				前年度予算額	2,693			
				増減	5,348			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名 <b>体育館管理運営事業</b>				予算額	374,582		
局/部/課 市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/スポーツ企画課				〔要求と査定経過〕			
予算書 P. 89	2款 総務費	2項 企画費	2目 スポーツ企画費	市長	374,582		
<事業の目的・内容> 指定管理者制度により、利用者が安全で使いやすい魅力ある体育館になるよう設備、管理運営の充実に向けた、きめ細かな点検、修繕等を行います。				財政局長	374,582		
				要求		429,624	
				査定区分		B	
				前年度予算額		420,535	
				増減	45,953		
査定の考え方		既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名 <b>武道館管理運営事業</b>				予算額	56,420		
局/部/課 市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/スポーツ企画課				〔要求と査定経過〕			
予算書 P. 89	2款 総務費	2項 企画費	2目 スポーツ企画費	市長	56,420		
<事業の目的・内容> 指定管理者制度により、利用者が安全で使いやすい魅力ある武道館になるよう設備、管理運営の充実に向けた、きめ細かな点検、修繕等を行います。				財政局長	56,420		
				要求		57,600	
				査定区分		B	
				前年度予算額		58,060	
				増減	1,640		
査定の考え方		既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名 <b>学校体育施設開放事業</b>				予算額	20,451		
局/部/課 市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/スポーツ振興課				〔要求と査定経過〕			
予算書 P. 89	2款 総務費	2項 企画費	2目 スポーツ企画費	市長	20,451		
<事業の目的・内容> 市民に身近なスポーツ・レクリエーション活動の場として、学校教育に支障のない範囲内で市立小・中学校の体育施設を開放します。学校ごとに開放運営委員会を設置しており自主的な運営が行われています。				財政局長	20,451		
				要求		21,747	
				査定区分		B	
				前年度予算額		166,323	
				増減	145,872		
査定の考え方		既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名 <b>生涯スポーツ振興事業</b>				予算額	82,124		
局/部/課 市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/スポーツ振興課				〔要求と査定経過〕			
予算書 P. 89	2款 総務費	2項 企画費	2目 スポーツ企画費	市長	82,124		
<事業の目的・内容> 生涯スポーツ全般に関する事業であり、指導者の養成及びその資質の向上、事業の実施・奨励、団体の育成及びその資質の向上、事故防止、技術水準の向上等を行います。 また、市内で活動するスポーツ・レクリエーションの振興を目的とした団体に補助金を交付し、運営の支援を行います。				財政局長	82,124		
				要求		82,124	
				査定区分		A	
				前年度予算額		87,939	
				増減	5,815		
査定の考え方		所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>スポーツイベント事業</b>			予算額	76,350			
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/スポーツ振興課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	2目 スポーツ企画費	市長	76,350			
<事業の目的・内容> 生涯スポーツの振興を図るため、多くの市民の参加ができるスポーツイベントを開催し、市民のスポーツへの意識の向上と健康・体力の増進を促します。				財政局長	13,670			
				要求		84,265		
				査定区分	B			
				前年度予算額	73,670			
				増減	2,680			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 なおシティマラソンを23年度と同規模開催するための経費について、市長査定で増額しました。							
事務事業名	<b>各種競技大会事業</b>			予算額	4,000			
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/スポーツ振興課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 91	2款 総務費	2項 企画費	2目 スポーツ企画費	市長	4,000			
<事業の目的・内容> 地域再生に向けた取り組みとして、小・中・高校生が参加するスポーツの拠点をつくることでスポーツの振興と地域の再生を図ります。				財政局長	4,000			
				要求		4,000		
				査定区分	A			
				前年度予算額	5,000			
				増減	1,000			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>市民活動等支援事業</b>			予算額	26,420			
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/コミュニティ推進課市民活動支援室			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 91	2款 総務費	2項 企画費	3目 市民活動推進費	市長	26,420			
<事業の目的・内容> 市民の資源と市の一般財源を原資とする基金を活用し、市民活動に対して助成するマッチングファンド制度による助成事業を実施します。また、本市の市民活動のあり方等についての市長の諮問を協議するために、市民活動推進委員会を開催するとともに「新しい公共」の意識啓発のためのフォーラムや協働の促進のための職員研修を行います。さらに、NPO法人の所轄庁として認証等の事務を行います。				財政局長	26,420			
				要求		27,703		
				査定区分	B			
				前年度予算額	23,491			
				増減	2,929			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>市民活動サポートセンター管理運営事業</b>			予算額	58,128			
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/コミュニティ推進課市民活動支援室			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 91	2款 総務費	2項 企画費	3目 市民活動推進費	市長	58,128			
<事業の目的・内容> 市民活動の支援及びその活性化を図ることを目的に、指定管理者制度により市民活動サポートセンターの管理運営を実施します。				財政局長	58,128			
				要求		58,128		
				査定区分	A			
				前年度予算額	58,249			
				増減	121			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>戸籍住民基本台帳事務事業</b>			予算額	508,290	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/区政推進室			〔要求と査定経過〕		
予算書P.93	2款 総務費	4項 戸籍住民基本台帳費	1目 戸籍住民基本台帳費	市長	513,331	
<事業の目的・内容> 行政サービスの基礎となる戸籍、住民基本台帳等に関する事務を正確かつ迅速に行い、市民サービスの向上を目指します。				財政局長	513,331	
				要求		594,739
				査定区分	B	
				前年度予算額	500,504	
				増減	7,786	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>住居表示事業</b>			予算額	9,001	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/区政推進室			〔要求と査定経過〕		
予算書P.93	2款 総務費	4項 戸籍住民基本台帳費	1目 戸籍住民基本台帳費	市長	9,001	
<事業の目的・内容> 住所の表示を土地の地番を利用したものから、地番と切り離れたわかりやすい住所の表示に切り替え、街区表示板等の設置・維持管理を行います。 また、区画整理の完了等により町名や町字界を変更する場合、その手続きを行います。				財政局長	9,001	
				要求		20,266
				査定区分	D	
				前年度予算額	35,849	
				増減	26,848	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					
事務事業名	<b>自動交付機維持管理事業</b>			予算額	10,108	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/区政推進室			〔要求と査定経過〕		
予算書P.93	2款 総務費	4項 戸籍住民基本台帳費	1目 戸籍住民基本台帳費	市長	10,108	
<事業の目的・内容> 自動交付機の維持管理経費です。				財政局長	10,108	
				要求		10,150
				査定区分	B	
				前年度予算額	9,877	
				増減	231	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>郵便局証明書等発行事務事業</b>			予算額	10,785	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/区政推進室			〔要求と査定経過〕		
予算書P.93	2款 総務費	4項 戸籍住民基本台帳費	1目 戸籍住民基本台帳費	市長	10,785	
<事業の目的・内容> 郵便局株式会社との協定により、さいたま市内72郵便局に住民票などの証明書発行事務を委託し、これをもって市民サービスの向上を目指すものです。				財政局長	10,785	
				要求		10,785
				査定区分	A	
				前年度予算額	11,854	
				増減	1,069	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>支所等管理運営事業</b>			予算額	111,533			
局/部/課	市民・スポーツ文化局/区政推進室			〔要求と査定経過〕				
予算書P.95	2款 総務費	4項 戸籍住民基本台帳費	2目 支所費	市長	111,533			
<事業の目的・内容> 区役所から離れた地域の市民の方の利便を図るため、支所及び市民の窓口において、各種行政サービスを提供します。				財政局長	111,533			
				要求		120,487		
				査定区分	B			
				前年度予算額	126,713			
				増減	15,180			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>区役所管理事業</b>			予算額	1,932,552			
局/部/課	市民・スポーツ文化局/区政推進室			〔要求と査定経過〕				
予算書P.95	2款 総務費	5項 区政振興費	1目 区政総務費	市長	1,823,163			
<事業の目的・内容> 区行政の拠点である区役所庁舎の維持管理等を行います。				財政局長	1,823,163			
				要求		1,969,295		
				査定区分	B			
				前年度予算額	3,241,955			
				増減	1,309,403			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>区役所環境マネジメントシステム推進事業</b>			予算額	1,831			
局/部/課	市民・スポーツ文化局/区政推進室			〔要求と査定経過〕				
予算書P.95	2款 総務費	5項 区政振興費	1目 区政総務費	市長	1,831			
<事業の目的・内容> 地域の拠点である各区役所において、環境マネジメントシステムを運用し、区民との協働を推進しながら、職員一人ひとりが環境の保全を意識し、地域における環境負荷の低減を図ります。				財政局長	1,831			
				要求		1,831		
				査定区分	A			
				前年度予算額	4,561			
				増減	2,730			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>区まちづくり推進事業</b>			予算額	190,000			
局/部/課	市民・スポーツ文化局/区政推進室			〔要求と査定経過〕				
予算書P.95	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	市長	190,000			
<事業の目的・内容> 区民会議等との連携を図り、区民との協働を進め、区の個性を生かしたまちづくりを推進します。				財政局長	190,000			
				要求		190,000		
				査定区分	A			
				前年度予算額	194,110			
				増減	4,110			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>西区まちづくり推進事業</b>			予算額	<b>163,669</b>	
局/部/課	西区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.95	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	市長	163,669	
<事業の目的・内容> 区民会議等との連携を図り、区民との協働を進め、区の個性を生かしたまちづくりを推進します。				財政局長	163,669	
				要求		167,002
				査定区分	B	
				前年度予算額	170,836	
				増減	7,167	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>北区まちづくり推進事業</b>			予算額	<b>195,055</b>	
局/部/課	北区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.95	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	市長	195,055	
<事業の目的・内容> 区民会議等との連携を図り、区民との協働を進め、区の個性を生かしたまちづくりを推進します。				財政局長	195,055	
				要求		197,986
				査定区分	B	
				前年度予算額	208,319	
				増減	13,264	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>大宮区まちづくり推進事業</b>			予算額	<b>127,413</b>	
局/部/課	大宮区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.95	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	市長	127,413	
<事業の目的・内容> 区民会議等との連携を図り、区民との協働を進め、区の個性を生かしたまちづくりを推進します。				財政局長	127,413	
				要求		131,621
				査定区分	B	
				前年度予算額	137,178	
				増減	9,765	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>見沼区まちづくり推進事業</b>			予算額	<b>166,675</b>	
局/部/課	見沼区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	市長	166,675	
<事業の目的・内容> 区民会議等との連携を図り、区民との協働を進め、区の個性を生かしたまちづくりを推進します。				財政局長	166,675	
				要求		167,738
				査定区分	B	
				前年度予算額	187,488	
				増減	20,813	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>中央区まちづくり推進事業</b>			予算額	<b>135,389</b>	
局/部/課	中央区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	市長	135,389	
<事業の目的・内容> 区民会議等との連携を図り、区民との協働を進め、区の個性を生かしたまちづくりを推進します。				財政局長	135,389	
				要求		140,809
				査定区分	B	
				前年度予算額	144,288	
				増減	8,899	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>桜区まちづくり推進事業</b>			予算額	<b>135,937</b>	
局/部/課	桜区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	市長	135,937	
<事業の目的・内容> 区民会議等との連携を図り、区民との協働を進め、区の個性を生かしたまちづくりを推進します。				財政局長	135,937	
				要求		149,687
				査定区分	B	
				前年度予算額	145,124	
				増減	9,187	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>浦和区まちづくり推進事業</b>			予算額	<b>149,861</b>	
局/部/課	浦和区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	市長	149,861	
<事業の目的・内容> 区民会議等との連携を図り、区民との協働を進め、区の個性を生かしたまちづくりを推進します。				財政局長	149,861	
				要求		154,755
				査定区分	B	
				前年度予算額	160,388	
				増減	10,527	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>南区まちづくり推進事業</b>			予算額	<b>199,326</b>	
局/部/課	南区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	市長	199,326	
<事業の目的・内容> 区民会議等との連携を図り、区民との協働を進め、区の個性を生かしたまちづくりを推進します。				財政局長	199,326	
				要求		207,870
				査定区分	B	
				前年度予算額	208,337	
				増減	9,011	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>緑区まちづくり推進事業</b>			予算額	<b>165,354</b>			
局/部/課	緑区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	市長	165,354			
<事業の目的・内容> 区民会議等との連携を図り、区民との協働を進め、区の個性を生かしたまちづくりを推進します。				財政局長	165,354			
				要求		166,652		
				査定区分	B			
				前年度予算額	176,428			
				増減	11,074			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>岩槻区まちづくり推進事業</b>			予算額	<b>187,620</b>			
局/部/課	岩槻区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	市長	187,620			
<事業の目的・内容> 区民会議等との連携を図り、区民との協働を進め、区の個性を生かしたまちづくりを推進します。				財政局長	187,620			
				要求		188,403		
				査定区分	B			
				前年度予算額	199,203			
				増減	11,583			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

## ( 7 ) 保健福祉局



(単位：千円)

事務事業名	<b>福祉総合計画進行管理及び地域福祉等推進事業</b>			予算額	4,475
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	市長	4,475
<事業の目的・内容> 「さいたま市保健福祉総合計画(地域福祉計画)」に則り、個人の状況に応じた効果的・効率的な保健福祉サービスを提供することを目的に、市民・事業者・行政の協働による福祉サービスを展開します。				財政局長	4,475
				要求	4,475
				査定区分	A
				前年度予算額	11,839
				増減	7,364
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>福祉のまちづくり推進事業</b>			予算額	1,734
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	市長	1,734
<事業の目的・内容> 「さいたま市だれもが住みよい福祉のまちづくり」条例に基づき、高齢者、障害者等をはじめとするすべての市民が安心して生活し、だれもが心豊かに暮らすことができるよう、バリアフリーのまちづくりを推進します。				財政局長	1,734
				要求	1,737
				査定区分	B
				前年度予算額	1,918
				増減	184
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>社会福祉執行管理事業(福祉総務課)</b>			予算額	6,092
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	市長	6,092
<事業の目的・内容> 厚生労働行政及び社会福祉行政の企画、運営、推進に必要な基礎資料を得るための調査を実施します。また、統計書の発行や大都市福祉事務所長会議への出席など、社会福祉各事業の推進を図ります。				財政局長	6,092
				要求	6,092
				査定区分	A
				前年度予算額	6,516
				増減	424
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>社会福祉執行管理事業(介護保険課)</b>			予算額	258
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	市長	258
<事業の目的・内容> 介護サービスの基盤整備に関する全国的な基礎資料を得るため、介護保険施設等の事業所に対し、介護サービスの提供体制、提供内容を把握する統計調査を行います。また、さいたま市の地域密着型サービスの円滑かつ適正な運営を確保するため、さいたま市地域密着型サービス運営委員会を開催します。				財政局長	258
				要求	258
				査定区分	A
				前年度予算額	277
				増減	19
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>民生委員活動事業</b>			予算額	174,795
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	市長	174,795
<事業の目的・内容> さいたま市を担当する民生委員・児童委員の資質の向上及びさいたま市民生委員児童委員協議会組織の強化を目的とし、委員活動の必要経費や研修・大会への参加経費の一部を補助します。				財政局長	174,795
				要求	174,795
				査定区分	A
				前年度予算額	174,722
				増減	73
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>福祉介護人材の養成確保事業</b>			予算額	13,625
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	市長	13,625
<事業の目的・内容> 福祉介護人材の養成確保を図るため、社会福祉施設等職員に対して研修を実施するとともに、研修費及び代替職員人件費の補助等を通じて、社会福祉施設等が職員を研修に派遣しやすい環境を整備します。				財政局長	13,625
				要求	26,071
				査定区分	D
				前年度予算額	10,174
				増減	3,451
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	<b>社会福祉法人認可等及び施設整備審査事業</b>			予算額	452
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	市長	452
<事業の目的・内容> 社会福祉法人設立及び社会福祉施設整備に係る事前相談に伴う指導、申請書の受理及び審査を行うことにより、社会福祉法人の適正な運営と社会福祉施設の円滑な運営を確保します。				財政局長	452
				要求	452
				査定区分	A
				前年度予算額	452
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>社会福祉施設等指導監査事業</b>			予算額	457
局/部/課	保健福祉局/福祉部/監査指導課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	市長	457
<事業の目的・内容> 社会福祉法人及び社会福祉施設の適正な運営を確保し、本市における福祉サービスの向上を図るため、社会福祉法等関係法令の規定に基づき、社会福祉法人・施設に対し監査するとともに、必要な助言、指導を行います。 また、自立支援給付等対象サービスの質の確保及び自立支援給付の適正化を図るため、障害者自立支援法等の規定に基づき、指定障害福祉サービス事業者等に対し実地指導等を行います。				財政局長	457
				要求	457
				査定区分	A
				前年度予算額	418
				増減	39
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>介護保険事業者指導監査事業</b>			予算額	<b>334</b>	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/監査指導課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	市長	334	
<事業の目的・内容> 介護給付等対象サービスの質の確保及び保険給付の適正化を図るため、介護保険法の規定に基づき、市内の指定介護サービス事業者等に対し人員、設備及び運営に関する基準等について集団指導、実地指導及び監査を実施します。				財政局長	334	
				要求		334
				査定区分	A	
				前年度予算額	334	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>福祉医療管理事務事業</b>			予算額	<b>447,058</b>	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	市長	447,058	
<事業の目的・内容> 心身障害者及びひとり親家庭等の福祉の増進、子育て支援の推進、後期高齢者医療制度保険料徴収業務の効率的かつ安定運用に寄与することを目的として、心身障害者医療・ひとり親家庭等医療・子育て支援医療の各医療費助成業務全般及び後期高齢者医療の徴収システムの管理を行います。				財政局長	447,058	
				要求		447,058
				査定区分	A	
				前年度予算額	472,098	
				増減	25,040	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>社会福祉行事事業</b>			予算額	<b>4,721</b>	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.105	3款 民生費	1項 社会福祉費	2目 社会福祉費	市長	4,721	
<事業の目的・内容> 戦争の犠牲となった戦没者のご冥福をお祈りするとともに、恒久平和を祈念して、「戦没者追悼式」を実施します。 長年にわたり社会福祉事業に功績のあった人々を表彰し、感謝の意を表するとともに、福祉関係者が一堂に会し、地域福祉の課題解決に向けて総力をあげて取り組む決意を行うため、「社会福祉大会」を開催します。				財政局長	4,721	
				要求		4,721
				査定区分	A	
				前年度予算額	4,658	
				増減	63	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>社会福祉協議会等運営補助事業</b>			予算額	<b>599,754</b>	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.105	3款 民生費	1項 社会福祉費	2目 社会福祉費	市長	599,754	
<事業の目的・内容> 地域福祉の推進や福祉活動の充実を図るため、さいたま市社会福祉協議会及びその他の福祉団体に対し、運営費及び事業費についてその一部を補助します。				財政局長	599,754	
				要求		614,933
				査定区分	B	
				前年度予算額	571,043	
				増減	28,711	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>ふれあい福祉基金補助事業</b>			予算額	40,500
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.105	3款 民生費	1項 社会福祉費	2目 社会福祉費	市長	40,500
<事業の目的・内容> 市内の地域健康福祉活動の充実のため、ボランティア・NPO・自治会などが安定的な運営と効率的な事業の執行ができるよう、市民や企業等からの寄附金を積み立てた「さいたま市ふれあい福祉基金」を活用し、補助金を交付します。				財政局長	40,500
				要求	40,500
				査定区分	A
				前年度予算額	40,635
				増減	135
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>緊急特別住宅手当支給事業</b>			予算額	85,909
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.105	3款 民生費	1項 社会福祉費	2目 社会福祉費	市長	85,909
<事業の目的・内容> 市内全福祉事務所に設置された自立生活支援相談窓口において、住宅手当を支給するほか、相談者の事情に応じた自立へ向けた総合的な支援を実施します。				財政局長	85,909
				要求	85,909
				査定区分	A
				前年度予算額	276,573
				増減	190,664
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>浦和ふれあい館管理運営事業</b>			予算額	40,405
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.107	3款 民生費	1項 社会福祉費	3目 社会福祉施設費	市長	40,405
<事業の目的・内容> 障害者や高齢者福祉をはじめとする市民が福祉活動を行う施設の指定管理者による管理運営並びに建築物の定期点検及び施設修繕等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。				財政局長	40,405
				要求	40,503
				査定区分	B
				前年度予算額	39,162
				増減	1,243
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>大宮ふれあい福祉センター管理運営事業</b>			予算額	63,986
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.107	3款 民生費	1項 社会福祉費	3目 社会福祉施設費	市長	63,986
<事業の目的・内容> 障害者や高齢者福祉をはじめとする市民が福祉活動を行う施設の指定管理者による管理運営並びに建築物の定期点検及び施設修繕等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。				財政局長	63,986
				要求	66,359
				査定区分	B
				前年度予算額	41,926
				増減	22,060
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>社会福祉施設運営費等補助事業</b>			予算額	2,280	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.107	3款 民生費	1項 社会福祉費	3目 社会福祉施設費	市長	2,280	
<事業の目的・内容> 社会福祉施設等の職員に対して、産休代替職員費を補助することにより、社会福祉施設等の円滑な運営の確保を図ります。				財政局長	2,280	
				要求		2,280
				査定区分	A	
				前年度予算額	11,040	
				増減	8,760	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>民間社会福祉施設整備資金貸付事業</b>			予算額	15,672	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.107	3款 民生費	1項 社会福祉費	3目 社会福祉施設費	市長	15,672	
<事業の目的・内容> 市内に土地を購入して社会福祉施設を整備しようとする社会福祉法人に対して、整備資金の一部を貸し付けるとともに、前年度に支払った利子分に対し補助することにより施設整備の早期実現を助長します。				財政局長	15,672	
				要求		15,672
				査定区分	A	
				前年度予算額	18,439	
				増減	2,767	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>障害者福祉執行管理事業</b>			予算額	48,220	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.107	3款 民生費	2項 障害者福祉費	1目 障害者福祉総務費	市長	48,220	
<事業の目的・内容> 障害者に関する施策の総合的かつ計画的な推進を行うために必要な事項等を調査審議する協議会を開催するほか、さいたま市誰もが共に暮らすための障害者の権利の擁護等に関する条例に関する周知・啓発活動、障害福祉システムの運用管理等に関する事業を行います。 また、障害福祉課及び各区支援課における障害者に関する施策を円滑に実施するため、事務の執行管理を行います。				財政局長	48,220	
				要求		402,218
				査定区分	E	
				前年度予算額	136,410	
				増減	88,190	
査定の考え方	障害福祉システムの改修については、緊急性等の観点から予算化を見送りました。					
事務事業名	<b>福祉団体補助事業</b>			予算額	3,247	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.107	3款 民生費	2項 障害者福祉費	1目 障害者福祉総務費	市長	3,247	
<事業の目的・内容> さいたま市障害者団体補助金等交付要綱に基づき、障害者の福祉の増進を目的として活動する障害者団体や、障害児(者)をもつ親の会が実施する福祉事業に要する経費に対して補助金を交付します。				財政局長	3,247	
				要求		3,247
				査定区分	A	
				前年度予算額	2,047	
				増減	1,200	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>障害者更生相談センター管理運営事業</b>			予算額	7,843	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者更生相談センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.107	3款 民生費	2項 障害者福祉費	1目 障害者福祉総務費	市長	7,843	
<事業の目的・内容> 身体障害者及び知的障害者の方々の自立と社会参加を支援するため、福祉事務所の求めに応じて本人及びその家族からの相談を行い、必要に応じて医学的・心理学的・職能的判定などの専門的・技術的援助及び関係機関等への情報提供、連絡調整等を行います。				財政局長	7,843	
				要求		7,843
				査定区分	A	
				前年度予算額	7,730	
				増減	113	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>障害者支援事業</b>			予算額	721,108	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	市長	721,108	
<事業の目的・内容> 障害者施設における工賃増額を目的とした取り組みに対する費用の一部助成、重度心身障害者の自宅に理容師を派遣し理容を実施する訪問理容等の在宅サービス、障害者の日中活動の場である心身障害者地域デイケア施設、生活ホーム、障害児(者)生活サポートなどの運営費補助、福祉タクシー利用料金の助成など、市単独の事業を主とする障害施策を実施することにより、障害者の日常生活における自立と社会参加を促進します。				財政局長	721,108	
				要求		736,004
				査定区分	B	
				前年度予算額	1,020,052	
				増減	298,944	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>自立支援給付等事業</b>			予算額	12,782,371	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	市長	12,782,371	
<事業の目的・内容> 障害者自立支援法に定められている障害施策体系による、介護給付、訓練等給付、補装具及び自立支援医療などの自立支援給付を円滑に実施することにより、障害者の自立と社会参加を促進します。				財政局長	12,782,371	
				要求		13,132,236
				査定区分	B	
				前年度予算額	9,850,527	
				増減	2,931,844	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>地域生活支援事業</b>			予算額	1,742,076	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	市長	1,742,076	
<事業の目的・内容> 障害者が地域で生活するために必要な権利擁護に資する体制を整備するとともに、障害者自立支援法第77条に規定する相談支援、移動支援、日中一時支援、日常生活用具の給付などの地域生活支援事業を実施することにより、障害者の日常生活における自立と社会参加を促進します。				財政局長	1,742,076	
				要求		1,817,635
				査定区分	B	
				前年度予算額	1,670,655	
				増減	71,421	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>社会参加推進事業</b>			予算額	95,391	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	市長	94,746	
<事業の目的・内容> 障害者の社会参加の場の拡大、活躍の機会の創出及び市民の障害者に対する理解を深めることを目的とし、障害者の社会参加を推進するための手話通訳者及び要約筆記奉仕員派遣事業、手話講習会開催事業、要約筆記奉仕員養成講習会開催事業、市民の障害者に対する理解等を啓発するための障害者週間市民の集い、ふれあいスポーツ大会などを開催します。				財政局長	94,746	
				要求		94,746
				査定区分	A	
				前年度予算額	90,621	
				増減	4,770	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>障害者スポーツ振興事業</b>			予算額	10,567	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	市長	10,567	
<事業の目的・内容> 障害者スポーツ・レクリエーション教室の開催、全国障害者スポーツ大会へのさいたま市選手団の派遣等を行います。スポーツ活動を通じて、障害者の体力増強・社会参加の推進を図ります。				財政局長	10,567	
				要求		10,567
				査定区分	A	
				前年度予算額	11,200	
				増減	633	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>発達障害者支援体制整備事業</b>			予算額	2,274	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	市長	2,274	
<事業の目的・内容> 発達障害者の支援体制を整備し、乳幼児期からの早期発見、早期支援、学校教育における支援、就労、社会参加への支援など、各ライフステージに応じた一貫した支援体制を整備し、総合的な福祉の向上を図ります。				財政局長	2,274	
				要求		2,274
				査定区分	A	
				前年度予算額	743	
				増減	1,531	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>心身障害者福祉手当給付事業</b>			予算額	1,023,558	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	市長	1,023,558	
<事業の目的・内容> 身体障害者手帳の1～3級又は精神障害者保健福祉手帳の1～2級、療育手帳のいずれかを所持しており、特別障害者手当、障害児福祉手当及び経過措置による福祉手当の受給資格を有しない在宅の障害者(これらの手当受給者のうち身体障害者手帳1級又は2級と療育手帳の(A)又はAの重複障害者を除く)に対して、月額5,000円若しくは2,500円を支給します。				財政局長	1,023,558	
				要求		1,023,558
				査定区分	A	
				前年度予算額	913,821	
				増減	109,737	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>特別障害者手当等給付事業</b>			予算額	<b>349,011</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	市長	349,011
<事業の目的・内容> 特別児童扶養手当等の支給に関する法律、国民年金法の一部を改正する法律に基づき、特別障害者手当、障害児福祉手当及び経過措置による福祉手当を支給します。				財政局長	349,011
				要求	349,011
				査定区分	A
				前年度予算額	354,582
				増減	5,571
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>難病見舞金等給付事業</b>			予算額	<b>202,750</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	市長	202,750
<事業の目的・内容> 難病患者に対し、難病患者見舞金又は難病患者手術見舞金を支給し、難病患者の経済的、精神的負担の軽減を図ります。				財政局長	202,750
				要求	202,750
				査定区分	A
				前年度予算額	189,760
				増減	12,990
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>心身障害者扶養共済事業</b>			予算額	<b>123,028</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	市長	123,028
<事業の目的・内容> 心身障害者の将来に対して保護者の抱く不安の軽減を図るため、心身障害者を扶養している保護者が相互扶助の精神に基づき毎月一定の掛金を拠出し、保護者が死亡または重度障害になった後に障害者に対し終身年金を支給します。				財政局長	123,028
				要求	123,028
				査定区分	A
				前年度予算額	120,842
				増減	2,186
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>心身障害者医療給付事業</b>			予算額	<b>3,928,341</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	市長	3,928,341
<事業の目的・内容> 心身に障害がある方の福祉の増進を図ることを目的として、対象者に対し保険診療一部負担金及び食事療養標準負担額の1/2の額を助成します。				財政局長	3,928,341
				要求	3,928,341
				査定区分	A
				前年度予算額	3,873,451
				増減	54,890
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>在日外国人障害者等福祉手当給付事業</b>			予算額	1,082
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	市長	1,082
<事業の目的・内容> 国民年金法の制度的な理由から、公的年金の受給権を得られなかった在日外国人無年金重度障害者及び日本人無年金重度障害者に対して、福祉的な措置として手当金の支給を行います。				財政局長	1,082
				要求	1,082
				査定区分	A
				前年度予算額	1,081
				増減	1
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>障害者施設管理運営事業</b>			予算額	993,476
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	3目 障害者福祉施設費	市長	993,476
<事業の目的・内容> 障害者の社会参加の場である公立の障害者施設について、指定管理者制度を利用し、効率的かつ効果的に施設の運営管理を行います。				財政局長	993,476
				要求	993,476
				査定区分	A
				前年度予算額	994,582
				増減	1,106
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>障害者施設整備事業</b>			予算額	30,460
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	3目 障害者福祉施設費	市長	30,460
<事業の目的・内容> 障害者福祉施設の整備を通じて、質の高い、安定的な障害福祉サービスの提供を図ります。				財政局長	30,460
				要求	30,460
				査定区分	A
				前年度予算額	858,696
				増減	828,236
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>障害者総合支援センター維持管理事業</b>			予算額	24,750
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者総合支援センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	3目 障害者福祉施設費	市長	24,750
<事業の目的・内容> 障害者の就労支援や生活支援、発達障害者支援を目的とした、障害者総合支援センターの施設維持管理を行います。				財政局長	24,750
				要求	24,750
				査定区分	A
				前年度予算額	28,826
				増減	4,076
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>障害者総合支援センター障害者支援事業</b>			予算額	<b>37,782</b>	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者総合支援センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	3目 障害者福祉施設費	市長	37,782	
<事業の目的・内容> 障害者の就労を促進するための支援を行います。障害者向けの職業訓練や各種研修を行います。また、障害者授産施設の支援を行います。				財政局長	37,782	
				要求		37,782
				査定区分		A
				前年度予算額		39,132
				増減		1,350
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>地域における障害者職業能力開発促進事業</b>			予算額	<b>4,520</b>	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者総合支援センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	3目 障害者福祉施設費	市長	4,520	
<事業の目的・内容> 障害者職業能力開発推進基盤の形成を目的とし、就労に対する障害者本人や支援者、企業に対する相談支援、事業周知、埼玉県と連携した障害者委託訓練事業を推進します。				財政局長	4,520	
				要求		4,520
				査定区分		A
				前年度予算額		4,262
				増減		258
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>発達障害者支援センター運営事業</b>			予算額	<b>3,563</b>	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者総合支援センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	3目 障害者福祉施設費	市長	3,563	
<事業の目的・内容> 発達障害者(児)の各ライフステージに応じた一貫した支援体制を整備するため、関係機関との連携や相談支援の中核機関として発達障害者支援センターを運営します。				財政局長	3,563	
				要求		3,563
				査定区分		A
				前年度予算額		3,145
				増減		418
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>老人福祉執行管理事業</b>			予算額	<b>96,206</b>	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	1目 老人福祉総務費	市長	96,206	
<事業の目的・内容> 高齢者福祉の諸事業について管理を行うことにより、全ての高齢者が、自立と尊厳を保ちつつ、いきいきと生活できる都市「さいたま」を目指して、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定すること、また効率的な高齢者福祉の諸業務の執行を図ります。				財政局長	96,206	
				要求		96,206
				査定区分		A
				前年度予算額		104,023
				増減		7,817
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>長寿慶祝事業</b>			予算額	<b>340,941</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	340,941
<事業の目的・内容> これまで社会に貢献してきた高齢者の方への敬愛及び感謝の念を表し、高齢者の健康増進と生きがいつくりの推進と明るい高齢社会づくりに寄与することを目的として、敬老会等事業の助成や敬老祝金の支給などを行います。				財政局長	340,941
				要求	340,941
				査定区分	A
				前年度予算額	541,904
				増減	200,963
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>高齢者大学事業</b>			予算額	<b>16,364</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	16,364
<事業の目的・内容> 高齢者の方に生涯学習の一環として、社会変化に対応する能力と心身の健康を培い、また積極的な社会参加と学生間の親睦と交流を図ることにより生きがいを高め、併せて地域での活躍の道を開くことを目的として、シニアユニバーシティを設置し、各種講座を開催します。				財政局長	16,364
				要求	19,390
				査定区分	B
				前年度予算額	12,364
				増減	4,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>生きがい推進事業</b>			予算額	<b>34,169</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	34,169
<事業の目的・内容> 健康づくり、スポーツ、趣味など高齢者の社会参加を促進する事業を実施することにより、高齢者の健康と生きがいつくりを支援し、加速する高齢化社会を明るく活力あるものとします。				財政局長	34,169
				要求	34,169
				査定区分	A
				前年度予算額	35,931
				増減	1,762
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>老人クラブ育成事業</b>			予算額	<b>36,604</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	36,604
<事業の目的・内容> 高齢者の生きがい・健康づくり、社会参加を促進するため、老人クラブ活動に対する支援を行い、老人福祉の増進を図ります。				財政局長	36,604
				要求	36,604
				査定区分	A
				前年度予算額	36,850
				増減	246
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>シルバー人材センター事業</b>			予算額	<b>331,348</b>		
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕			
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	331,348		
<事業の目的・内容> 労働による高齢者の健康や生きがいの推進を図るとともに、高齢者の地域社会への貢献により経済及び社会の発展に寄与することを目的として市内に在住の60歳以上の方を対象に臨時的かつ短期的な仕事・その他の軽易な仕事を登録制で紹介する社団法人さいたま市シルバー人材センターに対して、事業資金の補助等を行います。				財政局長	331,348		
				要求		331,169	
				査定区分	A		
				前年度予算額	376,143		
				増減	44,795		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>認知症高齢者等総合支援事業</b>			予算額	<b>23,741</b>		
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕			
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	23,741		
<事業の目的・内容> 認知症高齢者とその家族が、地域社会の中でその人らしく安心して暮らし続けることができる環境づくりを進めるため、認知症の方とその家族に対して体系的な支援を行います。				財政局長	23,741		
				要求		23,741	
				査定区分	A		
				前年度予算額	25,147		
				増減	1,406		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>高齢者居室等整備事業</b>			予算額	<b>7,273</b>		
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕			
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	7,273		
<事業の目的・内容> 健全な居住環境の確保を通じて、高齢者福祉の増進を図るため、専用居室の増改築に係る便宜供与や、本人の意思に反する住居の住替えへの支援などを行います。				財政局長	7,273		
				要求		7,273	
				査定区分	A		
				前年度予算額	7,334		
				増減	61		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>ひとり暮らし等高齢者事業</b>			予算額	<b>218,940</b>		
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕			
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	218,940		
<事業の目的・内容> ひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯を対象とした入浴券の交付やふれあい会食の機会の設定を通じて、高齢者の孤独感の解消や交流を促進します。 ひとり暮らし高齢者に対し、日常生活用具の給付や緊急時の通信手段の提供及び定期的な安否確認を行うことにより、安全で安心な日常生活を支援します。				財政局長	218,940		
				要求		218,940	
				査定区分	A		
				前年度予算額	229,368		
				増減	10,428		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名 <b>老人措置事業</b>				予算額	534,977	
局/部/課 保健福祉局/福祉部/高齢福祉課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	534,977	
<事業の目的・内容> 日常生活を営むのに支障がある方について、養護老人ホーム等に入所等の措置を行い、必要な生活の場を確保します。また、やむを得ない理由により特別養護老人ホーム等に入所が必要な場合や、居宅における訪問介護等の介護サービスが受けられない場合など必要な措置を講じ、高齢者の福祉の増進を図ります。				財政局長	534,977	
				要求		534,977
				査定区分	A	
				前年度予算額	525,971	
				増減	9,006	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名 <b>在宅介護支援センター事業</b>				予算額	187,509	
局/部/課 保健福祉局/福祉部/介護保険課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	187,509	
<事業の目的・内容> 在宅の支援を必要とする高齢者やその家族の方などに対し、日常生活上の不安や介護サービスなどに関する総合的な相談、高齢者や介護者のニーズに対応した各種の保健・福祉サービスが総合的に受けられるように関係各機関との連絡調整などを行います。				財政局長	187,509	
				要求		182,179
				査定区分	A	
				前年度予算額	216,640	
				増減	29,131	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名 <b>介護予防・生活支援事業</b>				予算額	50,962	
局/部/課 保健福祉局/福祉部/高齢福祉課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	50,962	
<事業の目的・内容> 介護保険の対象にはならないものの、日常生活に不安を抱えたり、支障をきたしている高齢者のために、運動教室やデイサービスと同様の事業を実施し、高齢者の自立した生活の支援を行います。				財政局長	50,962	
				要求		50,962
				査定区分	A	
				前年度予算額	50,516	
				増減	446	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名 <b>重度要介護高齢者対策事業（高齢福祉課）</b>				予算額	35,803	
局/部/課 保健福祉局/福祉部/高齢福祉課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	35,803	
<事業の目的・内容> 重度の要介護状態にある高齢者に対し、訪問して理髪・髭剃りなどの理・美容サービスを提供することにより、衛生的で快適な生活の確保及び経済的負担の軽減を図ります。				財政局長	35,803	
				要求		35,803
				査定区分	A	
				前年度予算額	34,714	
				増減	1,089	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>重度要介護高齢者対策事業（介護保険課）</b>			予算額	600,438
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	600,438
<事業の目的・内容> 日常生活に支障のある重度要介護高齢者(要介護度が3～5の方)の負担を軽減し、福祉の増進を図るため、手当での支給や寝具乾燥等のサービスを提供します。				財政局長	600,438
				要求	600,438
				査定区分	A
				前年度予算額	566,563
				増減	33,875
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>介護人材確保事業（高齢福祉課）</b>			予算額	2,000
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	2,000
<事業の目的・内容> 求人に対する求職者が不足している介護職の確保のため、介護業務に従事していても関連する資格を持たない介護職員や主婦層・若年高齢者などを対象として、ホームヘルパー2級の資格取得を支援し、人材の育成確保を図ります。				財政局長	2,000
				要求	2,000
				査定区分	A
				前年度予算額	4,000
				増減	2,000
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>介護人材確保事業（介護保険課）</b>			予算額	2,005
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	2,005
<事業の目的・内容> 市内の介護保険施設等に勤務している介護人材の育成・定着や処遇改善を図るために、介護福祉士国家資格取得を支援します。				財政局長	2,005
				要求	2,005
				査定区分	A
				前年度予算額	3,325
				増減	1,320
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>生涯現役のまち推進事業</b>			予算額	35,950
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	35,950
<事業の目的・内容> 市民が生涯にわたって誇りと支え合うところを保ち、安心して長生きすることができる地域社会を実現するため、安心長生きのまちづくりに関する施策を総合的に推進します。				財政局長	35,950
				要求	69,187
				査定区分	D
				前年度予算額	0
				増減	皆増
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>訪問介護員養成等研修事業</b>			予算額	<b>636</b>	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	636	
<事業の目的・内容> 認定調査に従事する者、介護認定審査会委員及び介護認定審査会事務局職員に対し、適切な要介護認定を実施するために必要な知識を修得及び資質を向上させるため、研修事業を実施します。				財政局長	636	
				要求		636
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,251	
				増減	615	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>宅配食事サービス事業</b>			予算額	<b>140,000</b>	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	140,000	
<事業の目的・内容> ひとり暮らしの高齢者及び高齢者世帯等に対し、地域のボランティアや社会資源を活用しながら、定期的に食事を宅配することにより、孤独感を解消し、並びに健康及び安否等を確認し、利用者の福祉の向上と地域福祉活動の活性化を図ります。				財政局長	140,000	
				要求		153,648
				査定区分	B	
				前年度予算額	188,030	
				増減	48,030	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>在宅高齢者支援事業</b>			予算額	<b>14,249</b>	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	14,249	
<事業の目的・内容> 要支援・要介護状態になるおそれがある在宅の高齢者に対し、生活援助員を派遣し、必要な援助を行い、自立した生活を送ることができるようになります。				財政局長	14,249	
				要求		14,249
				査定区分	A	
				前年度予算額	16,847	
				増減	2,598	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>(仮称)シルバーポイント(長寿応援ポイント)事業</b>			予算額	<b>30,000</b>	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	30,000	
<事業の目的・内容> 民間団体等が主催する高齢者サロンや健康サークルなどに参加した高齢者にポイントを付与し、それに応じて奨励金を交付することで、高齢者の健康づくりや当該グループ活動の活性化等を支援します。				財政局長	30,000	
				要求		42,641
				査定区分	C	
				前年度予算額	0	
				増減	皆増	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>うんどう遊具整備事業</b>			予算額	5,931	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	5,931	
<事業の目的・内容> 元気な高齢者が要支援・要介護状態にならないよう、いつまでも元気で暮らせるために、市内の都市公園等に誰でも簡単に利用できるうんどう遊具を設置し、地域における高齢者の健康づくりを支援します。				財政局長	5,931	
				要求		5,931
				査定区分	A	
				前年度予算額	0	
				増減	皆増	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>後期高齢者保健事業</b>			予算額	280,615	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 111	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	280,615	
<事業の目的・内容> 後期高齢者医療制度における保健事業を実施することにより、被保険者の健康の保持・増進をし、医療費の削減を図り、制度運営の安定に寄与します。				財政局長	280,615	
				要求		318,687
				査定区分	B	
				前年度予算額	281,197	
				増減	582	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>在日外国人高齢者等福祉手当給付事業</b>			予算額	1,829	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	1,829	
<事業の目的・内容> 国民年金法の制度的な理由から、公的年金の受給権を得られなかった在日外国人無年金高齢者及び日本人無年金高齢者に対して、福祉的な措置として手当金の支給を行います。				財政局長	1,829	
				要求		1,829
				査定区分	A	
				前年度予算額	2,431	
				増減	602	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>老人保健事業</b>			予算額	5,503	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	5,503	
<事業の目的・内容> 老人保健制度による医療受給者に対して、適切な医療の確保のため、医療費の給付・支給を行います。 なお、老人保健制度は平成20年3月をもって終了しているため、遡って給付額等の変更が行われた場合の医療費の給付及び第三者納付金・返納金の歳入とそれに伴う社会保険診療報酬支払基金・国・県への償還を行います。				財政局長	5,503	
				要求		5,503
				査定区分	A	
				前年度予算額	10,640	
				増減	5,137	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>後期高齢者医療事業特別会計繰出金</b>			予算額	<b>8,059,897</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	市長	8,059,897
<事業の目的・内容> 後期高齢者医療事業特別会計における、事務に要する経費及び法律等に基づく負担金について、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	8,059,897
				要求	8,060,283
				査定区分	B
				前年度予算額	7,566,704
				増減	493,193
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>老人福祉センター等管理運営事業</b>			予算額	<b>665,737</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.113	3款 民生費	3項 老人福祉費	3目 老人福祉施設費	市長	661,724
<事業の目的・内容> 老人福祉センター等の指定管理者による管理運営及び公共建築物定期点検、施設修繕等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。 また、高齢者サロン活動の拡充を図るため、未実施地区への働きかけを行うとともに、南区への老人福祉センター整備等を通じて、高齢者の交流の場を創出していきます。				財政局長	661,724
				要求	702,193
				査定区分	B
				前年度予算額	813,704
				増減	147,967
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>老人福祉施設管理運営事業</b>			予算額	<b>290,627</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.113	3款 民生費	3項 老人福祉費	3目 老人福祉施設費	市長	290,627
<事業の目的・内容> 公立老人福祉施設の指定管理者による管理運営及び公共建築物定期点検、施設修繕等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。				財政局長	290,627
				要求	304,796
				査定区分	B
				前年度予算額	289,646
				増減	981
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>老人福祉施設運営補助事業</b>			予算額	<b>152,466</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.113	3款 民生費	3項 老人福祉費	3目 老人福祉施設費	市長	152,466
<事業の目的・内容> 社会福祉法人が設置・運営を行う老人福祉センターを公設の老人福祉センターと同額で利用できるよう、運営費の一部助成を行います。また、軽費老人ホームの設置者である社会福祉法人が入所者から徴収すべき事務費の一部を助成します。				財政局長	152,466
				要求	152,466
				査定区分	A
				前年度予算額	141,385
				増減	11,081
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>老人福祉施設等施設建設補助事業</b>			予算額	1,431,055
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	3目 老人福祉施設費	市長	1,431,055
<事業の目的・内容> 老人福祉施設等について、施設設置者の負担軽減を図り、社会福祉法人等の積極的な整備意欲を喚起し、介護基盤の整備を推進するため、建設費用等の整備費の一部を助成します。				財政局長	1,431,055
				要求	1,431,055
				査定区分	A
				前年度予算額	1,518,129
				増減	87,074
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>公立老人福祉施設建設事業</b>			予算額	事務事業の整理・統合に伴い移管
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. -	3款 民生費	3項 老人福祉費	3目 老人福祉施設費	市長	4,013
<事業の目的・内容> 土地開発公社からの事業用地の買戻し及び用地管理を行います。				財政局長	4,013
				要求	1,754,406
				査定区分	E
				前年度予算額	-
				増減	-
査定の考え方	土地開発公社からの事業用地の買戻しについては、2月補正予算にて前倒し計上しました。				
事務事業名	<b>子育て支援医療費助成事業</b>			予算額	4,770,057
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	市長	4,770,057
<事業の目的・内容> 次代を担う子どもたちを安心して生み育てることのできる環境づくりの推進に資することを目的として、少子化対策として、子育て支援の観点から、乳幼児・児童にかかる医療費の一部を助成します。				財政局長	4,770,057
				要求	5,875,075
				査定区分	B
				前年度予算額	4,569,899
				増減	200,158
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>ひとり親家庭等医療費支給事業</b>			予算額	456,518
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	市長	456,518
<事業の目的・内容> 母子家庭、父子家庭、父または母が障害者である家庭等のいわゆる「ひとり親家庭等」の生活の安定と自立を支援し、ひとり親家庭等の福祉の増進を図るため、入・通院にかかる健康保険各法による一部負担金等を助成します。				財政局長	456,518
				要求	456,518
				査定区分	A
				前年度予算額	436,148
				増減	20,370
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>生活保護執行管理事業</b>			予算額	<b>290,438</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.119	3款 民生費	5項 生活保護費	1目 生活保護総務費	市長	290,438
<事業の目的・内容> 生活保護及び中国残留邦人等支援給付の適正な運営を確保するため、生活保護受給者に対する自立・就労支援策の整備、生活保護法施行事務監査、診療報酬明細書の点検強化等による医療扶助の適正化、IT推進による業務効率化、関係職員の高質向上のための研修の実施等、各種適正化の取組を推進します。				財政局長	290,438
				要求	292,028
				査定区分	B
				前年度予算額	185,803
				増減	104,635
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>ホームレス対策事業</b>			予算額	<b>3,923</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.119	3款 民生費	5項 生活保護費	1目 生活保護総務費	市長	3,923
<事業の目的・内容> ホームレスに対して、巡回及び生活相談を行うことにより、自立を支援します。				財政局長	3,923
				要求	3,923
				査定区分	A
				前年度予算額	3,862
				増減	61
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>生活保護事業</b>			予算額	<b>31,461,241</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.119	3款 民生費	5項 生活保護費	2目 扶助費	市長	31,461,241
<事業の目的・内容> 生活保護法に基づき、生活に困窮する者に対して、その困窮の程度に応じ必要な保護を行い、最低生活を保障するとともに、その自立を助長します。 また、中国残留邦人の円滑な帰国促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律に基づき、中国残留邦人等の生活の安定を図ります。				財政局長	31,461,241
				要求	35,082,915
				査定区分	B
				前年度予算額	28,419,777
				増減	3,041,464
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>介護保険特別対策事業</b>			予算額	<b>3,541</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.119	3款 民生費	6項 介護保険費	1目 介護保険費	市長	3,541
<事業の目的・内容> 介護保険サービスを利用する低所得の要支援・要介護者を対象に、訪問介護サービス等の利用者負担額の助成をすることで、介護保険の利用を促し、かつ制度の浸透を図ります。				財政局長	3,541
				要求	3,541
				査定区分	A
				前年度予算額	3,178
				増減	363
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>介護保険事業者指定事業</b>			予算額	355
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 119	3款 民生費	6項 介護保険費	1目 介護保険費	市長	355
<事業の目的・内容> 介護保険サービス提供事業者に適切なサービスの実施を行わせることにより、利用者がより快適な介護サービスを利用できるよう、介護保険法及び関係政省令等に基づき、介護保険サービス事業者の指定・指導を行います。				財政局長	355
				要求	355
				査定区分	A
				前年度予算額	1,405
				増減	1,050
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>介護保険事業特別会計繰出金</b>			予算額	9,488,680
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 119	3款 民生費	6項 介護保険費	1目 介護保険費	市長	9,488,680
<事業の目的・内容> 保険給付費及び地域支援事業費の市負担分、並びに介護保険事業運営に係る職員人件費及び事務費に充当するため、介護保険事業特別会計へ一般会計から繰出しを行います。				財政局長	9,264,721
				要求	9,269,432
				査定区分	A
				前年度予算額	8,869,275
				増減	619,405
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。 なお国の制度改正に伴い追加で予算要求があったため、市長査定で増額しました。				
事務事業名	<b>国民年金事業</b>			予算額	53,670
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 121	3款 民生費	7項 国民年金費	2目 国民年金事務費	市長	53,670
<事業の目的・内容> 国民年金法に基づく、国民年金に関する届出や相談等の法定受託事務を行います。また、国民年金に任意加入していなかったことにより、障害基礎年金等を受給していない障害者の方について、国民年金制度の発展過程において生じた特別な事情に鑑み、福祉的措置として定めた特別障害給付金に関する請求受付等を行います。				財政局長	53,670
				要求	53,670
				査定区分	A
				前年度予算額	39,378
				増減	14,292
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>高額療養費資金貸付事業</b>			予算額	1,000
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 121	3款 民生費	8項 国民健康保険費	1目 国民健康保険費	市長	1,000
<事業の目的・内容> 国民健康保険の加入者が高額療養費の支給の対象となる療養を受け、その療養に係る医療費の支払が困難である場合に、必要な資金を世帯主に貸付を行います。				財政局長	1,000
				要求	1,000
				査定区分	A
				前年度予算額	5,000
				増減	4,000
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>出産費資金貸付事業</b>			予算額	33,000	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 121	3款 民生費	8項 国民健康保険費	1目 国民健康保険費	市長	33,000	
<事業の目的・内容> 国民健康保険の加入者が出産育児一時金の支給を受けることが見込まれ、その出産に係る費用の支払が困難である場合に、必要な資金を世帯主に貸付を行います。				財政局長	33,000	
				要求		33,000
				査定区分	A	
				前年度予算額	49,500	
				増減	16,500	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>国民健康保険事業特別会計繰出金</b>			予算額	7,476,109	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 121	3款 民生費	8項 国民健康保険費	1目 国民健康保険費	市長	7,476,109	
<事業の目的・内容> 国民健康保険事業を行うに当たっての事務経費、人件費、出産育児一時金の費用の一部などの諸経費について、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	7,476,109	
				要求		9,557,109
				査定区分	C	
				前年度予算額	9,939,426	
				増減	2,463,317	
査定の考え方	国民健康保険事業の健全化及び年度間の財源調整を図る観点から、基金の活用により、赤字繰出しを減額しました。					
事務事業名	<b>災害救助事業</b>			予算額	8,100	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 121	3款 民生費	9項 災害救助費	1目 災害救助費	市長	8,100	
<事業の目的・内容> 市内に発生した火災等により被災した市民に対して、見舞金等を支給します。				財政局長	8,100	
				要求		8,100
				査定区分	A	
				前年度予算額	8,100	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>地域保健推進事業（健康増進課）</b>			予算額	6,747	
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 121	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	市長	6,747	
<事業の目的・内容> 保健衛生に係る大都市会議への参加等、保健衛生事業の推進により、市民の健康の保持及び増進を図ります。				財政局長	6,747	
				要求		6,747
				査定区分	A	
				前年度予算額	4,373	
				増減	2,374	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>地域保健推進事業（疾病予防対策課）</b>			予算額	701	
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.121	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	市長	701	
<事業の目的・内容> 疾病の原因、治療方針が未確立な難病に対する患者等への支援、相談及び必要な情報提供を行います。 また、特定疾患医療給付申請の受付、受給者情報の管理を行います。(事業の実施主体は埼玉県)				財政局長	701	
				要求		701
				査定区分	A	
				前年度予算額	561	
				増減	140	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>地域医療推進事業（健康増進課）</b>			予算額	31,674	
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.121	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	市長	31,674	
<事業の目的・内容> 各種医療団体が実施する事業に対し補助を行うことにより、地域医療の発展を促進します。				財政局長	31,674	
				要求		31,674
				査定区分	A	
				前年度予算額	37,499	
				増減	5,825	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>地域医療推進事業（地域医療課）</b>			予算額	739,816	
局/部/課	保健福祉局/保健部/地域医療課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.121	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	市長	739,816	
<事業の目的・内容> 救急医療体制を重層的に整備し、救急患者の医療を確保するほか、地域のかかりつけ医と中核病院による機能連携、機能分担により効率的な地域医療体制を確保します。				財政局長	739,816	
				要求		739,816
				査定区分	A	
				前年度予算額	805,267	
				増減	65,451	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>精神保健福祉事業（健康増進課）</b>			予算額	28,863	
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.121	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	市長	28,863	
<事業の目的・内容> 精神障害者に対し、必要な医療および保護を行う体制の整備により、市民の精神保健の向上を図ります。また、総合的な自殺対策の推進により、安心して暮らせる地域社会の実現を図ります。				財政局長	28,863	
				要求		28,863
				査定区分	A	
				前年度予算額	36,538	
				増減	7,675	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>精神保健福祉事業（こころの健康センター）</b>			予算額	<b>38,413</b>
局/部/課	保健福祉局/保健部/こころの健康センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	市長	38,413
<事業の目的・内容> 精神保健福祉の向上を図るため、精神保健福祉相談や専用回線による電話相談「こころの電話」を行います。精神保健福祉に関する知識の普及として、市民向講演会や広報誌の発行を行うとともに、関係市職員等への研修を実施します。さらに、地域自殺対策緊急強化基金を活用し、自殺対策を実施します。また、「(仮称)さいたま市ひきこもり支援センター」をこころの健康センターに開設します。				財政局長	38,413
				要求	38,413
				査定区分	A
				前年度予算額	45,291
				増減	6,878
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>精神保健福祉事業（精神保健課）</b>			予算額	<b>48,817</b>
局/部/課	保健福祉局/保健所/精神保健課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	市長	48,817
<事業の目的・内容> 精神障害者の自立した地域生活が継続できることを目的として、市民への精神障害の理解を深めると共に、精神障害者に対する適切な医療及び保健・福祉の提供により、早期治療及び再発防止を図ります。				財政局長	48,817
				要求	49,805
				査定区分	B
				前年度予算額	58,400
				増減	9,583
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	<b>病院企画事業</b>			予算額	<b>5,171</b>
局/部/課	保健福祉局/保健部/病院経営企画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	市長	5,171
<事業の目的・内容> 市立病院中期経営計画の達成状況等を外部から点検・評価する組織を設置します。				財政局長	5,171
				要求	10,327
				査定区分	D
				前年度予算額	12,596
				増減	7,425
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	<b>病院管理事業</b>			予算額	<b>231</b>
局/部/課	保健福祉局/保健部/病院経営企画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	市長	231
<事業の目的・内容> 市立病院の病院事業会計の点検を実施し、将来にわたり病院経営の健全化を維持します。				財政局長	231
				要求	231
				査定区分	A
				前年度予算額	346
				増減	115
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>献血推進事業</b>			予算額	662	
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	市長	662	
<事業の目的・内容> 献血に対する意識の向上により、献血実績を高め、血液の確保量を増やすことにより、血液製剤の国内自給を確保し、血液製剤の安全性の向上及び安定供給の確保を図ります。				財政局長	662	
				要求		662
				査定区分	A	
				前年度予算額	936	
				増減	274	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>こころの健康センター管理運営事業</b>			予算額	9,321	
局/部/課	保健福祉局/保健部/こころの健康センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	市長	9,321	
<事業の目的・内容> 精神保健福祉に関する技術的中核機関である、こころの健康センター(精神保健福祉センター)の管理・運営を行います。 また、精神障害者に関する附属機関として「精神障害者保健福祉手帳及び通院医療費公費負担判定委員会」や「精神医療審査会」を開催します。				財政局長	9,321	
				要求		9,321
				査定区分	A	
				前年度予算額	8,938	
				増減	383	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>地域精神保健福祉事業</b>			予算額	997	
局/部/課	保健福祉局/保健所/精神保健課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	市長	997	
<事業の目的・内容> 在宅の精神障害者に対して、より身近な地域で支援を行います。				財政局長	997	
				要求		997
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,050	
				増減	53	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>健康づくり事業(健康増進課)</b>			予算額	10,758	
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	市長	10,701	
<事業の目的・内容> 食生活や運動習慣の改善を支援し、健康寿命の延伸を目指して、ヘルスプラン21後期計画の推進を図ります。 ヘルスプラン21が計画終期を迎えるため、市民調査を行います。また、国及び県の策定する計画等と整合性を図りながら、市民の健康づくりを支援する次期健康づくり地方計画を策定します。				財政局長	10,701	
				要求		15,184
				査定区分	C	
				前年度予算額	9,775	
				増減	983	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>健康づくり事業（地域保健支援課）</b>			予算額	5,407	
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	市長	5,407	
<事業の目的・内容> 健康増進法に基づき、健康や栄養に関する調査による地域の実態把握、健康課題の分析を実施します。また、市民の健康の保持増進を図るために健康づくりに関する事業を展開します。				財政局長	5,407	
				要求		5,407
				査定区分	A	
				前年度予算額	3,770	
				増減	1,637	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>食育推進事業</b>			予算額	8,784	
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	市長	8,784	
<事業の目的・内容> さいたま市食育推進計画に基づき、食育の推進を行うことで、市民の食に対する意識の向上を図るとともに、心身の健康の増進を図ります。 現在の食育推進計画が平成24年度末をもって計画期間が終了することから、平成23年度実施した「食に関する市民調査」の結果を踏まえ、第2次食育推進計画の策定を行います。				財政局長	8,784	
				要求		10,726
				査定区分	B	
				前年度予算額	6,462	
				増減	2,322	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					
事務事業名	<b>感染症予防事業（地域医療課）</b>			予算額	3,911	
局/部/課	保健福祉局/保健部/地域医療課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	市長	3,911	
<事業の目的・内容> 感染症による重大な健康危機が発生した場合、あるいは発生が予想される場合に、市民への情報提供をはじめとする感染防止等の対策を迅速かつ適切に行います。				財政局長	3,911	
				要求		3,911
				査定区分	A	
				前年度予算額	4,165	
				増減	254	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>感染症予防事業（疾病予防対策課）</b>			予算額	117,201	
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	市長	117,201	
<事業の目的・内容> 感染症の予防及び蔓延防止のため、検診、医療費公費負担、啓発指導、感染症発生動向調査等を行います。				財政局長	117,201	
				要求		134,014
				査定区分	B	
				前年度予算額	137,189	
				増減	19,988	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>新型インフルエンザ対策事業</b>			予算額	1,566		
局/部/課	保健福祉局/保健部/地域医療課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	市長	1,566		
<事業の目的・内容> 新型インフルエンザの発生に備え、市民の安心・安全を確保するため、医薬品や資器材の備蓄、医療体制等の整備など、必要な対策を行います。				財政局長	1,566		
				要求		7,068	
				査定区分	E		
				前年度予算額	1,637		
				増減	71		
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。						
事務事業名	<b>母子保健事業（健康増進課）</b>			予算額・統合に伴い移管			
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. -	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	市長	472		
<事業の目的・内容> ・健康づくり事業（健康増進課） ・母子保健事業（地域保健支援課）を参照				財政局長	472		
				要求		472	
				査定区分	A		
				前年度予算額	-		
				増減	-		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>母子保健事業（地域保健支援課）</b>			予算額	206,341		
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	市長	205,926		
<事業の目的・内容> 専門的母子保健活動として、児童虐待発生防止のため、妊娠中から切れ目のない母子の支援を行います。 また、不妊に悩む夫婦に対し、相談や情報提供を行うとともに、特定不妊治療に係る経済的負担の軽減を図るため、治療費の一部の助成を行います。				財政局長	205,926		
				要求		205,926	
				査定区分	A		
				前年度予算額	251,028		
				増減	44,687		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>母子保健事業（疾病予防対策課）</b>			予算額	539,621		
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	市長	539,621		
<事業の目的・内容> 未熟児、障害を抱えた児童及び長期に療養を要する児童に医療費を助成し、児童及びその保護者に対する支援を行います。				財政局長	539,621		
				要求		554,067	
				査定区分	B		
				前年度予算額	431,398		
				増減	108,223		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>健康づくり健診事業</b>			予算額	<b>3,788,176</b>			
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	市長	3,788,176			
<事業の目的・内容> 市民の健康づくりを推進するために、健康診査、保健センターにおける健康教育等を実施するとともに、健康づくりに対する意識の向上と知識の普及・啓発を図ります。				財政局長	3,788,176			
				要求		3,803,706		
				査定区分	B			
				前年度予算額	3,589,971			
				増減	198,205			
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。							
事務事業名	<b>母子保健健診事業</b>			予算額	<b>1,430,751</b>			
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	市長	1,430,751			
<事業の目的・内容> 母子保健法に基づき、妊産婦及び乳幼児やその保護者を対象とする各種保健事業、保健指導、健康診査等を実施し、母子保健の向上を図ります。				財政局長	1,430,751			
				要求		1,430,751		
				査定区分	A			
				前年度予算額	1,512,683			
				増減	81,932			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>予防接種事業</b>			予算額	<b>4,020,183</b>			
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	市長	4,020,183			
<事業の目的・内容> ポリオ、三種混合、二種混合、麻しん・風しん、麻しん、風しん、BCG、日本脳炎及び高齢者インフルエンザの定期予防接種及び、子宮頸がんワクチン・ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンについて、医師会等と委託契約を結び、個別接種で実施します。				財政局長	4,020,183			
				要求		4,350,266		
				査定区分	B			
				前年度予算額	5,346,879			
				増減	1,326,696			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>保健所管理運営事業</b>			予算額	<b>190,258</b>			
局/部/課	保健福祉局/保健所/保健総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	3目 保健所費	市長	189,571			
<事業の目的・内容> 保健所の施設管理や備品・機材等の保守・整備等を行います。 国民生活基礎調査等の各種保健統計調査の実施、保健統計書の作成及び専門職研修等を行います。 病院・診療所・助産所等の開設・変更手続、衛生検査所の登録・検査、病院・診療所等の立入検査、医療機関の案内、医療に関する相談を行います。				財政局長	189,571			
				要求		189,571		
				査定区分	A			
				前年度予算額	198,108			
				増減	7,850			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>保健センター管理運営事業（保健総務課）</b>			予算額	2,535
局/部/課	保健福祉局/保健所/保健総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	3目 保健所費	市長	100,339
<事業の目的・内容> 10区保健センターの保健業務の円滑な運営を図ります。				財政局長	100,339
				要求	102,680
				査定区分	B
				前年度予算額	186,136
増減					183,601
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>保健センター管理運営事業（地域保健支援課）</b>			予算額	104,266
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	3目 保健所費	市長	104,266
<事業の目的・内容> 保健所内各課及び10区保健センターで使用する保健システムの運用・改修を行い、膨大な量の健診データ等を一括管理します。				財政局長	104,266
				要求	104,274
				査定区分	B
				前年度予算額	104,521
増減					255
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>健康科学研究センター管理運営事業</b>			予算額	22,034
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/保健科学課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	4目 健康科学研究センター費	市長	22,034
<事業の目的・内容> 健康科学研究センターが科学的・技術的な拠点となるよう、効率的な管理運営を図ります。また、市民の安心・安全を科学的側面から支援するために調査研究を行い、検査等に必要の専門知識を習得します。				財政局長	22,034
				要求	22,034
				査定区分	A
				前年度予算額	21,869
増減					165
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>保健科学検査事業</b>			予算額	76,048
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/保健科学課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	4目 健康科学研究センター費	市長	76,048
<事業の目的・内容> 感染症法などに基づく行政検査を正確かつ迅速に実施し、また科学的根拠に基づいた情報提供を行うことにより、地域保健業務を科学的・技術的に支援し、市民の健康増進に寄与します。市民の生命及び健康を脅かす健康危機発生に備え、迅速かつ的確な検査を行える検査体制を整備することにより、健康被害を最小限に留めます。				財政局長	76,048
				要求	82,578
				査定区分	B
				前年度予算額	74,121
増減					1,927
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>生活科学検査事業</b>			予算額	126,152
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/生活科学課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	4目 健康科学研究センター費	市長	126,152
<事業の目的・内容> 地域保健対策を科学的かつ技術的に支援するために必要な試験・検査を行うこと によって、市民の健康増進に寄与します。				財政局長	126,152
				要求	131,112
				査定区分	B
				前年度予算額	116,493
				増減	9,659
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	<b>環境調査分析事業</b>			予算額	45,052
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/環境科学課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	4目 健康科学研究センター費	市長	45,052
<事業の目的・内容> 大気汚染防止法や水質汚濁防止法などに基づく環境調査・分析事業を実施し、 環境行政を科学的・技術的に支援することにより市民の安心・安全の確保に寄与 します。 また、首都圏における大気調査など他機関との広域的な共同調査や分析方法の 検討・研究を行います。				財政局長	45,052
				要求	49,392
				査定区分	B
				前年度予算額	42,372
				増減	2,680
査定の考え方	環境中の迷惑物質調査については、緊急性等の観点から予算化を見送りました。				
事務事業名	<b>動物愛護指導事業（生活衛生課）</b>			予算額	5,035
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	市長	5,035
<事業の目的・内容> さいたま市動物の愛護及び管理に関する条例に基づく啓発や飼い主のいない猫 の去勢・不妊手術費助成事業を展開することにより、致死処分数の削減を図りま す。				財政局長	5,035
				要求	5,035
				査定区分	A
				前年度予算額	5,178
				増減	143
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>動物愛護指導事業（動物愛護ふれあいセンター）</b>			予算額	49,269
局/部/課	保健福祉局/保健部/動物愛護ふれあいセンター			〔要求と査定経過〕	
予算書P.125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	市長	49,269
<事業の目的・内容> 動物愛護精神の高揚を図り、動物の適正飼養に関する知識を普及啓発し、人と 動物の調和の取れた共生社会を実現するため、ふれあい教室・犬のしつけ方教室・ 犬猫の譲渡会等の愛護事業を実施します。また、狂犬病及び犬による咬傷事故等 の発生を未然に防ぐため、野犬等の収容を行うほか、特定動物(サルやワニ等)の 飼養許可、ペットショップ等の動物取扱業の登録及び監視指導を実施します。				財政局長	49,269
				要求	49,269
				査定区分	A
				前年度予算額	44,382
				増減	4,887
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>環境衛生・薬務事業（生活衛生課）</b>			予算額	8,030	
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	市長	8,030	
<事業の目的・内容> スズメバチ等の巣の駆除、樹木等への薬剤散布による衛生害虫の駆除、床上・床下浸水や道路冠水に対し、感染症等の発生を予防するための消毒を実施することにより、市民生活の衛生的環境の確保に貢献し、感染症等の発生の予防を図ります。また、環境衛生関連法及び水道法、薬事法等に係る政策の立案、実施計画の策定を行います。				財政局長	8,030	
				要求		8,110
				査定区分	B	
				前年度予算額	7,806	
				増減	224	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					
事務事業名	<b>環境衛生・薬務事業（環境薬事課）</b>			予算額	10,683	
局/部/課	保健福祉局/保健所/環境薬事課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	市長	10,683	
<事業の目的・内容> 市民の健康的な暮らしを守るため、理容業・旅館業等の環境衛生関連施設及び医薬品販売業等の許可・登録等を行います。また、当該施設に対して監視・指導を行い、法の遵守状況を確認します。				財政局長	10,683	
				要求		10,683
				査定区分	A	
				前年度予算額	5,937	
				増減	4,746	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>食品衛生事業（食品安全推進課）</b>			予算額	1,563	
局/部/課	保健福祉局/保健部/食品安全推進課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	市長	1,563	
<事業の目的・内容> 食品検査の信頼性確保のための外部精度管理への参加、食品事業者の自主衛生管理の向上への支援、国及び都道府県政令市等の諸機関との連絡調整、研修参加による食品衛生監視員の最新技術等の知見取得などに努めるとともに、所管法令等に係る情報収集を行います。				財政局長	1,563	
				要求		1,563
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,586	
				増減	23	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>食品衛生事業（食品衛生課）</b>			予算額	13,728	
局/部/課	保健福祉局/保健所/食品衛生課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	市長	13,728	
<事業の目的・内容> 食の安全を通して市民生活の安全を目的として、食品衛生事業に対する許可事務及び許可営業者に対する指導並びに市場内の食品関係営業者の監視指導を行います。				財政局長	13,728	
				要求		13,728
				査定区分	A	
				前年度予算額	14,463	
				増減	735	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>食の安全確保対策事業</b>			予算額	3,266	
局/部/課	保健福祉局/保健部/食品安全推進課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	市長	3,266	
<事業の目的・内容> 食の安全確保の推進のため、さいたま市食の安全委員会等を開催し、消費者、生産者、事業者及び学識経験者の意見を聴取し、施策に反映させるとともに、「食の安全基本方針」、「食の安全基本方針アクションプラン」及び「食品衛生監視指導計画」に基づく施策を推進します。				財政局長	3,266	
				要求		3,266
				査定区分	A	
				前年度予算額	3,551	
				増減	285	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>食肉衛生検査事業</b>			予算額	50,589	
局/部/課	保健福祉局/保健部/食肉衛生検査所			〔要求と査定経過〕		
予算書P.125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	市長	50,589	
<事業の目的・内容> 食肉の安全を確保するため、さいたま市と畜場に搬入される牛・豚・馬等の家畜に対して、目視によるとちく検査、目視によりがたい場合に行う精密検査及びBSE検査等を行います。また、とちく場の施設や枝肉について細菌検査を実施し、食肉衛生に関する監視指導を行います。その他、市内9か所の認定小規模食鳥処理場に対する衛生指導のための巡回等を行います。				財政局長	50,589	
				要求		50,589
				査定区分	A	
				前年度予算額	52,181	
				増減	1,592	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>動物愛護ふれあいセンター管理運営事業</b>			予算額	22,043	
局/部/課	保健福祉局/保健部/動物愛護ふれあいセンター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	市長	22,043	
<事業の目的・内容> 動物愛護ふれあいセンターの施設及び設備機器の保守点検により、施設の保全管理を行います。				財政局長	22,043	
				要求		22,851
				査定区分	B	
				前年度予算額	22,894	
				増減	851	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>浦和斎場管理運営事業</b>			予算額	168,234	
局/部/課	保健福祉局/保健部/浦和斎場管理事務所			〔要求と査定経過〕		
予算書P.127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	6目 葬祭霊園費	市長	168,234	
<事業の目的・内容> 遺体の火葬及び葬儀に関し、葬祭場及び葬祭用具(祭壇)の利用に供している浦和斎場の管理運営を行います。				財政局長	168,234	
				要求		168,344
				査定区分	B	
				前年度予算額	175,037	
				増減	6,803	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>思い出の里維持管理事業</b>			予算額	<b>225,371</b>			
局/部/課	保健福祉局/保健部/思い出の里市営霊園事務所			〔要求と査定経過〕				
予算書P.127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	6目 葬祭霊園費	市長	225,371			
<事業の目的・内容> 市営霊園の施設管理を行うとともに、墓所及び思い出の里会館等の管理運営を円滑に行います。				財政局長	225,371			
				要求		320,726		
				査定区分	C			
				前年度予算額	268,804			
				増減	43,433			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>ひかり会館管理運営事業</b>			予算額	<b>29,346</b>			
局/部/課	保健福祉局/保健部/思い出の里市営霊園事務所			〔要求と査定経過〕				
予算書P.127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	6目 葬祭霊園費	市長	29,346			
<事業の目的・内容> ひかり会館納骨堂及び斎場利用等の各種申請受付、台帳管理、使用料の収納及び施設管理を行います。				財政局長	29,346			
				要求		29,696		
				査定区分	B			
				前年度予算額	29,638			
				増減	292			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>大宮聖苑管理運営事業</b>			予算額	<b>246,000</b>			
局/部/課	保健福祉局/保健部/大宮聖苑管理事務所			〔要求と査定経過〕				
予算書P.127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	6目 葬祭霊園費	市長	246,000			
<事業の目的・内容> 市民が安心して利用できるように、火葬施設である大宮聖苑の施設維持管理を行います。				財政局長	246,000			
				要求		246,000		
				査定区分	A			
				前年度予算額	255,337			
				増減	9,337			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>火葬場周辺環境整備事業</b>			予算額	<b>2,450</b>			
局/部/課	保健福祉局/保健部/大宮聖苑管理事務所			〔要求と査定経過〕				
予算書P.127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	6目 葬祭霊園費	市長	2,450			
<事業の目的・内容> 火葬場建設事業に伴う周辺環境整備事業として、地元自治会等要望事項に基づき道路整備をはじめとした環境整備を行います。				財政局長	2,450			
				要求		2,450		
				査定区分	A			
				前年度予算額	2,450			
				増減	0			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>高等看護学院管理運営事業</b>			予算額	47,721
局/部/課	保健福祉局/保健部/高等看護学院			〔要求と査定経過〕	
予算書P.129	4款 衛生費	1項 保健衛生費	7目 高等看護学院費	市長	47,721
<事業の目的・内容> 地域医療の充実を図るため設立された看護師養成施設の管理運営を行うとともに、情操豊かな人間性を養い、看護に必要な専門的知識と複雑化する疾病構造に対応できる判断能力、応用能力、問題解決能力及び技術を修得させ、社会に貢献することのできる有能な看護師の育成を目的とした看護教育を行います。				財政局長	47,721
				要求	48,387
				査定区分	B
				前年度予算額	35,911
				増減	11,810
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>学生宿舎管理運営事業</b>			予算額	20,445
局/部/課	保健福祉局/保健部/高等看護学院			〔要求と査定経過〕	
予算書P.129	4款 衛生費	1項 保健衛生費	7目 高等看護学院費	市長	20,445
<事業の目的・内容> 全国より広く優秀な人材を確保し、看護学生の勉学に資するための教育・厚生施設として設置された学生宿舎の管理運営を行います。				財政局長	20,445
				要求	21,286
				査定区分	B
				前年度予算額	18,758
				増減	1,687
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>教科学研究等事業</b>			予算額	1,153
局/部/課	保健福祉局/保健部/高等看護学院			〔要求と査定経過〕	
予算書P.129	4款 衛生費	1項 保健衛生費	7目 高等看護学院費	市長	1,153
<事業の目的・内容> 看護師養成施設の専任教員として必要な専門知識を習得し、看護教育の内容の充実と向上を図ります。				財政局長	1,153
				要求	1,153
				査定区分	A
				前年度予算額	850
				増減	303
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>公衆便所維持管理事業</b>			予算額	48,643
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	市長	48,643
<事業の目的・内容> 市営の公衆トイレを維持管理することにより、公衆衛生と市民サービスの向上を図ります。				財政局長	48,643
				要求	48,643
				査定区分	A
				前年度予算額	48,128
				増減	515
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>病院事業会計繰出金</b>			予算額	1,520,921			
局/部/課	保健福祉局/保健部/病院経営企画課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.137	4款 衛生費	4項 病院費	1目 病院費	市長	1,520,921			
<事業の目的・内容> 地方公営企業法に基づき、その性質上病院収入をもって充てることが適当でない経費、能率的な経営を行ってもなお病院の収入のみを充てることが困難な経費等について、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	1,520,921			
				要求		1,524,649		
				査定区分	B			
				前年度予算額	1,588,263			
				増減	67,342			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

## ( 8 ) 子ども未来局



(単位：千円)

事務事業名	<b>青少年事業</b>			予算額	<b>34,503</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 107	3款 民生費	1項 社会福祉費	4目 青少年費	市長	34,503
<事業の目的・内容> 青少年の健全育成・非行防止を目的として、青少年向けの講座や催し等を実施し、青少年活動の振興を図ります。また、非行のない社会環境を創るため、地域の関係団体などと連携し、意識啓発活動を実施します。				財政局長	34,503
				要求	39,546
				査定区分	B
				前年度予算額	39,883
				増減	5,380
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>青少年活動施設運営事業</b>			予算額	<b>8,287</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 107	3款 民生費	1項 社会福祉費	4目 青少年費	市長	8,287
<事業の目的・内容> 青少年の健全育成及び青少年関係団体活動の充実を図るため、団体活動拠点の管理・運営を行います。				財政局長	8,287
				要求	8,287
				査定区分	A
				前年度予算額	6,381
				増減	1,906
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>青少年関係団体指導育成事業</b>			予算額	<b>21,191</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 107	3款 民生費	1項 社会福祉費	4目 青少年費	市長	21,191
<事業の目的・内容> 青少年活動の指導者やリーダーの養成を図り、地域の青少年健全育成活動を活性化させるため、青少年の健全育成に関わる団体を支援します。				財政局長	21,191
				要求	21,191
				査定区分	A
				前年度予算額	21,811
				増減	620
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>児童福祉執行管理事業(子育て企画課)</b>			予算額	<b>4,008</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て企画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	4項 児童福祉費	1目 児童福祉総務費	市長	4,008
<事業の目的・内容> 児童福祉業務全般の効率的な運営を図り、適切な執行管理を行うとともに、児童福祉専門分科会で「さいたま子ども・青少年希望プラン」の進行管理を行います。				財政局長	4,008
				要求	4,981
				査定区分	B
				前年度予算額	3,657
				増減	351
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>児童福祉執行管理事業（子育て支援課）</b>			予算額	<b>73,317</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	4項 児童福祉費	1目 児童福祉総務費	市長	72,495
<事業の目的・内容> 児童系業務システムの運用や児童養護審査部会の開催など、さいたま市の児童福祉行政全般に係る管理運営を行います。				財政局長	72,495
				要求	72,495
				査定区分	A
				前年度予算額	82,268
				増減	8,951
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>児童福祉執行管理事業（幼児政策課）</b>			予算額	<b>135</b>
局/部/課	子ども未来局/保育部/幼児政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	4項 児童福祉費	1目 児童福祉総務費	市長	135
<事業の目的・内容> 児童福祉業務全般の効率的な運営を図り、適切な執行管理を図ります。				財政局長	135
				要求	135
				査定区分	A
				前年度予算額	0
				増減	皆増
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>児童福祉執行管理事業（保育課）</b>			予算額	<b>12,256</b>
局/部/課	子ども未来局/保育部/保育課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	4項 児童福祉費	1目 児童福祉総務費	市長	11,951
<事業の目的・内容> 保育料の賦課徴収業務等を円滑に行います。				財政局長	11,951
				要求	11,951
				査定区分	A
				前年度予算額	12,223
				増減	33
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>児童相談所運営事業</b>			予算額	<b>23,069</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	4項 児童福祉費	1目 児童福祉総務費	市長	23,069
<事業の目的・内容> 児童に関する様々な問題についての相談や個々の児童や家庭に効果的な支援を行う児童相談所の管理運営を行います。				財政局長	23,069
				要求	23,702
				査定区分	B
				前年度予算額	19,917
				増減	3,152
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>児童相談等特別事業</b>			予算額	27,577	
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 113	3款 民生費	4項 児童福祉費	1目 児童福祉総務費	市長	27,577	
<事業の目的・内容> 児童虐待、少年非行、ひきこもり等の深刻化する相談に対応するため、児童相談所等特別事業(カウンセリング強化事業、24時間・365日体制強化事業、ひきこもり等児童福祉対策事業等)を実施します。				財政局長	27,577	
				要求		30,108
				査定区分	B	
				前年度予算額	25,035	
				増減	2,542	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>里親支援機関事業</b>			予算額	6,534	
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 113	3款 民生費	4項 児童福祉費	1目 児童福祉総務費	市長	6,534	
<事業の目的・内容> 保護者のない児童または保護者に監護させることが不相当と認められる児童の養育を里親に委託する里親制度の推進、里親及び里親になることを希望する者に対する研修の実施、養育里親及びさいたま市里親会への補助を行います。				財政局長	6,534	
				要求		6,534
				査定区分	A	
				前年度予算額	6,333	
				増減	201	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>子育て支援推進事業(子育て企画課)</b>			予算額	16,750	
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て企画課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	市長	18,450	
<事業の目的・内容> 社会全体での子育て推進や子どもの社会参画意識の醸成のため、「子ども・青少年フォーラム2012」、子どもがつくるまち事業を実施します。 さいたま市におけるワーク・ライフ・バランスを推進するため、ワーク・ライフ・バランス会議を開催します。 市内の子ども向けの遊び・学び事業の充実のため、どこでもキッズミュージアム事業を行います。				財政局長	18,450	
				要求		30,558
				査定区分	C	
				前年度予算額	35,014	
				増減	18,264	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>子育て支援推進事業(子育て支援課)</b>			予算額	206,184	
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	市長	204,484	
<事業の目的・内容> 親の子育ての負担感、不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進するために、各種子育て支援事業を実施します。				財政局長	204,484	
				要求		209,355
				査定区分	B	
				前年度予算額	187,540	
				増減	18,644	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>助産施設入所委託事業</b>			予算額	1,350	
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	市長	1,350	
<事業の目的・内容> 保健上必要があるにもかかわらず、経済的理由で入院助産を受けられない妊産婦を支援します。				財政局長	1,350	
				要求		1,350
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,350	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>ひとり親家庭等福祉事業</b>			予算額	163,724	
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	市長	163,724	
<事業の目的・内容> ひとり親家庭等の生活基盤の一層の安定を図るため、母子及び寡婦福祉法等に基づき、各種支援を行います。				財政局長	138,120	
				要求		138,120
				査定区分	A	
				前年度予算額	126,096	
				増減	37,628	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。 国の制度改正に伴い追加で予算要求があったため、市長査定で増額しました。					
事務事業名	<b>家庭児童相談事業</b>			予算額	19,163	
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	市長	19,163	
<事業の目的・内容> 一般家庭における児童の諸問題について、市民からの相談に応じ、指導等を行います。				財政局長	19,163	
				要求		19,163
				査定区分	A	
				前年度予算額	19,163	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>児童手当等給付事業</b>			予算額	21,643,509	
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	市長	21,643,509	
<事業の目的・内容> 次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援するため、中学校修了前の子どもを養育している者に子ども手当等を支給するほか、過年度分の児童手当の支給を行います。				財政局長	22,481,609	
				要求		22,481,609
				査定区分	B	
				前年度予算額	28,307,749	
				増減	6,664,240	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>児童扶養手当事務事業</b>			予算額	<b>3,323,227</b>			
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	市長	3,323,227			
<事業の目的・内容> 父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童扶養手当を支給します。				財政局長	3,323,227			
				要求		3,323,227		
				査定区分	A			
				前年度予算額	3,073,198			
				増減	250,029			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>ファミリー・サポート・センター運営事業</b>			予算額	<b>31,113</b>			
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	市長	31,113			
<事業の目的・内容> 子どもを持つすべての家庭が、安心して育児、仕事を続けられる環境を整備するとともに、会員相互の援助活動による地域の子育て支援の推進を図ります。				財政局長	31,113			
				要求		31,113		
				査定区分	A			
				前年度予算額	31,734			
				増減	621			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>児童虐待防止対策事業</b>			予算額	<b>28,655</b>			
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	市長	28,655			
<事業の目的・内容> 児童虐待の発生予防から家族の再統合にいたるまでの切れ目のない支援を行います。				財政局長	28,655			
				要求		28,655		
				査定区分	A			
				前年度予算額	28,668			
				増減	13			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>放課後児童健全育成事業</b>			予算額	<b>1,641,367</b>			
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	市長	1,641,254			
<事業の目的・内容> 保護者が就労等により昼間家庭にいない児童に対して、公設・民設の放課後児童クラブにおいて指導員の下、遊びや生活の場を提供することで、放課後等における児童の健全育成を図るとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援します。				財政局長	1,641,254			
				要求		1,644,998		
				査定区分	B			
				前年度予算額	1,465,529			
				増減	175,838			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>特別支援学校放課後児童対策事業</b>			予算額	<b>39,632</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	市長	39,632
<事業の目的・内容> 市内在住で県内の特別支援学校等に通う障害のある児童の放課後や夏休み等の居場所の確保及び集団生活による組織的な指導により、障害児の健全育成を図るため、特別支援学校放課後児童クラブに対し、人件費等の運営費を助成します。				財政局長	39,632
				要求	39,632
				査定区分	A
				前年度予算額	44,635
				増減	5,003
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>放課後チャレンジスクール推進事業</b>			予算額	<b>108,584</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	市長	108,584
<事業の目的・内容> 放課後等に小学校の教室や体育館等を活用し、地域の方々の参画を得て、スポーツ、文化活動、体験活動等を実施することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。				財政局長	108,584
				要求	108,584
				査定区分	A
				前年度予算額	73,984
				増減	34,600
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>児童福祉施設入所措置等事業</b>			予算額	<b>1,690,514</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所			〔要求と査定経過〕	
予算書P.115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	市長	1,690,514
<事業の目的・内容> 児童相談所長が、児童養護施設等の入所措置、若しくは一時保護委託した場合、または、里親に委託措置した場合に、措置委託後の養育費につき、児童福祉法第45条の最低基準を維持するために要する入所児童処遇費、職員処遇費及び施設の維持管理費を支弁します。				財政局長	1,690,514
				要求	1,690,514
				査定区分	A
				前年度予算額	1,877,379
				増減	186,865
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>児童自立支援総合対策事業</b>			予算額	<b>31,609</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所			〔要求と査定経過〕	
予算書P.115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	市長	31,609
<事業の目的・内容> 職員の保有する資格(教員、心理等)を活用したきめ細やかな児童処遇を実施し、施設の専門的な処遇の高度化を図り、児童の自立を支援します。				財政局長	31,609
				要求	31,609
				査定区分	A
				前年度予算額	31,812
				増減	203
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計繰出金</b>			予算額	19,797
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	市長	19,797
<事業の目的・内容> 母子寡婦福祉資金の貸付事業の実施に必要な財源を確保するため、母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計への繰出を行います。				財政局長	19,797
				要求	19,797
				査定区分	A
				前年度予算額	7,295
				増減	12,502
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>家庭的保育事業</b>			予算額	0
局/部/課	子ども未来局/保育部/幼児政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. -	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	市長	0
<事業の目的・内容> 待機児童解消対策のひとつとして、家庭的保育者の自宅等において、少人数で家庭的な保育を行います。				財政局長	0
				要求	11,396
				査定区分	E
				前年度予算額	-
				増減	0
査定の考え方	国の子ども・子育て新システムの動向を注視する必要があることから、予算化を見送りました。				
事務事業名	<b>(仮称)さいたま市子ども総合センター整備事業</b>			予算額	1,322
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て企画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	市長	0
<事業の目的・内容> 子ども・家庭をとりまく課題に総合的に取り組み、子ども・家庭、地域の子育て機能を総合的に支援する、さいたま市らしさを生かした中核施設を整備します。				財政局長	0
				要求	282,218
				査定区分	E
				前年度予算額	78,376
				増減	77,054
査定の考え方	基本計画了承後に予算措置を図ることとし、予算化を見送りました。				
事務事業名	<b>母子生活支援施設管理運営事業</b>			予算額	121,419
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	市長	121,419
<事業の目的・内容> 配偶者のない女子とその監護すべき児童を入所させて、これらの者を保護するとともに、これらの者の自立の促進のために、その生活を支援し、あわせて退所した者について相談その他の援助を行います。				財政局長	121,419
				要求	121,507
				査定区分	B
				前年度予算額	90,975
				増減	30,444
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>児童養護施設等管理運営事業</b>			予算額	<b>204,335</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.115	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	市長	204,335
<事業の目的・内容> 保護者がいない児童、虐待されている児童その他環境上養護を要する児童を入所させ、これを養護し、あわせて退所した者に対する相談その他の自立のための援助を行います。				財政局長	204,335
				要求	204,335
				査定区分	A
				前年度予算額	202,030
				増減	2,305
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>児童センター管理運営事業</b>			予算額	<b>597,970</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.115	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	市長	597,970
<事業の目的・内容> 児童が健全な遊びを通して、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とした児童センターの管理運営を行います。				財政局長	597,970
				要求	611,633
				査定区分	B
				前年度予算額	563,724
				増減	34,246
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>児童センター整備事業</b>			予算額	<b>297</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.115	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	市長	297
<事業の目的・内容> 行政区に最低1館の設置を目標に、児童センターの整備を行うとともに、利用者の利便性や行政区の面積、児童数などにも配慮し児童センターを整備します。				財政局長	297
				要求	643,737
				査定区分	E
				前年度予算額	14,113
				増減	13,816
査定の考え方	土地開発公社からの事業用地の買戻しについては、2月補正予算にて前倒し計上しました。				
事務事業名	<b>放課後児童健全育成施設整備事業</b>			予算額	<b>322,089</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.115	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	市長	322,089
<事業の目的・内容> 待機児童対策を最優先に、待機児童が多い小学校区でのクラブ整備を行うとともに、保育環境改善のため、既存クラブの分離、移転を促進します。 また、障害児の受入れを促進するための施設修繕費を助成します。				財政局長	322,089
				要求	337,449
				査定区分	B
				前年度予算額	192,579
				増減	129,510
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>一時保護所管理運営事業</b>			予算額	48,130
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所			〔要求と査定経過〕	
予算書P.115	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	市長	48,130
<事業の目的・内容> 一時保護所は、棄児・家出児童などで宿所が無い場合や虐待・放任などの理由により児童を家庭から一時的に引き離す必要があるときなど、緊急に保護を必要とする児童を一時的に保護し、心のケア等を行います。				財政局長	48,130
				要求	48,279
				査定区分	B
				前年度予算額	48,967
				増減	837
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>民間保育所等施設整備事業</b>			予算額	1,554,045
局/部/課	子ども未来局/保育部/幼児政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.115	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	市長	1,554,045
<事業の目的・内容> 保育を必要とする全ての児童が利用できるよう認可保育所整備を促進し、保育所入所待機児童の解消を進めます。				財政局長	1,554,045
				要求	1,554,045
				査定区分	A
				前年度予算額	1,259,231
				増減	294,814
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>幼稚園就園奨励事業</b>			予算額	2,330,399
局/部/課	子ども未来局/保育部/幼児政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.115	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	市長	2,330,399
<事業の目的・内容> 幼稚園児をもつ保護者に対する助成事業であり、保護者の教育費負担を軽減し、幼児の幼稚園への就園を奨励する事業です。				財政局長	2,330,399
				要求	2,330,399
				査定区分	A
				前年度予算額	2,061,322
				増減	269,077
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>私立幼稚園助成事業</b>			予算額	331,847
局/部/課	子ども未来局/保育部/幼児政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.115	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	市長	331,847
<事業の目的・内容> 私立幼稚園の運営に対する助成事業であり、私立幼稚園の教育環境の維持・向上を進める事業です。				財政局長	331,847
				要求	332,223
				査定区分	B
				前年度予算額	293,422
				増減	38,425
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>幼児教育のあり方検討事業</b>			予算額	2,700
局/部/課	子ども未来局/保育部/幼児政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.115	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	市長	2,700
<事業の目的・内容> 幼児の健やかな育成を図るため、「さいたま市教育総合ビジョン」に基づき、国の動向(子ども・子育て新システム制度等)も踏まえながら本市における「幼児教育のあり方」を検討し、総合的な幼児教育の実現を進める事業です。				財政局長	2,700
				要求	2,700
				査定区分	A
				前年度予算額	4,400
				増減	1,700
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>(仮称)大宮駅西口第四地区複合施設整備事業</b>			予算額	1,314,607
局/部/課	子ども未来局/保育部/幼児政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.115	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	市長	1,314,607
<事業の目的・内容> さいたま市大宮駅西口第四地区画整理事業地内の公共用地に、保育・子育てを中心とした(仮称)大宮駅西口第四地区複合施設を整備します。				財政局長	1,314,607
				要求	1,314,607
				査定区分	A
				前年度予算額	708,465
				増減	606,142
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>保育所管理運営事業</b>			予算額	3,301,146
局/部/課	子ども未来局/保育部/保育課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.115	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	市長	3,301,146
<事業の目的・内容> 児童福祉法第24条に基づく保育の実施を行い、公立保育園の管理運営を行います。				財政局長	3,301,146
				要求	3,772,323
				査定区分	B
				前年度予算額	2,937,658
				増減	363,488
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>民間保育所等運営事業</b>			予算額	8,192,524
局/部/課	子ども未来局/保育部/保育課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.115	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	市長	8,192,524
<事業の目的・内容> 民間保育所における、多様な保育ニーズに対応するため、また、保育内容の充実を図るため運営支援を行います。				財政局長	8,192,524
				要求	8,218,222
				査定区分	B
				前年度予算額	7,280,755
				増減	911,769
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>認可外保育施設運営事業</b>			予算額	2,181,110
局/部/課	子ども未来局/保育部/保育課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.115	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	市長	2,181,110
<事業の目的・内容> 認可外保育施設のうち、ナーサリールーム及び家庭保育室として認定した施設に対して、助成を行います。また、地域型事業所内保育施設としての施設整備を承認した施設に対して運営費の助成を行います。				財政局長	2,181,110
				要求	2,182,390
				査定区分	B
				前年度予算額	1,966,412
				増減	214,698
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>障害児総合療育施設維持管理事業</b>			予算額	71,821
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.117	3款 民生費	4項 児童福祉費	4目 障害児総合療育施設費	市長	71,821
<事業の目的・内容> ひまわり学園の施設維持管理及び利用者に対して施設の安全性と快適性を確保します。				財政局長	71,821
				要求	72,721
				査定区分	B
				前年度予算額	38,565
				増減	33,256
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>診療検査事業</b>			予算額	70,283
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.117	3款 民生費	4項 児童福祉費	4目 障害児総合療育施設費	市長	70,283
<事業の目的・内容> ひまわり学園内に設置されている診療所の運営を行います。				財政局長	70,283
				要求	70,283
				査定区分	A
				前年度予算額	73,151
				増減	2,868
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>外来療育事業</b>			予算額	4,480
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.117	3款 民生費	4項 児童福祉費	4目 障害児総合療育施設費	市長	4,480
<事業の目的・内容> 療育を計画的に実施するために、まず外来での療育を行い、必要に応じて通所に繋げます。また、肢体不自由児、知的障害児及び難聴言語障害児のほか、情緒や行動の障害を抱えている子や幼稚園、保育園での不適応児など、当施設の機能を発揮し、幅広い対応を行います。				財政局長	4,480
				要求	4,480
				査定区分	A
				前年度予算額	22,598
				増減	18,118
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>児童発達支援センター運営事業</b>			予算額	<b>33,093</b>	
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.117	3款 民生費	4項 児童福祉費	4目 障害児総合療育施設費	市長	33,093	
<事業の目的・内容> 日常生活における基本動作の指導、独立自活に必要な知識技能の習得、集団生活への適応を目指した訓練及び治療を行います。				財政局長	33,093	
				要求		33,093
				査定区分	A	
				前年度予算額	36,837	
				増減	3,744	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>発達障害児支援事業</b>			予算額	<b>13,978</b>	
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.117	3款 民生費	4項 児童福祉費	4目 障害児総合療育施設費	市長	13,978	
<事業の目的・内容> 発達障害のある幼児及び児童が地域生活を円滑に送れるようにするため、発達障害児の診断・検査、発達支援等を実施し、有効的な支援体制及び支援方法等を関係者に普及することを目的とします。				財政局長	13,978	
				要求		13,978
				査定区分	A	
				前年度予算額	13,901	
				増減	77	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>療育センター維持管理事業</b>			予算額	<b>32,260</b>	
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/療育センターさくら草			〔要求と査定経過〕		
予算書P.117	3款 民生費	4項 児童福祉費	4目 障害児総合療育施設費	市長	32,260	
<事業の目的・内容> 療育センターさくら草の円滑かつ効果的な管理運営を図り、利用者に対する安全と快適性を確保します。				財政局長	32,260	
				要求		32,260
				査定区分	A	
				前年度予算額	31,798	
				増減	462	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>療育センター診療所運営事業</b>			予算額	<b>23,322</b>	
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/療育センターさくら草			〔要求と査定経過〕		
予算書P.117	3款 民生費	4項 児童福祉費	4目 障害児総合療育施設費	市長	23,322	
<事業の目的・内容> 障害児の傷病等の症状改善、障害児や保護者の福祉の増進及び療育体制の充実を図ります。				財政局長	23,322	
				要求		23,322
				査定区分	A	
				前年度予算額	29,094	
				増減	5,772	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>療育センター外来・地域療育事業</b>			予算額	<b>3,786</b>	
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/療育センターさくら草			〔要求と査定経過〕		
予算書P.117	3款 民生費	4項 児童福祉費	4目 障害児総合療育施設費	市長	3,786	
<事業の目的・内容> さいたま市南部における障害児療育の拠点施設として、障害児の早期療育を行い、併せて職員の派遣や研修等による家族や保育園等への地域支援を行います。				財政局長	3,786	
				要求		3,786
				査定区分	A	
				前年度予算額	9,283	
				増減	5,497	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>療育センター児童発達支援センター運営事業</b>			予算額	<b>171,172</b>	
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/療育センターさくら草			〔要求と査定経過〕		
予算書P.117	3款 民生費	4項 児童福祉費	4目 障害児総合療育施設費	市長	171,172	
<事業の目的・内容> 日常生活における基本動作の指導、独立自活に必要な知識技能の習得、集団生活への適応を目指した訓練及び医療を行います。				財政局長	171,172	
				要求		171,172
				査定区分	A	
				前年度予算額	172,570	
				増減	1,398	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。



## ( 9 ) 環 境 局



(単位：千円)

事務事業名	<b>合併処理浄化槽管理運営事業</b>			予算額	<b>38,652</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	市長	38,652
<事業の目的・内容> 生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るための事業であり、合併処理浄化槽によるし尿及び生活雑排水の適正な処理を推進し、公共用水域等の水質の改善を図ることを目的とします。				財政局長	38,652
				要求	38,652
				査定区分	A
				前年度予算額	71,958
				増減	33,306
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>環境美化推進事業</b>			予算額	<b>76,696</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/資源循環政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	市長	76,696
<事業の目的・内容> 「さいたま市路上喫煙及び空き缶等のポイ捨ての防止に関する条例」に基づき、環境美化の推進と、安心安全できれいなまちづくりの推進を図ります。 また、環境美化に対する市民意識の更なる向上を図るため、ポイ捨て防止対策と市民参加による清掃活動を継続的に実施します。				財政局長	76,696
				要求	78,956
				査定区分	B
				前年度予算額	82,369
				増減	5,673
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>廃棄物処理対策事業（資源循環政策課）</b>			予算額	<b>77,438</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/資源循環政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	市長	77,438
<事業の目的・内容> 一般廃棄物の収集・運搬・処理に係る総合計画を策定し、広く市民や事業者 に、ごみ減量・リサイクル推進及び啓発を図ります。				財政局長	77,438
				要求	82,558
				査定区分	B
				前年度予算額	93,977
				増減	16,539
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>廃棄物処理対策事業（廃棄物対策課）</b>			予算額	<b>23,861</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	市長	23,861
<事業の目的・内容> 一般廃棄物処理基本計画に基づき、広く市民や事業者 に、ごみ減量・リサイクルの推進及び啓発を図ります。				財政局長	23,861
				要求	23,861
				査定区分	A
				前年度予算額	24,696
				増減	835
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>安全衛生推進事業（西清掃事務所）</b>			予算額	657	
局/部/課	環境局/資源循環推進部/西清掃事務所			〔要求と査定経過〕		
予算書P.129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	市長	657	
<事業の目的・内容> 西清掃事務所安全衛生委員会の運営及び職場の安全衛生教育を行うとともに、職場における事故の防止及び安全衛生の推進を図ります。				財政局長	657	
				要求		657
				査定区分	A	
				前年度予算額	678	
				増減	21	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>安全衛生推進事業（東清掃事務所）</b>			予算額	762	
局/部/課	環境局/資源循環推進部/東清掃事務所			〔要求と査定経過〕		
予算書P.129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	市長	762	
<事業の目的・内容> 東清掃事務所安全衛生委員会の運営及び職場の安全衛生教育を行うとともに、職場における事故の防止及び安全衛生の推進を図ります。				財政局長	762	
				要求		762
				査定区分	A	
				前年度予算額	775	
				増減	13	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>安全衛生推進事業（西部環境センター）</b>			予算額	1,457	
局/部/課	環境局/施設部/西部環境センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	市長	1,457	
<事業の目的・内容> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理組織規定に基づき、職員安全衛生委員会を定期的に開催すると共に、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施します。また、職員に対する安全意識の向上を図るための啓発活動を実施します。				財政局長	1,457	
				要求		1,457
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,103	
				増減	354	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>安全衛生推進事業（東部環境センター）</b>			予算額	1,793	
局/部/課	環境局/施設部/東部環境センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	市長	1,793	
<事業の目的・内容> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理組織規定に基づき、職員安全衛生委員会を定期的に開催すると共に、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施します。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。				財政局長	1,793	
				要求		1,793
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,322	
				増減	471	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>安全衛生推進事業（クリーンセンター大崎）</b>			予算額	924	
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター大崎			〔要求と査定経過〕		
予算書P.129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	市長	924	
<事業の目的・内容> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理組織規定に基づき、職員安全衛生委員会を定期的に開催するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施します。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。				財政局長	924	
				要求		924
				査定区分	A	
				前年度予算額		992
				増減		68
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>安全衛生推進事業（大宮南部浄化センター）</b>			予算額	91	
局/部/課	環境局/施設部/大宮南部浄化センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	市長	91	
<事業の目的・内容> 大宮南部浄化センター職員に対する安全衛生教育を行います。				財政局長	91	
				要求		91
				査定区分	A	
				前年度予算額		94
				増減		3
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>安全衛生推進事業（クリーンセンター西堀）</b>			予算額	228	
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター西堀			〔要求と査定経過〕		
予算書P.129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	市長	228	
<事業の目的・内容> クリーンセンター西堀職員に対する安全衛生教育の実施及び事故防止に関する啓発活動を行います。				財政局長	228	
				要求		228
				査定区分	A	
				前年度予算額		238
				増減		10
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>家庭吸込下水処理対策事業（大宮南部浄化センター）</b>			予算額	265	
局/部/課	環境局/施設部/大宮南部浄化センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	市長	265	
<事業の目的・内容> 家庭吸込下水の収集運搬業者の指導及び吸込下水施設の機能維持管理に係る指導・啓発を行います。また、緊急時の収集業務を行います。				財政局長	265	
				要求		265
				査定区分	A	
				前年度予算額		320
				増減		55
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>家庭吸込下水処理対策事業(クリーンセンター西堀)</b>			予算額	389
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター西堀			〔要求と査定経過〕	
予算書P.129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	市長	389
<事業の目的・内容> 家庭吸込下水の収集運搬業者の指導及び吸込下水施設の機能維持管理に係る指導・啓発を行います。また、緊急時の収集業務を行います。				財政局長	389
				要求	389
				査定区分	A
				前年度予算額	533
				増減	144
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>一般廃棄物収集運搬処理事業</b>			予算額	2,613,274
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	市長	2,613,274
<事業の目的・内容> 一般廃棄物(家庭ごみ)の適正な収集・処分を行い、市民の快適な生活環境の保全を図ります。				財政局長	2,613,274
				要求	2,613,274
				査定区分	A
				前年度予算額	2,679,125
				増減	65,851
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>西清掃事務所収集・管理事業</b>			予算額	107,249
局/部/課	環境局/資源循環推進部/西清掃事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P.131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	市長	107,249
<事業の目的・内容> 市民に清潔で住みやすい生活環境を提供するために、市民から排出されるごみを迅速に収集運搬し都市環境の美化、衛生の保持を図ります。				財政局長	107,249
				要求	107,249
				査定区分	A
				前年度予算額	102,176
				増減	5,073
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>東清掃事務所収集・管理事業</b>			予算額	105,046
局/部/課	環境局/資源循環推進部/東清掃事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P.131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	市長	105,046
<事業の目的・内容> 市民に清潔で住みやすい生活環境を提供するために、市民から排出されるごみを迅速に収集運搬し都市環境の美化、衛生の保持を図ります。				財政局長	105,046
				要求	105,046
				査定区分	A
				前年度予算額	107,924
				増減	2,878
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>大崎清掃事務所収集・管理事業</b>			予算額	107,168	
局/部/課	環境局/資源循環推進部/大崎清掃事務所			〔要求と査定経過〕		
予算書P.131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	市長	107,168	
<事業の目的・内容> 市民に清潔で住みやすい生活環境を提供するために、市民から排出されるごみを迅速に収集運搬し都市環境の美化、衛生の保持を図ります。				財政局長	107,168	
				要求		107,168
				査定区分	A	
				前年度予算額	95,968	
				増減	11,200	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>西部環境センター維持管理事業</b>			予算額	1,204,818	
局/部/課	環境局/施設部/西部環境センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	市長	1,204,131	
<事業の目的・内容> 一般廃棄物の中間処理施設としての設備・機器を整備点検し、その性能確保を図り、併せて安全かつ効率的なごみ処理運転を行い、公害の発生を未然に防止するとともに、余熱利用として発電し、余剰電力を売電します。また、焼却灰を溶融処理することにより、一層の資源化を進めます。				財政局長	1,204,131	
				要求		1,628,052
				査定区分	C	
				前年度予算額	1,197,728	
				増減	7,090	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>西部環境センター残渣処分事業</b>			予算額	108,583	
局/部/課	環境局/施設部/西部環境センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	市長	108,583	
<事業の目的・内容> 最終処分場の延命化・環境負荷の低減を図るため、一般廃棄物の中間処理後に生じた溶融スラグの資源化を進め、また、溶融施設定期整備による休炉中は焼却灰をセメント資源化するなど、中間処理によって生じるものの再資源化にできる限り努めます。				財政局長	108,583	
				要求		108,583
				査定区分	A	
				前年度予算額	57,198	
				増減	51,385	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>東部環境センター維持管理事業</b>			予算額	858,832	
局/部/課	環境局/施設部/東部環境センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	市長	858,832	
<事業の目的・内容> 市民生活環境の向上を図るため、ごみ処理施設における可燃・不燃ごみ等処理業務を適切に行うとともに、ごみ処理施設の性能維持及び公害等の定常的な発生防止に努めます。				財政局長	858,832	
				要求		911,632
				査定区分	B	
				前年度予算額	903,920	
				増減	45,088	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>東部環境センター残渣処分事業</b>			予算額	278,360	
局/部/課	環境局/施設部/東部環境センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	市長	278,360	
<事業の目的・内容> 最終処分場の延命化・環境負担の低減を図るため、一般廃棄物の中間処理後に生じた焼却灰をセメント資源化するなど、再資源化にできる限り努めます。				財政局長	278,360	
				要求		278,360
				査定区分	A	
				前年度予算額	236,715	
				増減	41,645	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>クリーンセンター大崎維持管理事業</b>			予算額	1,700,032	
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター大崎			〔要求と査定経過〕		
予算書P.131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	市長	1,699,346	
<事業の目的・内容> 市民生活環境の向上を図るため、ごみ処理施設における可燃・不燃ごみ等の処理業務を適切に行うとともに、ごみ処理施設の性能維持及び公害等の定常的な発生防止に努めます。				財政局長	1,699,346	
				要求		1,861,985
				査定区分	B	
				前年度予算額	1,642,100	
				増減	57,932	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>クリーンセンター大崎残渣処分事業</b>			予算額	541,692	
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター大崎			〔要求と査定経過〕		
予算書P.131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	市長	541,692	
<事業の目的・内容> 最終処分場の延命化・環境負荷の低減を図るため、一般廃棄物の中間処理後に生じた焼却灰をセメント資源化するなど、できる限り再資源化に努めます。				財政局長	541,692	
				要求		541,692
				査定区分	A	
				前年度予算額	605,332	
				増減	63,640	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>岩槻環境センター維持管理事業</b>			予算額	563,288	
局/部/課	環境局/施設部/岩槻環境センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	市長	563,288	
<事業の目的・内容> 一般廃棄物の中間処理施設としての設備・機器を整備点検し、その性能確保を図り、併せて安全かつ効率的なごみ処理運転を行い、公害の発生を未然に防止します。				財政局長	563,288	
				要求		612,488
				査定区分	B	
				前年度予算額	688,976	
				増減	125,688	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>岩槻環境センター残渣処理事業</b>			予算額	115,826	
局/部/課	環境局/施設部/岩槻環境センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	市長	115,826	
<事業の目的・内容> 最終処分場の延命化・環境負荷の低減を図るため、一般廃棄物の中間処理後に生じた焼却灰の適正な処理に努めます。				財政局長	115,826	
				要求		115,826
				査定区分	A	
				前年度予算額	173,044	
				増減	57,218	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>環境整備センター維持管理事業</b>			予算額	271,741	
局/部/課	環境局/施設部/環境整備センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	市長	271,741	
<事業の目的・内容> 一般廃棄物の最終処分場(埋立地)を適切に維持管理します。				財政局長	271,741	
				要求		1,437,144
				査定区分	E	
				前年度予算額	325,147	
				増減	53,406	
査定の考え方	土地開発公社からの事業用地の買戻しについては、2月補正予算にて前倒し計上しました。					
事務事業名	<b>し尿処理事業</b>			予算額	420,559	
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.131	4款 衛生費	2項 清掃費	3目 し尿処理費	市長	420,559	
<事業の目的・内容> 市民、事業者等を対象に、生活環境に支障が生じないように、し尿等を収集します。				財政局長	420,559	
				要求		420,559
				査定区分	A	
				前年度予算額	429,682	
				増減	9,123	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>大宮南部浄化センター維持管理事業</b>			予算額	236,810	
局/部/課	環境局/施設部/大宮南部浄化センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.131	4款 衛生費	2項 清掃費	3目 し尿処理費	市長	236,123	
<事業の目的・内容> し尿・浄化槽汚泥及び家庭吸込下水を適正に処理するため、施設の運転、日常点検及び定期整備を行い、処理水を適切な水質にして河川に放流します。また、センターに付属する環境学習施設及び自然庭園を適切に管理、運営します。				財政局長	236,123	
				要求		236,217
				査定区分	B	
				前年度予算額	229,468	
				増減	7,342	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>クリーンセンター西堀維持管理事業</b>			予算額	142,439
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター西堀			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	3目 し尿処理費	市長	141,044
<事業の目的・内容> し尿・浄化槽汚泥及び家庭吸込下水を適正に処理するため、施設の運転、日常点検及び定期整備を行い、処理水を適切な水質にして河川に放流します。また、緊急時等の処理機能を維持します。				財政局長	141,044
				要求	141,044
				査定区分	A
				前年度予算額	150,404
				増減	7,965
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>リサイクル推進事業（資源循環政策課）</b>			予算額	1,000
局/部/課	環境局/資源循環推進部/資源循環政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 133	4款 衛生費	2項 清掃費	4目 リサイクル推進費	市長	1,000
<事業の目的・内容> 資源の循環を推進するため、ごみ減量及びリサイクルについての啓発活動を行います。				財政局長	1,000
				要求	1,000
				査定区分	A
				前年度予算額	1,000
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>リサイクル推進事業（廃棄物対策課）</b>			予算額	97,578
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 133	4款 衛生費	2項 清掃費	4目 リサイクル推進費	市長	97,578
<事業の目的・内容> 資源の循環を推進するため、ごみ減量及びリサイクルについての啓発活動を行います。				財政局長	97,578
				要求	97,578
				査定区分	A
				前年度予算額	97,819
				増減	241
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>資源分別収集運搬処理事業</b>			予算額	2,082,316
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 133	4款 衛生費	2項 清掃費	4目 リサイクル推進費	市長	2,082,316
<事業の目的・内容> ごみ減量及びリサイクルの推進を図るため、市民によって分別排出された資源物（びん、かん、ペットボトル、食品包装プラスチック、古紙類、繊維）の運搬と中間処理及び再資源化業務を行います。				財政局長	2,082,316
				要求	2,082,316
				査定区分	A
				前年度予算額	2,032,746
				増減	49,570
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>リサイクル基金活用事業</b>			予算額	<b>68,322</b>	
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.133	4款 衛生費	2項 清掃費	4目 リサイクル推進費	市長	68,322	
<事業の目的・内容> リサイクル基金を活用し、環境教育の普及、リサイクルの推進及び啓発を図ります。				財政局長	68,322	
				要求		68,322
				査定区分	A	
				前年度予算額	71,174	
				増減	2,852	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>岩槻リサイクルプラザ維持管理事業</b>			予算額	<b>3,987</b>	
局/部/課	環境局/施設部/岩槻環境センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.133	4款 衛生費	2項 清掃費	4目 リサイクル推進費	市長	3,987	
<事業の目的・内容> 岩槻区内から発生するリサイクルのための収集品家具等に手を加えまして再度リサイクル家具として提供しリサイクルの促進とごみの減量化を推進します。 また、リサイクル教室を開催し、リサイクルの意識の高揚を図ります。				財政局長	3,987	
				要求		3,987
				査定区分	A	
				前年度予算額	3,989	
				増減	2	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>東部リサイクルセンター維持管理事業</b>			予算額	<b>139,944</b>	
局/部/課	環境局/施設部/東部リサイクルセンター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.133	4款 衛生費	2項 清掃費	4目 リサイクル推進費	市長	139,944	
<事業の目的・内容> 市内の家庭から分別排出された資源物の内、缶類・びん類・ペットボトル・食品包装プラスチックをそれぞれ選別処理して再資源化を図り、回収資源の還元によるごみの減量を図ります。 家庭で不用になった家具類について「リサイクル品展示販売会」を開催し、リサイクル活動の推進を図ります。				財政局長	139,944	
				要求		155,244
				査定区分	B	
				前年度予算額	188,020	
				増減	48,076	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>一般廃棄物処理施設整備事業</b>			予算額	<b>692,881</b>	
局/部/課	環境局/施設部/環境施設課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.133	4款 衛生費	2項 清掃費	5目 施設整備費	市長	692,881	
<事業の目的・内容> 将来にわたり適正かつ安全に安定して、一般廃棄物の処理・処分を行えるよう施設の整備の企画・調査・検討を行うとともに、環境への負荷の少ない循環型社会の構築を目指し、資源化率の向上、最終処分量の低減等の推進につながる廃棄物処理施設の整備計画を行います。				財政局長	692,881	
				要求		772,013
				査定区分	B	
				前年度予算額	355,598	
				増減	337,283	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>一般廃棄物処理施設周辺環境整備事業</b>			予算額	<b>105,395</b>
局/部/課	環境局/施設部/環境施設課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.133	4款 衛生費	2項 清掃費	5目 施設整備費	市長	105,395
<事業の目的・内容> クリーンセンター大崎の建設に伴い、地元自治会からの要望に基づき、交通渋滞の解消・交通事故防止の観点から大崎地区の狭隘道路の拡幅整備を行います。				財政局長	105,395
				要求	105,395
				査定区分	A
				前年度予算額	87,599
				増減	17,796
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>一般廃棄物処理施設整備基金積立金</b>			予算額	<b>36</b>
局/部/課	環境局/施設部/環境施設課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.133	4款 衛生費	2項 清掃費	5目 施設整備費	市長	36
<事業の目的・内容> 一般廃棄物処理施設整備を行うため積み立てを行います。				財政局長	36
				要求	36
				査定区分	A
				前年度予算額	48
				増減	12
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>新クリーンセンター整備事業</b>			予算額	<b>3,475,371</b>
局/部/課	環境局/施設部/新クリーンセンター建設準備室			〔要求と査定経過〕	
予算書P.133	4款 衛生費	2項 清掃費	5目 施設整備費	市長	3,492,039
<事業の目的・内容> 市民のリサイクル活動機能を備えたりサイクルセンター及び高効率で熱回収し発電等を行う廃棄物処理施設を整備します。				財政局長	3,492,039
				要求	3,512,104
				査定区分	B
				前年度予算額	2,037,596
				増減	1,437,775
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>環境活動推進事業</b>			予算額	<b>1,913</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.135	4款 衛生費	3項 環境対策費	1目 環境対策総務費	市長	1,913
<事業の目的・内容> 自然と共生し、持続可能な環境を未来ある子どもたちに伝えるため、一人ひとりが環境に関心を持ち、自分に何ができるかを考え、できることから行動を始めるきっかけとなる、さまざまな機会づくりに取り組みます。				財政局長	1,913
				要求	4,874
				査定区分	E
				前年度予算額	1,835
				増減	78
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>自然保護事業</b>			予算額	4,152	
局/部/課	環境局/環境共生部/環境総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.135	4款 衛生費	3項 環境対策費	1目 環境対策総務費	市長	4,152	
<事業の目的・内容> 生物多様性に関わる自然環境や市民の快適な生活環境の保全を目的に、特定外来生物及び有害鳥獣の防除対策や空き地の適正管理指導を実施します。				財政局長	4,152	
				要求		4,152
				査定区分	A	
				前年度予算額	3,874	
				増減	278	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>環境政策推進事業</b>			予算額	13,110	
局/部/課	環境局/環境共生部/環境総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.135	4款 衛生費	3項 環境対策費	1目 環境対策総務費	市長	13,110	
<事業の目的・内容> 環境基本条例に基づき策定された「さいたま市環境基本計画」の進行管理を行います。 その他、環境フォーラムをはじめ、本市の環境行政を計画的かつ総合的に推進していくための事業です。				財政局長	13,110	
				要求		18,210
				査定区分	C	
				前年度予算額	13,930	
				増減	820	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>地球温暖化対策事業</b>			予算額	180,543	
局/部/課	環境局/環境共生部/地球温暖化対策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.135	4款 衛生費	3項 環境対策費	1目 環境対策総務費	市長	180,543	
<事業の目的・内容> 地球温暖化対策を総合的かつ効果的に推進するために、創エネ・省エネの取組を推進し、地域の温室効果ガス排出抑制に向けた各種施策事業に取り組みます。				財政局長	170,543	
				要求		233,686
				査定区分	C	
				前年度予算額	101,310	
				増減	79,233	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 なおさいたま市新エネルギー政策策定事業について、市長査定で増額しました。					
事務事業名	<b>環境情報システム整備事業</b>			予算額	50,734	
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.135	4款 衛生費	3項 環境対策費	2目 環境対策費	市長	50,734	
<事業の目的・内容> 規制対象事業者等の情報や大気常時監視等の情報・データを「環境情報システム」により適切に管理・維持し、市民への迅速な情報提供により市民の安心、安全を確保します。				財政局長	50,734	
				要求		50,734
				査定区分	A	
				前年度予算額	50,901	
				増減	167	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>環境監視事業</b>			予算額	49,470
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.135	4款 衛生費	3項 環境対策費	2目 環境対策費	市長	49,470
<事業の目的・内容> 工場、事業場に対して環境法令等の遵守を徹底することで、公害の未然防止を図り、市民の安心・安全を確保します。				財政局長	49,470
				要求	53,289
				査定区分	B
				前年度予算額	37,994
				増減	11,476
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>環境保全政策推進事業</b>			予算額	7,694
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.135	4款 衛生費	3項 環境対策費	2目 環境対策費	市長	7,694
<事業の目的・内容> 現在及び将来の市民の安全かつ快適な生活環境を確保するため、環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進します。				財政局長	7,694
				要求	11,135
				査定区分	C
				前年度予算額	4,485
				増減	3,209
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>交通環境対策事業</b>			予算額	7,024
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.135	4款 衛生費	3項 環境対策費	2目 環境対策費	市長	7,024
<事業の目的・内容> 地球温暖化防止および大気汚染防止を図るため、自動車から公共交通機関等への転換の推進や、エコドライブの推進などにより、自動車から排出される二酸化炭素と大気汚染物質の削減を進めます。				財政局長	7,024
				要求	7,024
				査定区分	A
				前年度予算額	7,023
				増減	1
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>環境未来都市推進事業</b>			予算額	50,728
局/部/課	環境局/環境共生部/環境未来都市推進課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.135	4款 衛生費	3項 環境対策費	2目 環境対策費	市長	62,479
<事業の目的・内容> 運輸部門からの二酸化炭素削減対策として、電気自動車普及施策「E-K I Z U N A P r o j e c t」を推進するとともに、「次世代自動車・スマートエネルギー特区」推進を視野に取組を実施し、「暮らしやすく、活力のある都市として、継続的に成長する環境未来都市」の実現を目指します。				財政局長	58,979
				要求	131,952
				査定区分	D
				前年度予算額	122,223
				増減	71,495
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。 なおEV車の充電セーフティネットの構築経費について、市長査定で増額しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>産業廃棄物対策事業</b>			予算額	75,700	
局/部/課	環境局/資源循環推進部/産業廃棄物指導課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.135	4款 衛生費	3項 環境対策費	2目 環境対策費	市長	75,700	
<事業の目的・内容> 産業廃棄物の適正処理及び3R(発生抑制、再使用、再生利用)を推進することにより、環境への負荷が少ない循環型社会の形成を促進します。				財政局長	75,700	
				要求		75,765
				査定区分	B	
				前年度予算額	56,337	
				増減	19,363	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

[査定区分] A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。



## (10) 經 濟 局



(単位：千円)

事務事業名	<b>国際交流事業</b>			予算額	106,019
局/部/課	経済局/観光政策部/国際課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 75	2款 総務費	1項 総務管理費	2目 国際交流費	市長	106,019
<事業の目的・内容> 国際化への対応・促進を図り、広く市民に国際交流・国際協力の機会を提供することにより、「世界に開かれた都市(まち)」を目指します。				財政局長	106,019
				要求	106,155
				査定区分	B
				前年度予算額	109,679
				増減	3,660
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>勤労者支援事業</b>			予算額	13,815
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 137	5款 労働費	1項 労働諸費	1目 労働諸費	市長	13,815
<事業の目的・内容> 勤労者の労働環境の整備及び向上を図ることを目的に、勤労者福祉に係る情報収集及びその推進に向けた各種管理・調整・支援業務を行っています。				財政局長	13,815
				要求	13,946
				査定区分	B
				前年度予算額	5,492
				増減	8,323
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>雇用対策推進事業</b>			予算額	55,497
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 137	5款 労働費	1項 労働諸費	1目 労働諸費	市長	55,497
<事業の目的・内容> 埼玉労働局との協定に基づき、本市就労支援拠点施設である「さいたま市ふるさとハローワーク」の運営を中心とした各種雇用施策を、「さいたま市就労サポート事業」として、埼玉労働局と連携して一体的に実施していきます。 また、市独自の支援として、求職者のキャリアアップや事業所の人材獲得等により、市民の安定就労と市内中小企業の振興に向けた、地域の実情に応じた取り組みを実施していきます。				財政局長	55,497
				要求	55,497
				査定区分	A
				前年度予算額	100,355
				増減	44,858
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>勤労者支援資金融資事業</b>			予算額	374,689
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 137	5款 労働費	1項 労働諸費	1目 労働諸費	市長	374,689
<事業の目的・内容> 勤労者の生活の安定を図るため、市内在住の勤労者に対して、住宅・教育・医療に関し、必要とする資金について低利で融資(あっせん)を行います。				財政局長	374,689
				要求	374,689
				査定区分	A
				前年度予算額	411,416
				増減	36,727
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>勤労者関係団体補助事業</b>			予算額	<b>3,252</b>	
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.137	5款 労働費	1項 労働諸費	1目 労働諸費	市長	3,252	
<事業の目的・内容> 地域雇用の促進や安定を図る団体、労働条件や環境の改善など勤労者の福祉増進を図る団体、勤労者や求職者に対する職業訓練を行う認定職業訓練校など、市内の勤労者関係団体の事業に係る経費について補助を行います。				財政局長	3,252	
				要求		3,252
				査定区分	A	
				前年度予算額	3,497	
				増減	245	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>技能・勤労表彰事業</b>			予算額	<b>832</b>	
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.137	5款 労働費	1項 労働諸費	1目 労働諸費	市長	832	
<事業の目的・内容> 技能者及び勤労者の働く意欲の高揚と技能水準の向上を図るため、永く同一の職業に従事し、技能の向上及び後進の育成等に貢献した技能者、並びに本市産業の興隆発展に寄与した優良勤労者に対し表彰を行います。				財政局長	832	
				要求		832
				査定区分	A	
				前年度予算額	832	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>中小企業勤労者福祉事業</b>			予算額	<b>49,748</b>	
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.137	5款 労働費	1項 労働諸費	1目 労働諸費	市長	49,748	
<事業の目的・内容> 勤労者の福利厚生充実を図るため、市内中小企業単独で実施することが困難な福利厚生事業を実施する、(財)さいたま市産業創造財団勤労者福祉サービスセンターが提供するサービスに係る経費について補助を行います。				財政局長	49,748	
				要求		49,569
				査定区分	A	
				前年度予算額	50,528	
				増減	780	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>勤労女性センター管理運営事業</b>			予算額	<b>34,480</b>	
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.137	5款 労働費	1項 労働諸費	2目 勤労者福祉施設費	市長	34,480	
<事業の目的・内容> 勤労女性の福祉の増進と地位の向上を図ることを目的に職業実務講座や文化・趣味・教養講座、生活講座等を実施しているほか、労働に関する情報を提供します。 また、勤労女性を中心とした自主グループ育成のため、施設を提供します。				財政局長	34,480	
				要求		34,480
				査定区分	A	
				前年度予算額	34,453	
				増減	27	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>農業政策推進事業</b>			予算額	34,127	
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.139	6款 農林水産業費	1項 農業費	3目 農業振興費	市長	34,127	
<事業の目的・内容> 都市農業の充実を図るため、本市農業の特性を活かしつつ都市住民の理解と協力のもと持続できる農業への取り組みを実施します。				財政局長	34,127	
				要求		34,127
				査定区分	A	
				前年度予算額	35,378	
				増減	1,251	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>農業経営支援事業</b>			予算額	48,641	
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.139	6款 農林水産業費	1項 農業費	3目 農業振興費	市長	48,641	
<事業の目的・内容> 市内の農業振興を図るため、地産地消を推進するとともに、安全・安心な農産物の生産とその消費の拡大に向けた取り組みを支援します。 また、都市住民が憩える場として、自然に親しみながら農業体験のできる市民農園を増やします。				財政局長	48,641	
				要求		48,641
				査定区分	A	
				前年度予算額	50,272	
				増減	1,631	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>水田農業経営確立対策事業</b>			予算額	19,010	
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.139	6款 農林水産業費	1項 農業費	3目 農業振興費	市長	19,010	
<事業の目的・内容> 地域の需要に応じた米づくりと良好な水田環境の保全を図りながら、米の需給調整を行うとともに、消費者の期待に応える産地確立のための取り組みを支援します。				財政局長	19,010	
				要求		19,010
				査定区分	A	
				前年度予算額	14,100	
				増減	4,910	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>畜産事業</b>			予算額	2,223	
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.139	6款 農林水産業費	1項 農業費	3目 農業振興費	市長	2,223	
<事業の目的・内容> 安全・安心な畜産物の需要に対応するため、防疫・公害防止・団体育成等の取り組みを支援し、周辺環境と調和した畜産の振興を図ります。				財政局長	2,223	
				要求		2,223
				査定区分	A	
				前年度予算額	2,376	
				増減	153	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>農業環境整備事業</b>			予算額	114,365	
局/部/課	経済局/経済部/農業環境整備課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 139	6款 農林水産業費	1項 農業費	4目 農地費	市長	114,365	
<事業の目的・内容> 農業振興地域整備計画に基づき、農用地等の保全と有効利用を推進します。また、農用地の高度利用と生産性を高めるため、土地基盤整備や未整備の用排水路等の整備・補修を行い、地域の農業環境整備を推進します。				財政局長	114,365	
				要求		114,365
				査定区分	A	
				前年度予算額	144,756	
				増減	30,391	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>農業者トレーニングセンター管理運営事業</b>			予算額	73,373	
局/部/課	経済局/経済部/農業者トレーニングセンター			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 141	6款 農林水産業費	1項 農業費	5目 農業園芸センター費	市長	73,313	
<事業の目的・内容> 苗木生産の技術指導や生産物の集出荷体制の整備により、中核農家の育成及び農家経営の近代化を図ります。また、市民の「農」に関する多様なニーズに対応し、農業と市民の交流の場を設けます。				財政局長	73,313	
				要求		73,313
				査定区分	A	
				前年度予算額	76,868	
				増減	3,495	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>農業者トレーニングセンター施設整備事業</b>			予算額	27,620	
局/部/課	経済局/経済部/農業者トレーニングセンター			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 141	6款 農林水産業費	1項 農業費	5目 農業園芸センター費	市長	27,620	
<事業の目的・内容> 農業者トレーニングセンター内の生産温室及び大崎公園・子供動物園に係る施設の保全管理を行います。				財政局長	27,620	
				要求		38,746
				査定区分	C	
				前年度予算額	14,464	
				増減	13,156	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					
事務事業名	<b>見沼グリーンセンター管理運営事業</b>			予算額	87,596	
局/部/課	経済局/経済部/見沼グリーンセンター			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 141	6款 農業水産業費	1項 農業費	5目 農業園芸センター費	市長	87,294	
<事業の目的・内容> 農業振興を目的に、野菜・果樹等の試作栽培・展示、優良種苗の増殖・普及、土壌診断、援農ボランティアの育成を行うほか、市民の「農」に関する多様なニーズに対応するため、市民農園の貸出、体験教室等を実施します。さらに、市民の森・見沼グリーンセンターの各施設の維持・貸出を行います。				財政局長	87,294	
				要求		87,294
				査定区分	A	
				前年度予算額	81,185	
				増減	6,411	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>見沼グリーンセンター施設整備事業</b>			予算額	9,100	
局/部/課	経済局/経済部/見沼グリーンセンター			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 141	6款 農林水産業費	1項 農業費	5目 農業園芸センター費	市長	9,100	
<事業の目的・内容> 見沼グリーンセンター本館及び市民の森、指導農場に係る施設の保安全管理を行います。				財政局長	9,100	
				要求		14,350
				査定区分	C	
				前年度予算額	10,650	
				増減	1,550	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					
事務事業名	<b>大宮花の丘農林公苑管理運営事業</b>			予算額	96,530	
局/部/課	経済局/経済部/大宮花の丘農林公苑			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 141	6款 農林水産業費	1項 農業費	5目 農業園芸センター費	市長	96,530	
<事業の目的・内容> 都市農業に対する理解を深めるとともに、地域農業の振興及びふるさと環境の創設を図ることを主目的に実施してきましたが、最近では四季折々の花々を咲かせ、市民の憩いの場・安らぎの場としてのニーズが高まっています。 このため、平成24年度からは、民間事業者の経営ノウハウを活用し、市民の多様なニーズに対応することとともに、コスト削減を図るために指定管理者制度を導入するものです。				財政局長	96,530	
				要求		101,160
				査定区分	B	
				前年度予算額	70,012	
				増減	26,518	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					
事務事業名	<b>大宮花の丘農林公苑施設整備事業</b>			予算額	1,050	
局/部/課	経済局/経済部/大宮花の丘農林公苑			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 141	6款 農林水産業費	1項 農業費	5目 農業園芸センター費	市長	1,050	
<事業の目的・内容> 大宮花の丘農林公苑内の上尾市行政域に介在する道水路とさいたま市が管理する中新井都市下水路及び浅間川について、双方所管替えを行うために必要となる移管図書を作成するものです。				財政局長	1,050	
				要求		1,050
				査定区分	A	
				前年度予算額	2,442	
				増減	1,392	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>食肉中央卸売市場及びと畜場事業特別会計繰出金</b>			予算額	186,461	
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 141	6款 農林水産業費	1項 農業費	6目 市場及びと畜場費	市長	186,461	
<事業の目的・内容> 食肉中央卸売市場及びと畜場事業特別会計に対して、特別会計の歳入不足を補うために、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	186,461	
				要求		199,510
				査定区分	B	
				前年度予算額	219,403	
				増減	32,942	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>商工施策管理事業</b>			予算額	1,638	
局/部/課	経済局/経済部/経済政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 141	7款 商工費	1項 商工費	1目 商工総務費	市長	1,838	
<事業の目的・内容> 局・部・課、区役所及び関係団体との連絡調整等の各種事務を行い、商工施策の円滑な推進を図ります。				財政局長	1,838	
				要求		1,838
				査定区分	A	
				前年度予算額	2,969	
				増減	1,331	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>産業振興ビジョン推進事業</b>			予算額	31,999	
局/部/課	経済局/経済部/経済政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	33,299	
<事業の目的・内容> さいたま市産業振興ビジョンの基本目標である「強い産業力の醸成と躍動する都市づくり」の具現化を図るため、同ビジョンに掲げられた内容のうち、産業人材の育成、事業活動と地域社会との共生、並びに商工業振興に係る先導的事業を中心に実施します。				財政局長	33,299	
				要求		39,299
				査定区分	B	
				前年度予算額	89,224	
				増減	57,225	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					
事務事業名	<b>早期起業家教育事業</b>			予算額	5,173	
局/部/課	経済局/経済部/経済政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	5,173	
<事業の目的・内容> 市内小・中学生を対象に、企業活動の一連の流れを実践的に体験させることで、チャレンジ精神、コミュニケーション能力、問題発見・解決能力などといった起業家精神を養うとともに、市民・市内事業者に対し、早期起業家教育に対する協働を呼びかけ、推進していくことで、市全体において起業家教育が実践される環境を創出していきます。				財政局長	5,173	
				要求		5,173
				査定区分	A	
				前年度予算額	5,057	
				増減	116	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>商工会議所補助事業</b>			予算額	67,000	
局/部/課	経済局/経済部/経済政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	67,000	
<事業の目的・内容> 商工会議所が行う事業のうち、行政が行う事業を補完し、会員のみならず市内商工業の振興を目的とした事業に対して、その経費の一部について補助金を交付しています。				財政局長	67,000	
				要求		67,000
				査定区分	A	
				前年度予算額	69,000	
				増減	2,000	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>さいたま市テクニカルブランド企業認証事業</b>			予算額	<b>33,745</b>			
局/部/課	経済局/経済部/産業展開推進課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	33,745			
<事業の目的・内容> 独創性・革新性に優れた技術を持つ市内研究開発型企業を「さいたま市テクニカルブランド企業」として認証し、更なる競争力強化を支援すると同時に、ブランド化を通してさいたま市産業全体のイメージアップを図ります。				財政局長	33,745			
				要求		35,481		
				査定区分	B			
				前年度予算額	37,334			
	増減				3,589			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>中小企業支援事業</b>			予算額	<b>454,852</b>			
局/部/課	経済局/経済部/産業展開推進課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	454,852			
<事業の目的・内容> 本市の中小企業支援センターに位置づけている(財)さいたま市産業創造財団を中心に、中小企業者の経営基盤強化、創業者の育成等に係る支援事業を総合的に実施します。また、産学連携支援センター埼玉において企業と大学等研究機関のマッチング活動を展開することにより産学による共同研究体の構築に努め、新たな技術・製品の開発を支援し、新事業の創出を図ります。				財政局長	454,852			
				要求		489,974		
				査定区分	B			
				前年度予算額	487,064			
	増減				32,212			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>企業誘致等推進事業</b>			予算額	<b>336,716</b>			
局/部/課	経済局/経済部/産業展開推進課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	336,716			
<事業の目的・内容> 本市における財政基盤の強化、地域経済の活性化並びに雇用機会の創出を目的として戦略的な企業誘致活動を展開します。 また、本市の都市構造を踏まえ、計画的・継続的な事業展開とするため立地検討企業の発掘を行うとともに、その受け皿となる産業集積拠点を新たに位置づけ、多角的視点から効果的施策を実施します。				財政局長	336,716			
				要求		346,635		
				査定区分	B			
				前年度予算額	269,025			
	増減				67,691			
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。							
事務事業名	<b>中小企業資金融資事業</b>			予算額	<b>13,736,541</b>			
局/部/課	経済局/経済部/産業展開推進課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	13,736,541			
<事業の目的・内容> 市内において事業を営む中小企業者及び創業者に対し、経営の安定及び向上に必要な資金の融資あっせんを行い、中小企業の振興を図ります。				財政局長	11,236,541			
				要求		14,486,541		
				査定区分	B			
				前年度予算額	15,465,915			
	増減				1,729,374			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 なお中小企業資金融資実行に係る預託金について、市長査定で増額しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>商工業団体補助事業</b>			予算額	5,800	
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	5,800	
<事業の目的・内容> 市内商業及び伝統的産業の振興を目的とする各商工団体が、団体目的に則した計画的事業が実施できるよう補助を行います。				財政局長	5,800	
				要求		5,800
				査定区分	A	
				前年度予算額	5,800	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>計量事務事業</b>			予算額	5,093	
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	5,093	
<事業の目的・内容> 消費者の利益保護を図るため、計量法に基づき、特定計量器の定期検査、商品量目等の立入検査及び適正計量管理事業所等への指導・監督を行います。また、円滑な事業実施を確保するための啓発普及事業を実施します。				財政局長	5,093	
				要求		5,093
				査定区分	A	
				前年度予算額	5,306	
				増減	213	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>商工業振興事業</b>			予算額	8,197	
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	8,197	
<事業の目的・内容> 市内の商工業の振興のため、伝統産業活性化事業を実施するとともに、商工業団体に対し、補助を行います。				財政局長	8,197	
				要求		8,197
				査定区分	A	
				前年度予算額	8,787	
				増減	590	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>商店街振興事業</b>			予算額	87,973	
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	86,473	
<事業の目的・内容> 商業等振興審議会において、本市における商業等の振興に関する重要な施策を審議するとともに、商店街の活性化や賑わいの創出を図るため、市内各商店街に対し各種補助を行います。				財政局長	86,473	
				要求		130,781
				査定区分	C	
				前年度予算額	105,044	
				増減	17,071	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>大規模小売店舗立地事務事業</b>			予算額	913	
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	913	
<事業の目的・内容> 大規模小売店舗立地法は、政令指定都市委譲事務で、大規模小売店舗設置者から法に基づく届出を受理し、それに対して市の意見・勧告表明を行います。 また、意見・勧告を作成する際には、行政側だけではなく、協議会において専門的知識をもつ学識経験者等の意見を聴取します。				財政局長	913	
				要求		913
				査定区分	A	
				前年度予算額	832	
				増減	81	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>商工見本市開催事業</b>			予算額	22,000	
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	22,000	
<事業の目的・内容> 市内商工業の振興を図ることを目的とし、商工業者の製品や技術をPRし、受発注の拡大や新規市場の開拓を促進する展示会形式の商工見本市を開催します。				財政局長	22,000	
				要求		22,000
				査定区分	A	
				前年度予算額	22,000	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>産業振興会館管理運営事業</b>			予算額	14,506	
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	14,506	
<事業の目的・内容> 地域産業の振興及び中小企業の育成を図るため、産業振興会館の利用者が安全且つ快適に施設を利用できるよう、諸設備等の維持管理を行います。				財政局長	14,506	
				要求		17,701
				査定区分	B	
				前年度予算額	15,034	
				増減	528	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					
事務事業名	<b>産業文化センター管理運営事業</b>			予算額	34,809	
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	34,809	
<事業の目的・内容> 市内産業の振興及び市民文化の向上と福祉の増進を図るため、産業文化センターの利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう、諸設備等の維持管理を行います。				財政局長	34,809	
				要求		38,579
				査定区分	B	
				前年度予算額	52,289	
				増減	17,480	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>観光団体運営補助事業</b>			予算額	<b>407,818</b>			
局/部/課	経済局/観光政策部/観光政策課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	3目 観光費	市長	407,586			
<事業の目的・内容> 各種観光団体に対し運営経費及びイベント開催経費の一部を補助することにより、本市の観光事業の振興・観光団体の育成を図るものです。				財政局長	404,386			
				要求		433,809		
				査定区分	B			
				前年度予算額	391,524			
				増減	16,294			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 なおスポーツコミッションの国際ブランド化推進経費について、市長査定で増額しました。							
事務事業名	<b>さいたま市花火大会事業</b>			予算額	<b>51,747</b>			
局/部/課	経済局/観光政策部/観光政策課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	3目 観光費	市長	51,747			
<事業の目的・内容> 市民にふれあいの場を提供するとともに、市民の交流と親睦を目的として花火大会を開催している、さいたま市花火大会実行委員会に対し、事業運営費の一部についての補助を行います。				財政局長	51,747			
				要求		51,747		
				査定区分	A			
				前年度予算額	51,747			
				増減	0			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>観光推進対策事業</b>			予算額	<b>24,599</b>			
局/部/課	経済局/観光政策部/観光政策課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	3目 観光費	市長	24,599			
<事業の目的・内容> 本市の観光振興を図るため、各種観光団体等と連携しながら、観光パンフレットの作成・配布や観光大使の活動などを通じて、市内の観光資源を積極的にPRするとともに、半日観光ルートの整備などにより誘客を図り、本市の観光の魅力を広く市内外に発信する各種事業を実施します。				財政局長	24,599			
				要求		33,171		
				査定区分	C			
				前年度予算額	30,021			
				増減	5,422			
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。							
事務事業名	<b>災害復旧費（農業政策課）</b>			予算額	<b>3</b>			
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 189	11款 災害復旧費	1項 農林水産施設災害復旧費	1目 農林水産施設災害復旧費	市長	3			
<事業の目的・内容> 災害時における農業施設等の復旧を速やかに行うことにより、農業生産基盤の維持を図ります。				財政局長	3			
				要求		3		
				査定区分	A			
				前年度予算額	3			
				増減	0			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

## (11) 都 市 局



(単位：千円)

事務事業名	<b>都市計画推進事業（都市総務課）</b>			予算額	3,277
局/部/課	都市局/都市計画部/都市総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.153	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	市長	3,277
<事業の目的・内容> 局内及び部内各業務の総合調整を行い、都市計画行政を推進します。				財政局長	3,277
				要求	3,277
				査定区分	A
				前年度予算額	3,008
				増減	269
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>都市計画推進事業（都市計画課）</b>			予算額	75,113
局/部/課	都市局/都市計画部/都市計画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.153	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	市長	75,113
<事業の目的・内容> 都市計画に関する各種構想や計画等の策定及び調査等を行うことで、都市計画行政を推進します。				財政局長	75,113
				要求	89,325
				査定区分	B
				前年度予算額	99,278
				増減	24,165
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>参加型まちづくり支援事業</b>			予算額	4,543
局/部/課	都市局/都市計画部/都市総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.153	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	市長	4,543
<事業の目的・内容> 市民のまちづくりに対する興味や関心を引き起こすとともに、自らが参加することへのきっかけづくりを提供するため、まちづくり広報誌等の発行やホームページでの情報提供等を通して、市民参加意識の醸成を図り、都市づくりの基本理念である市民と行政の協働を推進します。				財政局長	4,543
				要求	4,543
				査定区分	A
				前年度予算額	4,915
				増減	372
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>都市開発基金積立金</b>			予算額	21,449
局/部/課	都市局/都市計画部/都市総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.153	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	市長	21,449
<事業の目的・内容> 市街地開発事業及び都市施設整備に係る資金を積み立てるために設置された基金に対して、積み立てを行います。				財政局長	21,449
				要求	21,449
				査定区分	A
				前年度予算額	28,555
				増減	7,106
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>都市計画情報システム作成事業</b>			予算額	20,713
局/部/課	都市局/都市計画部/都市計画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.153	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	市長	20,713
<事業の目的・内容> 都市計画情報システムで活用する都市計画基本図や都市計画情報の更新を行い最新の情報精度を保つことで都市計画情報の利活用を促進します。				財政局長	20,713
				要求	20,713
				査定区分	A
				前年度予算額	21,049
				増減	336
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>屋外広告物適正化推進事業</b>			予算額	12,051
局/部/課	都市局/都市計画部/都市計画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.153	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	市長	12,051
<事業の目的・内容> 屋外広告物条例に基づき、屋外広告物の許可、屋外広告業の登録、違反広告物について是正指導、簡易除却等を行うとともに、キャンペーンや市民ボランティア組織による違反広告物の撤去制度等により屋外広告物の適正化を推進します。				財政局長	12,051
				要求	12,051
				査定区分	A
				前年度予算額	15,640
				増減	3,589
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>都市環境改善推進事業</b>			予算額	9,969
局/部/課	都市局/都市計画部/都市計画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.153	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	市長	9,969
<事業の目的・内容> 大規模な災害が発生したときに起こり得る被害を防止・軽減するため、都市防災対策の全体構想や復興時における行動指針等の方針を策定し、災害に強い都市構造の実現に向けたまちづくりを推進します。				財政局長	9,969
				要求	26,299
				査定区分	E
				前年度予算額	13,696
				増減	3,727
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	<b>都市景観形成推進事業</b>			予算額	6,653
局/部/課	都市局/都市計画部/都市計画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.153	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	市長	6,653
<事業の目的・内容> さいたま市景観計画に基づく景観誘導や景観意識の高揚を図るための啓発事業を行い、良好な都市景観形成を推進します。				財政局長	6,653
				要求	6,715
				査定区分	B
				前年度予算額	8,358
				増減	1,705
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>交通政策事業</b>			予算額	<b>64,584</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/都市交通課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.153	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	市長	64,584
<事業の目的・内容> さいたま市総合都市交通体系マスタープラン基本計画に基づき、過度に自動車に依存しない交通体系の実現に向け、短・中期交通施策の実行計画である都市交通戦略を展開するために必要な各種施策等を実施します。 また、東京都市圏交通計画協議会に参加し、東京都市圏物資流動調査の本市区域相当分実態調査を実施します。				財政局長	64,584
				要求	162,502
				査定区分	E
				前年度予算額	76,236
				増減	11,652
査定の考え方	コミュニティサイクルシステムの導入については、緊急性等の観点から予算化を見送りました。				
事務事業名	<b>交通バリアフリー推進事業</b>			予算額	<b>351,367</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/都市交通課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.153	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	市長	351,367
<事業の目的・内容> 「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(バリアフリー法)」及び本市の交通バリアフリー基本構想に基づき、鉄道駅を中心とした徒歩圏内におけるバリアフリー化を推進するとともに、市民等がバリアフリーに関する理解を深めるための事業を実施します。				財政局長	351,367
				要求	351,367
				査定区分	A
				前年度予算額	286,296
				増減	65,071
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>バス対策事業</b>			予算額	<b>237,188</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/都市交通課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.153	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	市長	237,188
<事業の目的・内容> 市民に身近な公共交通網の整備を図るためノンステップバスの導入等、路線バスの利用促進を図ります。 また、交通空白地区や不便地区をさらに解消するため、持続可能な地域公共交通の導入及び改善について検討します。				財政局長	237,188
				要求	265,736
				査定区分	B
				前年度予算額	295,361
				増減	58,173
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>自転車駐車場整備事業</b>			予算額	<b>348,200</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/都市交通課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.153	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	市長	348,200
<事業の目的・内容> 自転車駐車場を整備することにより、自転車利用者の利便を図り、駅前広場の良好な環境を図ること等を目的に、市内各駅周辺地区において整備予定の自転車駐車場に関する用地の購入、建設工事等を行います。				財政局長	348,200
				要求	349,494
				査定区分	B
				前年度予算額	1,010,540
				増減	662,340
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>自転車駐車場管理事業</b>			予算額	125,530	
局/部/課	都市局/都市計画部/都市交通課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.153	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	市長	125,530	
<事業の目的・内容> 自転車利用者の利便を図り、駅前広場の良好な環境を図ることを目的に設置している市営自転車駐車場の管理運営を実施します。				財政局長	125,530	
				要求		132,121
				査定区分	B	
				前年度予算額	175,679	
				増減	50,149	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>自動車駐車場管理事業</b>			予算額	377,937	
局/部/課	都市局/都市計画部/都市交通課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.153	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	市長	377,937	
<事業の目的・内容> 自動車利用者の利便を図り、駅周辺の違法駐車及び交通渋滞対策を図ることを目的に設置している市営自動車駐車場の管理運営を実施します。				財政局長	377,937	
				要求		377,937
				査定区分	A	
				前年度予算額	297,312	
				増減	80,625	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>放置自転車対策事業</b>			予算額	326,357	
局/部/課	都市局/都市計画部/都市交通課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.153	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	市長	326,357	
<事業の目的・内容> さいたま市自転車等放置防止条例に基づき、駅前広場、道路その他公共の場所における歩行者等の通行の安全を確保し、市民の良好な生活環境を保持するため、自転車及び原付バイクの放置防止対策に係る自転車等の放置監視業務、自転車等の撤去業務、自転車等の返還業務、自転車等の売却等の処分その他これら業務に付随する業務を実施します。				財政局長	326,357	
				要求		326,367
				査定区分	B	
				前年度予算額	296,946	
				増減	29,411	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>駐車場案内システム整備計画事業</b>			予算額	31,998	
局/部/課	都市局/都市計画部/都市交通課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.153	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	市長	31,998	
<事業の目的・内容> 都心部において自動車利用者に駐車場情報を提供している駐車場案内システムについて、今日のIT化の進歩や利用者ニーズの多様化に対応するため、より効率的及び効果的な運用について計画立案を行います。 また、当該システムに係る費用対効果を一層向上させるべく、維持経費の縮減方策等、より合理的なシステム管理体制を確立します。				財政局長	31,998	
				要求		38,098
				査定区分	B	
				前年度予算額	21,206	
				増減	10,792	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>開発行為等許認可事業</b>			予算額	<b>14,597</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/開発調整課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.155	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	市長	14,597
<事業の目的・内容> 無秩序な宅地開発を防止するため、都市計画法に基づく許認可事務、開発行為の 手続に関する条例の運用等を行うことにより、良好な都市環境の確保を図ります。				財政局長	14,597
				要求	14,597
				査定区分	A
				前年度予算額	15,075
				増減	478
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>土地売買届出審査事業</b>			予算額	<b>531</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/開発調整課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.155	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	市長	531
<事業の目的・内容> 一定規模(市街化区域2,000㎡、市街化調整区域5,000㎡)以上の土地売買について、 利用目的審査及び地価動向を把握することにより、土地の有効かつ適正な利用を図ります。 また、投機的土地取引を防止することにより、土地の最有効使用の促進、均衡ある発展を図ります。				財政局長	531
				要求	531
				査定区分	A
				前年度予算額	469
				増減	62
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>宅地耐震化推進事業</b>			予算額	<b>6,397</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/開発調整課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.155	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	市長	6,397
<事業の目的・内容> 兵庫県南部地震、新潟中越地震及び東日本大震災等において、大規模盛土造成地の 滑動崩落などにより、造成宅地におけるがけ崩れや土の流出による甚大な被害が生じました。 こうした大規模盛土造成地における被害から市民の生命財産を守るため、大規模盛土造成地の有無を調査し、 当該宅地の耐震性を確認すると共に対策を要する場合は、該当区域住民等に情報提供を行い防災対策を促します。				財政局長	6,397
				要求	7,782
				査定区分	B
				前年度予算額	8,491
				増減	2,094
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>用地先行取得事業特別会計繰出金(都市公園課)</b>			予算額	<b>576,329</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/都市公園課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.155	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	市長	576,329
<事業の目的・内容> 公共用地取得に伴う償還金について、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	576,329
				要求	577,841
				査定区分	B
				前年度予算額	635,472
				増減	59,143
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>都市整備事務事業（まちづくり総務課）</b>			予算額	<b>34,638</b>	
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/まちづくり総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	市長	34,638	
<事業の目的・内容> 部内の連絡調整取りまとめ及び都市整備関連外郭団体との連絡調整を行うとともに、所管する市有床等の普通財産の管理を行います。				財政局長	34,638	
				要求		63,738
				査定区分	D	
				前年度予算額	75,845	
				増減	41,207	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					
事務事業名	<b>都市整備事務事業（市街地整備課）</b>			予算額	<b>6,590</b>	
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/市街地整備課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	市長	6,590	
<事業の目的・内容> 土地区画整理事業及び市街地再開発事業の指導及び国庫補助金の調整を行います。また、土地区画整理事業の認可並びに市街地再開発事業の許可及び認可を行います。				財政局長	6,590	
				要求		6,590
				査定区分	A	
				前年度予算額	8,367	
				増減	1,777	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>まちづくり支援・団体育成事業</b>			予算額	<b>17,840</b>	
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/まちづくり総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	市長	17,840	
<事業の目的・内容> まちづくり専門家の派遣、まちづくり支援補助金の交付、まちづくりセミナーの開催により市民のまちづくり活動を支援するとともに、土地区画整理事業の長期未着手地区を対象に、都市計画の見直しと基盤整備の推進を目指します。				財政局長	17,840	
				要求		17,840
				査定区分	A	
				前年度予算額	28,686	
				増減	10,846	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>まちづくり推進事業</b>			予算額	<b>9,382</b>	
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/まちづくり総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	市長	9,382	
<事業の目的・内容> 地域整備に係る企画立案及び調整を図ります。 また、統合補助金制度の導入・活用検討及び関係各課所との調整を行います。				財政局長	9,382	
				要求		12,617
				査定区分	C	
				前年度予算額	8,963	
				増減	419	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>西大宮駅周辺まちづくり推進事業</b>			予算額	4,442	
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/日進・指扇周辺まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕		
予算書P.155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	市長	4,442	
<事業の目的・内容> 西大宮駅の開業により、新たな人口集積が見込まれる当該地区に市内交通ネットワークの充実及び地域住民の利便性向上を図るため、土地区画整理事業の進捗に併せ西大宮駅の交通課題を改善します。				財政局長	4,442	
				要求		65,634
				査定区分		E
				前年度予算額		6,149
				増減		1,707
査定の考え方	土地開発公社からの事業用地の買戻しについては、緊急性等の観点から予算化を見送りました。					
事務事業名	<b>指扇駅周辺まちづくり推進事業</b>			予算額	1,234,316	
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/日進・指扇周辺まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕		
予算書P.155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	市長	1,234,316	
<事業の目的・内容> 指扇駅には、南口改札しかないことから、南口周辺において交通渋滞が発生しており、また、駅北側からの駅利用が不便な状況であり、駅への利便性向上から北口改札の設置が強く望まれています。 このため、駅舎橋上化に伴う北口開設、北口駅前広場整備及び駅へのアクセス道路の整備を実施します。				財政局長	1,234,316	
				要求		1,708,585
				査定区分		C
				前年度予算額		142,904
				増減		1,091,412
査定の考え方	土地開発公社からの事業用地の買戻しについては、緊急性等の観点から予算化を見送りました。					
事務事業名	<b>日進駅周辺まちづくり推進事業</b>			予算額	34,894	
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/日進・指扇周辺まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕		
予算書P.155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	市長	34,894	
<事業の目的・内容> 地元住民と行政の協働により、日進駅南口駅前広場の整備及び日進七夕通りの美装化等を行い、安心・安全なまちづくりを推進します。				財政局長	34,894	
				要求		37,305
				査定区分		B
				前年度予算額		284,682
				増減		249,788
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>岩槻駅舎改修事業</b>			予算額	599,998	
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/岩槻まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕		
予算書P.155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	市長	599,998	
<事業の目的・内容> 岩槻駅周辺地区は、本市の副都心と位置付けられていますが、その中心となる岩槻駅は昭和4年の開業以来、改札は東口のみであり、西口側からの利用には不便をきたしています。 そこで、駅周辺の活性化と西口利用者の利便性向上及び駅のバリアフリー化を図るため、駅舎の橋上化及び駅東西を結ぶ自由通路の整備を行います。				財政局長	599,998	
				要求		601,043
				査定区分		B
				前年度予算額		54,048
				増減		545,950
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>都心整備推進事業</b>			予算額	13,721	
局/部/課	都市局/都心整備部/計画管理課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	市長	13,721	
<事業の目的・内容> 本市の都心地区である大宮駅周辺・さいたま新都心周辺地区並びに浦和駅周辺地区のまちづくりを推進し、良好な都心整備を図るため、部内の総合調整を行います。				財政局長	13,721	
				要求		13,721
				査定区分	A	
				前年度予算額	13,235	
				増減	486	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>さいたま新都心賑わい創出事業</b>			予算額	89,795	
局/部/課	都市局/都心整備部/計画管理課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	市長	89,795	
<事業の目的・内容> さいたま新都心地区において、賑わいや交流のあるまちづくりを継続していくため、所管する都市施設の適正な運営管理を推進するほか、地元組織である、まちづくり推進協議会やまちづくりボランティアと連携した事業を推進します。 また、さいたま新都心地区内及び周辺の開発計画についての総合調整を図り、魅力あるまちづくりを推進します。				財政局長	89,795	
				要求		89,795
				査定区分	A	
				前年度予算額	94,001	
				増減	4,206	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>大宮駅周辺地域戦略ビジョン推進事業（計画管理課）</b>			予算額	11,525	
局/部/課	都市局/都心整備部/計画管理課(氷川参道対策室)			〔要求と査定経過〕		
予算書P.155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	市長	11,525	
<事業の目的・内容> 歴史・文化的資産であり、都心部に残された貴重な緑の空間である氷川参道を歩行者系のシンボル軸として将来にわたり引継ぐため、地元まちづくり協議会との協働作業による並木の保全、交通問題への対応を図りながら歩行者専用道路化を目指します。 また、平成ひろばの継続利用と活用に向けた調整を行います。				財政局長	11,525	
				要求		14,023
				査定区分	B	
				前年度予算額	351,011	
				増減	339,486	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>大宮駅周辺地域戦略ビジョン推進事業（大宮駅東口まちづくり事務所）</b>			予算額	463,715	
局/部/課	都市局/都心整備部/大宮駅東口まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕		
予算書P.155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	市長	463,715	
<事業の目的・内容> 大宮駅周辺に集積する商業や業務、交通、緑などの都市機能を再構築し、歴史や文化、スポーツなどの地域資源を活用するとともに、都市ブランドの確立や国際化、IT化への対応などの視点を新たに加え、都市開発の具現化を目指し策定した大宮駅周辺地域戦略ビジョンに基づき、各種事業を推進します。				財政局長	463,715	
				要求		2,547,720
				査定区分	E	
				前年度予算額	1,995,408	
				増減	1,531,693	
査定の考え方	土地開発公社からの事業用地の買戻しについては、2月補正予算にて前倒し計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>大宮駅西口まちづくり推進事業</b>			予算額	110,260	
局/部/課	都市局/都心整備部/大宮駅西口まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	市長	110,260	
<事業の目的・内容> 大宮駅西口の未整備地区については、狭隘道路や低層木造住宅の密集化などの課題があり、「防災性の向上」、「商業環境の向上」が求められていますが、これらの課題を解決するために、各地区の特性を活かしたまちづくりに資する実現可能な基盤整備の方針を検討します。				財政局長	110,260	
				要求		110,260
				査定区分	A	
				前年度予算額	12,979	
				増減	97,281	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>用地先行取得事業特別会計繰出金（大宮駅東口まちづくり事務所）</b>			予算額	117,230	
局/部/課	都市局/都心整備部/大宮駅東口まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	市長	117,230	
<事業の目的・内容> 公共用地取得に伴う償還金について、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	117,230	
				要求		117,230
				査定区分	A	
				前年度予算額	118,030	
				増減	800	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>鉄道高架推進事業</b>			予算額	5,227,054	
局/部/課	都市局/都心整備部/鉄道高架整備課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 157	8款 土木費	4項 都市計画費	3目 街路事業費	市長	5,227,054	
<事業の目的・内容> 浦和駅周辺の鉄道を高架化し、都市計画道路田島大牧線をはじめとする交差道路を整備することで、鉄道により分断されている浦和駅周辺の東西市街地の一体化、均衡ある発展を図ります。また、東北客貨線(湘南新宿ライン)にホームを新設することで、湘南新宿ラインの浦和駅停車を実現します。				財政局長	5,227,054	
				要求		5,600,198
				査定区分	B	
				前年度予算額	5,745,994	
				増減	518,940	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>都市公園等管理事業</b>			予算額	2,667,301	
局/部/課	都市局/都市計画部/都市公園課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 157	8款 土木費	4項 都市計画費	4目 公園費	市長	2,667,301	
<事業の目的・内容> 都市公園等の管理運営、広報、修繕、取得用地の維持管理を行うとともに、民間児童遊園地の設置等に対する助成を行います。				財政局長	2,667,301	
				要求		2,683,419
				査定区分	B	
				前年度予算額	2,688,576	
				増減	21,275	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>都市公園等整備事業</b>			予算額	1,302,320
局/部/課	都市局/都市計画部/都市公園課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 157	8款 土木費	4項 都市計画費	4目 公園費	市長	1,302,320
<事業の目的・内容> 都市化により野外レクリエーションの場が減少する中で、緑に囲まれた安全な遊び場や市民のための運動場を提供するため、また、災害時の避難場所となる公園を整備します。				財政局長	1,302,320
				要求	4,310,572
				査定区分	E
				前年度予算額	1,510,132
				増減	207,812
査定の考え方	土地開発公社からの事業用地の買戻しについては、2月補正予算にて前倒し計上しました。				
事務事業名	<b>緑化推進事業</b>			予算額	60,548
局/部/課	都市局/都市計画部/みどり推進課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 159	8款 土木費	4項 都市計画費	5目 緑化推進費	市長	60,548
<事業の目的・内容> 市街地における緑を創出するため、多様な手法により緑化を推進するとともに、緑化啓発事業等の実施により市民の緑に対する意識の高揚を促進し、市民と協議による緑豊かで潤いのあるまちづくりを推進します。				財政局長	60,548
				要求	60,548
				査定区分	A
				前年度予算額	61,464
				増減	916
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>指定緑地等設置・保全事業</b>			予算額	458,092
局/部/課	都市局/都市計画部/みどり推進課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 159	8款 土木費	4項 都市計画費	5目 緑化推進費	市長	458,092
<事業の目的・内容> 都市緑地法及びみどりの条例に基づき、自然緑地等の維持管理、整備及び保存緑地に対する補助金の交付等を行うことで、市内に残る良好な自然環境を有する緑地の保全を推進します。				財政局長	458,092
				要求	458,092
				査定区分	A
				前年度予算額	500,078
				増減	41,986
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>生産緑地関係事業</b>			予算額	4,171
局/部/課	都市局/都市計画部/みどり推進課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 159	8款 土木費	4項 都市計画費	5目 緑化推進費	市長	4,171
<事業の目的・内容> 市街地区域内にある農地を重要な緑として保全することを目的として、生産緑地地区に係る事務手続きを行います。				財政局長	4,171
				要求	4,171
				査定区分	A
				前年度予算額	4,391
				増減	220
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>見沼田圃の保全・活用・創造事業</b>			予算額	<b>30,674</b>	
局/部/課	都市局/都市計画部/みどり推進課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.159	8款 土木費	4項 都市計画費	5目 緑化推進費	市長	30,674	
<事業の目的・内容> 首都圏に残された貴重な大規模緑地空間である見沼田圃を保全・活用・創造するため、「さいたま市見沼田圃基本計画」で定めた見沼田圃づくりの基本方針に沿って、農、自然環境、歴史・文化、観光・交流等に係る様々な取り組みを推進します。				財政局長	30,674	
				要求		30,674
				査定区分	A	
				前年度予算額	35,323	
				増減	4,649	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>市街地再開発推進事業(浦和西部まちづくり事務所)</b>			予算額	<b>9,408</b>	
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/浦和西部まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕		
予算書P.159	8款 土木費	5項 市街地再開発事業費	1目 市街地再開発事業費	市長	9,408	
<事業の目的・内容> 本市の副都心に位置付けられている武蔵浦和駅周辺地区(約30ha)について、市街地再開発等によるまちづくりを推進します。				財政局長	9,408	
				要求		13,608
				査定区分	C	
				前年度予算額	9,923	
				増減	515	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>市街地再開発推進事業(浦和駅周辺まちづくり事務所)</b>			予算額	<b>159,684</b>	
局/部/課	都市局/都心整備部/浦和駅周辺まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕		
予算書P.159	8款 土木費	5項 市街地再開発事業費	1目 市街地再開発事業費	市長	159,684	
<事業の目的・内容> 浦和駅周辺のまちづくりに要する経費であり、都市計画道路田島大牧線(高砂工区)の街路整備工事、浦和駅東口駅前交通広場の完成形整備工事に必要な詳細設計等都市基盤整備を行います。				財政局長	159,684	
				要求		182,637
				査定区分	B	
				前年度予算額	250,116	
				増減	90,432	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>武蔵浦和駅第1街区市街地再開発事業</b>			予算額	<b>1,958,617</b>	
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/浦和西部まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕		
予算書P.159	8款 土木費	5項 市街地再開発事業費	1目 市街地再開発事業費	市長	1,958,617	
<事業の目的・内容> 武蔵浦和駅西口に位置する武蔵浦和駅第1街区(約3.0ha)について、市街地再開発事業により駅前広場、都市計画道路等の都市基盤施設を整備し、また、公共・商業・住宅等の調和のとれたまちづくりを実現します。				財政局長	1,958,617	
				要求		1,963,617
				査定区分	B	
				前年度予算額	4,373,250	
				増減	2,414,633	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名 <b>武蔵浦和駅第3街区市街地再開発事業</b>				予算額	1,245,300		
局/部/課 都市局/まちづくり推進部/浦和西部まちづくり事務所				〔要求と査定経過〕			
予算書 P. 159	8款 土木費	5項 市街地再開発事業費	1目 市街地再開発事業費	市長	1,245,300		
<事業の目的・内容> 武蔵浦和駅南西部に位置する武蔵浦和駅第3街区(約2.6ha)について、市街地再開発事業により、都市計画道路等の都市基盤を整備し、商業・業務・住宅施設の調和のとれたまちづくりを実現します。				財政局長	1,245,300		
				要求		1,245,300	
				査定区分		A	
				前年度予算額		0	
査定の考え方				所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 <b>組合施行等土地区画整理支援事業</b>				予算額	15,249,196		
局/部/課 都市局/まちづくり推進部/区画整理支援課				〔要求と査定経過〕			
予算書 P. 161	8款 土木費	6項 土地区画整理費	1目 土地区画整理費	市長	15,310,972		
<事業の目的・内容> 土地区画整理組合に対し、補助金の交付及び事業資金の貸付を行い、土地区画整理事業を促進し、健全な市街地の形成を図ります。				財政局長	15,310,972		
				要求		15,314,636	
				査定区分		B	
				前年度予算額		13,309,338	
査定の考え方				既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 <b>浦和東部・岩槻南部地域整備推進事業</b>				予算額	2,237,211		
局/部/課 都市局/まちづくり推進部/浦和東部まちづくり事務所				〔要求と査定経過〕			
予算書 P. 161	8款 土木費	6項 土地区画整理費	1目 土地区画整理費	市長	2,237,211		
<事業の目的・内容> 本市の副都心としてふさわしい良好な市街地の整備を行うため、都市再生機構が施行する浦和東部第二地区及び岩槻南部新和西地区の土地区画整理事業への支援を行うとともに、副都心としての利便性や魅力付けの向上を図るため、浦和美園駅西口駅前広場のシェルター、サイン等の整備を行います。				財政局長	2,237,211		
				要求		2,237,211	
				査定区分		A	
				前年度予算額		2,466,856	
査定の考え方				所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 <b>東浦和第二地区まちづくり推進事業</b>				予算額	19,150		
局/部/課 都市局/まちづくり推進部/東浦和まちづくり事務所				〔要求と査定経過〕			
予算書 P. 161	8款 土木費	6項 土地区画整理費	1目 土地区画整理費	市長	19,150		
<事業の目的・内容> 東浦和第二土地区画整理事業と連携し、中尾地区の水害を防止する調整池を整備します。				財政局長	19,150		
				要求		19,150	
				査定区分		A	
				前年度予算額		10,000	
査定の考え方				所管局の要求どおり計上しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>与野駅西口土地区画整理事業</b>			予算額	162,368	
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/与野まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕		
予算書P.161	8款 土木費	6項 土地区画整理費	1目 土地区画整理費	市長	162,368	
<事業の目的・内容> 健全かつ良好な居住環境をもつ市街地を造成するため、区画道路等の公共施設の整備改善を図っていきます。				財政局長	162,368	
				要求		162,368
				査定区分	A	
				前年度予算額	172,720	
				増減	10,352	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>岩槻駅西口土地区画整理事業</b>			予算額	504,632	
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/岩槻まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕		
予算書P.161	8款 土木費	6項 土地区画整理費	1目 土地区画整理費	市長	504,632	
<事業の目的・内容> 岩槻駅西口地区は、岩槻駅の西側に隣接していながらも、駅西口の未開設や道路等の公共施設の未整備により、駅前という立地が生かされていません。そこで、駅西口の開設に合わせ、駅前広場及びそれに接続する都市計画道路等の公共施設の整備を行い、商業の活性化と潤いのある住環境の形成を図っていきます。				財政局長	504,632	
				要求		504,632
				査定区分	A	
				前年度予算額	354,028	
				増減	150,604	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>用地先行取得事業特別会計繰出金（浦和東部まちづくり事務所）</b>			予算額	149,477	
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/浦和東部まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕		
予算書P.161	8款 土木費	6項 土地区画整理費	1目 土地区画整理費	市長	149,477	
<事業の目的・内容> 公共用地取得に伴う償還金について、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	149,477	
				要求		149,477
				査定区分	A	
				前年度予算額	150,496	
				増減	1,019	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>大宮駅西口都市改造事業特別会計繰出金</b>			予算額	869,595	
局/部/課	都市局/都心整備部/大宮駅西口まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕		
予算書P.161	8款 土木費	6項 土地区画整理費	1目 土地区画整理費	市長	869,595	
<事業の目的・内容> 大宮駅西口第四地区において、土地区画整理事業による都市基盤整備を推進するため、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	869,595	
				要求		888,595
				査定区分	B	
				前年度予算額	856,925	
				増減	12,670	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>深作西部土地区画整理事業特別会計繰出金</b>			予算額	<b>33,457</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/日進・指扇周辺まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P.161	8款 土木費	6項 土地区画整理費	1目 土地区画整理費	市長	33,457
<事業の目的・内容> 深作西部土地区画整理事業を推進するため、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	33,457
				要求	21,958
				査定区分	A
				前年度予算額	26,138
				増減	7,319
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>東浦和第二土地区画整理事業特別会計繰出金</b>			予算額	<b>326,455</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/東浦和まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P.161	8款 土木費	6項 土地区画整理費	1目 土地区画整理費	市長	326,455
<事業の目的・内容> 東浦和第二土地区画整理事業を推進するため、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	326,455
				要求	335,855
				査定区分	B
				前年度予算額	236,664
				増減	89,791
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>浦和東部第一特定土地区画整理事業特別会計繰出金</b>			予算額	<b>926,496</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/浦和東部まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P.161	8款 土木費	6項 土地区画整理費	1目 土地区画整理費	市長	926,496
<事業の目的・内容> 浦和東部第一特定土地区画整理事業を推進するため、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	926,496
				要求	940,496
				査定区分	B
				前年度予算額	801,290
				増減	125,206
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>南与野駅西口土地区画整理事業特別会計繰出金</b>			予算額	<b>383,293</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/与野まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P.161	8款 土木費	6項 土地区画整理費	1目 土地区画整理費	市長	383,293
<事業の目的・内容> 南与野駅西口土地区画整理事業を推進するため、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	383,293
				要求	384,193
				査定区分	B
				前年度予算額	384,943
				増減	1,650
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>指扇土地地区画整理事業特別会計繰出金</b>			予算額	<b>115,890</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/日進・指扇周辺まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P.161	8款 土木費	6項 土地地区画整理費	1目 土地地区画整理費	市長	115,890
<事業の目的・内容> 指扇土地地区画整理事業を推進するため、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	115,890
				要求	123,890
				査定区分	B
				前年度予算額	232,690
				増減	116,800
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>江川土地地区画整理事業特別会計繰出金</b>			予算額	<b>559,942</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/岩槻まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P.161	8款 土木費	6項 土地地区画整理費	1目 土地地区画整理費	市長	559,942
<事業の目的・内容> 江川土地地区画整理事業を推進するため、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	559,942
				要求	549,742
				査定区分	A
				前年度予算額	529,943
				増減	29,999
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>南平野土地地区画整理事業特別会計繰出金</b>			予算額	<b>111,997</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/岩槻まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P.161	8款 土木費	6項 土地地区画整理費	1目 土地地区画整理費	市長	111,997
<事業の目的・内容> 南平野土地地区画整理事業を推進するため、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	117,997
				要求	133,997
				査定区分	B
				前年度予算額	214,994
				増減	102,997
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。



## (12) 建設局



(単位：千円)

事務事業名	<b>土木積算システム管理事業</b>			予算額	<b>55,146</b>
局/部/課	建設局/技術管理課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 145	8款 土木費	1項 土木管理費	1目 土木総務費	市長	55,146
<事業の目的・内容> 土木・下水道工事の設計積算業務において、効率化・迅速化を図るため、市全体で統一した単価、歩掛等を用いた電算システムの運用管理を行います。 また、設計積算業務を円滑に行うために、単価表・積算基準等の作成、改訂、データ管理を行います。				財政局長	55,146
				要求	55,146
				査定区分	A
				前年度予算額	42,187
				増減	12,959
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>営繕積算システム管理事業</b>			予算額	<b>9,273</b>
局/部/課	建設局/技術管理課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 145	8款 土木費	1項 土木管理費	1目 土木総務費	市長	9,273
<事業の目的・内容> 建築工事及び設備工事の設計積算業務において、効率化・迅速化を図るため、市全体で統一した単価、歩掛等を用いた電算システムの運用管理を行います。 また、設計積算業務を円滑に行うために、単価表・積算基準等の作成、改訂、データ管理を行います。				財政局長	9,273
				要求	9,273
				査定区分	A
				前年度予算額	10,633
				増減	1,360
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>技術基準・技術管理事業</b>			予算額	<b>29,976</b>
局/部/課	建設局/技術管理課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 145	8款 土木費	1項 土木管理費	1目 土木総務費	市長	29,976
<事業の目的・内容> 組織全体の技術管理体制を確立するために、公共工事における施工体制の適正化、公共工事コスト縮減対策の推進、建設副産物対策及び建設部門情報化の推進等に取組みます。 また、各種協議会・団体等への対応等、技術基準・技術管理全般についての事業を行います。				財政局長	29,976
				要求	29,976
				査定区分	A
				前年度予算額	24,480
				増減	5,496
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>営繕事務事業（営繕課）</b>			予算額	<b>3,455</b>
局/部/課	建設局/建築部/営繕課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 145	8款 土木費	1項 土木管理費	1目 土木総務費	市長	3,455
<事業の目的・内容> 学校、保育園、公民館、消防庁舎等の市有施設の保全工事や新たな行政需要に基づく新增改築工事の設計業務と工事監理業務を行います。				財政局長	3,455
				要求	3,455
				査定区分	A
				前年度予算額	3,531
				増減	76
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>営繕事務事業（保安全管理課）</b>			予算額	71,028	
局/部/課	建設局/建築部/保安全管理課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 145	8款 土木費	1項 土木管理費	1目 土木総務費	市長	71,028	
<事業の目的・内容> 市有建築物の計画的な保全のため、施設情報の一元化管理を行い、耐震化を図るとともに保全計画を推進します。				財政局長	71,028	
				要求		71,028
				査定区分	A	
				前年度予算額	72,661	
				増減	1,633	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>営繕事務事業（設備課）</b>			予算額	1,830	
局/部/課	建設局/建築部/設備課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 145	8款 土木費	1項 土木管理費	1目 土木総務費	市長	1,830	
<事業の目的・内容> 学校、保育園、公民館、消防庁舎等の市有施設の建設・改修工事等に関する設備の設計、積算、工事監理等を実施します。				財政局長	1,830	
				要求		1,830
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,877	
				増減	47	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>建築総務事務事業</b>			予算額	555,955	
局/部/課	建設局/建築部/建築総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 145	8款 土木費	1項 土木管理費	2目 建築指導費	市長	555,955	
<事業の目的・内容> 建築に関する法の趣旨を尊び、無秩序な建築行為等を抑制するとともに建築物を常時適法な状態に維持し、安全で安心な住みよい街づくりを促進します。				財政局長	555,955	
				要求		644,515
				査定区分	B	
				前年度予算額	445,973	
				増減	109,982	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>建築確認事務事業</b>			予算額	13,415	
局/部/課	建設局/建築部/建築行政課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 145	8款 土木費	1項 土木管理費	2目 建築指導費	市長	13,415	
<事業の目的・内容> 建築基準法に基づく建築物、昇降機等建築設備の建築確認審査、検査業務を実施します。				財政局長	13,415	
				要求		13,415
				査定区分	A	
				前年度予算額	16,371	
				増減	2,956	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>建築行政事務事業</b>			予算額	24,867
局/部/課	建設局/建築部/建築行政課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 145	8款 土木費	1項 土木管理費	2目 建築指導費	市長	24,867
<事業の目的・内容> 建築基準法に基づく許可、認定、承認に関する業務及び区域等の指定に関する業務のほか、既存建築物に対する定期報告や防災査察等による指導業務並びに違反建築物に対する是正指導・命令に関する業務を実施します。 また、建築基準法に係る道路図及び調書の整備を行います。				財政局長	24,867
				要求	24,867
				査定区分	A
				前年度予算額	23,381
				増減	1,486
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>道路管理事業（土木総務課）</b>			予算額	873,868
局/部/課	建設局/土木部/土木総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 145	8款 土木費	2項 道路橋りょう費	1目 道路橋りょう総務費	市長	873,875
<事業の目的・内容> 道路法第28条及び地方自治法第2条に基づく道路の管理事務で、市道の道路延長、幅員、面積等の測量を実施し、道路台帳(路線別求積図、現況平面図)の整備を行います。また、道路台帳の閲覧、道路の占用許可、境界確認等、市民に密着した窓口業務を実施することにより、市民に向けた正確な情報提供や道路管理の適正化を推進します。				財政局長	873,875
				要求	873,875
				査定区分	A
				前年度予算額	744,432
				増減	129,436
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>道路管理事業（道路環境課）</b>			予算額	14,760
局/部/課	建設局/土木部/道路環境課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 145	8款 土木費	2項 道路橋りょう費	1目 道路橋りょう総務費	市長	14,760
<事業の目的・内容> 整備済の道路側溝の種類、流下方向を整理した台帳図を整備に合わせて修正することにより、最新の状況を把握し、窓口での問合せ等の業務に活用します。				財政局長	14,760
				要求	14,760
				査定区分	A
				前年度予算額	14,760
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>道路橋りょう事務事業</b>			予算額	7,619
局/部/課	建設局/土木部/道路環境課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 145	8款 土木費	2項 道路橋りょう費	1目 道路橋りょう総務費	市長	7,619
<事業の目的・内容> 車両の賃借料や消耗品費等、日常業務を行う上で必要となる経常的な庶務経費です。				財政局長	7,619
				要求	7,619
				査定区分	A
				前年度予算額	5,796
				増減	1,823
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>道路移管事業</b>			予算額	10,492	
局/部/課	建設局/土木部/土木総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 145	8款 土木費	2項 道路橋りょう費	1目 道路橋りょう総務費	市長	10,492	
<事業の目的・内容> 一定の条件に基づき、地元住民の要望を受け、私道路敷を本市に移管する手続きを進める際に、必要な測量経費を市が負担することにより、市民負担の軽減を図り、円滑な道路行政の確立及び良好な住環境を確保します。				財政局長	10,492	
				要求		10,492
				査定区分	A	
				前年度予算額	10,471	
				増減	21	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>私道舗装等整備助成事業</b>			予算額	80,000	
局/部/課	建設局/土木部/道路環境課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 145	8款 土木費	2項 道路橋りょう費	1目 道路橋りょう総務費	市長	80,000	
<事業の目的・内容> 市道として認定することが困難な私道の舗装等を行う者に対して、費用の一部を助成します。				財政局長	80,000	
				要求		80,000
				査定区分	A	
				前年度予算額	75,000	
				増減	5,000	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>道路維持事業</b>			予算額	4,094,310	
局/部/課	建設局/土木部/道路環境課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 147	8款 土木費	2項 道路橋りょう費	2目 道路維持費	市長	4,058,574	
<事業の目的・内容> 道路パトロールや市民からの通報に基づき、舗装や道路付属物などの損傷箇所を修繕することにより、安心・安全で快適な道路環境を維持します。 また、スマイルロード整備事業においては、沿道の方々からの申請に基づき、用地の寄附や買収を伴わない道路の整備を進めます。				財政局長	4,052,474	
				要求		4,052,474
				査定区分	A	
				前年度予算額	4,057,476	
				増減	36,834	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>県臨時地方道償還金負担金</b>			予算額	770,000	
局/部/課	建設局/土木部/土木総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 147	8款 土木費	2項 道路橋りょう費	3目 道路新設改良費	市長	770,000	
<事業の目的・内容> 本市の政令市に移行に伴い、埼玉県との事務移譲協議に基づく事業であり、県が発行した臨時地方道整備事業債(一般分)の元金償還金の一部を負担するものです。				財政局長	770,000	
				要求		770,000
				査定区分	A	
				前年度予算額	770,000	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>道路整備事業</b>			予算額	1,040,035			
局/部/課	建設局/土木部/道路環境課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 147	8款 土木費	2項 道路橋りょう費	3目 道路新設改良費	市長	1,040,035			
<事業の目的・内容> 道路幅員が4メートル未満の道路においては、消防・救急などの緊急活動の妨げとなるほか、道路排水の悪い箇所があるなど様々な問題を抱えています。 これらの問題に対処するため、沿道の方々からの要望に基づき、道路用地の寄附を受けて行う暮らしの道路整備事業により生活道路の整備を進めます。				財政局長	1,040,035			
				要求		1,040,035		
				査定区分	A			
				前年度予算額	1,009,356			
				増減	30,679			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>道路管理事業（道路計画課）</b>			予算額	30,529			
局/部/課	建設局/土木部/道路計画課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 147	8款 土木費	2項 道路橋りょう費	3目 道路新設改良費	市長	30,529			
<事業の目的・内容> 国県道及び基幹市道の整備を推進するための一般事務経費です。また、取得事業用地の維持管理及び暫定整備を行います。				財政局長	30,529			
				要求		30,529		
				査定区分	A			
				前年度予算額	30,238			
				増減	291			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>道路新設改良事業</b>			予算額	4,019,414			
局/部/課	建設局/土木部/道路計画課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 147	8款 土木費	2項 道路橋りょう費	3目 道路新設改良費	市長	4,019,414			
<事業の目的・内容> 国県道及び基幹的市道の交通基盤となる幹線道路網を整備推進し、計画的に道路の新設及び道路拡幅改良を行う路線整備事業です。				財政局長	4,019,414			
				要求		4,019,414		
				査定区分	A			
				前年度予算額	3,464,683			
				増減	554,731			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>国直轄道路事業負担金</b>			予算額	400,000			
局/部/課	建設局/土木部/道路計画課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 147	8款 土木費	2項 道路橋りょう費	3目 道路新設改良費	市長	400,000			
<事業の目的・内容> 道路法第50条の規定により、国土交通省が直轄で施行する道路事業(新設、改築等)に対する負担金です。				財政局長	400,000			
				要求		400,000		
				査定区分	A			
				前年度予算額	500,000			
				増減	100,000			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名 <b>橋りょう維持事業</b>				予算額	865,200	
局/部/課 建設局/土木部/道路環境課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 149	8款 土木費	2項 道路橋りょう費	4目 橋りょう維持費	市長	865,200	
<事業の目的・内容> 橋りょうの老朽化による維持管理費のコスト縮減のために策定した「橋梁長寿命化修繕計画」や点検結果等に基づき補修、修繕を実施します。 また、震災時における道路ネットワークを確保するために耐震補強工事を行うことにより、橋梁機能を維持し、安心して安全な道路環境の向上を図ります。				財政局長	865,200	
				要求		865,200
				査定区分		A
				前年度予算額		912,388
				増減		47,188
査定の考え方		所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名 <b>橋りょう整備事業</b>				予算額	377,652	
局/部/課 建設局/土木部/道路環境課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 149	8款 土木費	2項 道路橋りょう費	5目 橋りょう新設改良費	市長	377,652	
<事業の目的・内容> 河川に架かる橋りょうについては、河川計画が事業化された際に河川改修断面に合わせた橋りょうへの架け替えが必要となることから、河川管理者と協議を行い、計画の進捗にあわせた整備事業を実施します。				財政局長	377,652	
				要求		377,652
				査定区分		A
				前年度予算額		365,697
				増減		11,955
査定の考え方		所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名 <b>交通安全施設整備事業</b>				予算額	2,009,060	
局/部/課 建設局/土木部/道路環境課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 149	8款 土木費	2項 道路橋りょう費	6目 交通安全施設整備費	市長	2,009,060	
<事業の目的・内容> 歩行者等の安全な通行を確保するため、幹線道路の歩道整備、特に主要駅周辺では防災上の観点から電線類の地中化も合わせて実施し、また、踏切内の歩行空間整備を行う踏切改良、車両や歩行者へ注意喚起を促す路面表示を警察と連携して行うあんしん歩行エリアの整備等を実施し、安全かつ快適な道路空間の確保を進めます。				財政局長	2,009,060	
				要求		2,018,560
				査定区分		B
				前年度予算額		1,910,174
				増減		98,886
査定の考え方		既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名 <b>河川事務事業（土木総務課）</b>				予算額	2,468	
局/部/課 建設局/土木部/土木総務課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 151	8款 土木費	3項 河川費	1目 河川総務費	市長	2,468	
<事業の目的・内容> 河川事業の管理運営を円滑に処理するために、河川賠償責任保険に関する事務及び河川改修事業の推進のための国県等関係省庁への要望及び県内の河川流域の市町村間の協力体制である協議会の運営に関する業務を実施します。				財政局長	2,468	
				要求		2,468
				査定区分		A
				前年度予算額		2,462
				増減		6
査定の考え方		所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>河川事務事業（河川課）</b>			予算額	4,032
局/部/課	建設局/土木部/河川課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 151	8款 土木費	3項 河川費	1目 河川総務費	市長	4,032
<事業の目的・内容> 河川事業を円滑に処理するための事務経費です。				財政局長	4,032
				要求	4,032
				査定区分	A
				前年度予算額	4,387
				増減	355
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>河川維持管理事業</b>			予算額	743,002
局/部/課	建設局/土木部/河川課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 151	8款 土木費	3項 河川費	1目 河川総務費	市長	743,002
<事業の目的・内容> 治水安全度を確保するため、河川・水路の草刈、浚渫等を行い、ポンプ施設の維持管理を行います。また、緊急水害時においてポンプ、土のう等を設置します。				財政局長	743,002
				要求	743,002
				査定区分	A
				前年度予算額	756,099
				増減	13,097
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>水辺環境整備事業</b>			予算額	8,434
局/部/課	建設局/土木部/河川課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 151	8款 土木費	3項 河川費	1目 河川総務費	市長	8,434
<事業の目的・内容> 生物と人間が共生できる豊かな自然と河川浄化を市民にアピールするため、清流の復活や水辺環境の整備・保全事業を実施します。				財政局長	8,434
				要求	8,434
				査定区分	A
				前年度予算額	8,440
				増減	6
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>河川改修事業</b>			予算額	2,231,309
局/部/課	建設局/土木部/河川課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 151	8款 土木費	3項 河川費	2目 河川改良費	市長	2,231,309
<事業の目的・内容> 浸水被害を軽減し、流域の市民の安全を守るため、川幅を拡幅し、川底を掘り下げること等により、改修工事を進め、1時間当たり30～50mmの雨量に対応する整備を行います。また、都市化の著しい河川流域における雨量流出量の増大等に対応するため、流域内の小中学校及び公園に貯留浸透の設置を進め、治水安全度の向上を目指します。				財政局長	2,231,309
				要求	2,418,359
				査定区分	B
				前年度予算額	2,735,305
				増減	503,996
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>都市下水路維持管理事業</b>			予算額	<b>8,563</b>
局/部/課	建設局/下水道部/下水道維持管理課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.153	8款 土木費	3項 河川費	3目 都市下水路費	市長	8,563
<事業の目的・内容> 都市下水路施設の機能管理の充実を図り、環境整備の向上に資するものです。				財政局長	8,563
				要求	8,563
				査定区分	A
				前年度予算額	23,806
				増減	15,243
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>排水路維持管理事業</b>			予算額	<b>359,600</b>
局/部/課	建設局/下水道部/下水道維持管理課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.153	8款 土木費	3項 河川費	3目 都市下水路費	市長	359,600
<事業の目的・内容> 市街化区域内の排水路施設の機能管理の充実を図り、環境整備の向上及び市民の安全を確保するものです。				財政局長	359,600
				要求	385,600
				査定区分	B
				前年度予算額	297,285
				増減	62,315
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>芝川都市下水路維持管理負担金</b>			予算額	<b>5,634</b>
局/部/課	建設局/下水道部/下水道維持管理課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.153	8款 土木費	3項 河川費	3目 都市下水路費	市長	5,634
<事業の目的・内容> 桶川市を起点とする上尾市、本市を流下する芝川都市下水路の維持管理を三市の相互協力による共同事業を行うための負担金です。				財政局長	5,634
				要求	8,334
				査定区分	C
				前年度予算額	7,884
				増減	2,250
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>南下新井汚水処理場使用料賦課徴収事業</b>			予算額	<b>988</b>
局/部/課	建設局/下水道部/下水道総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.153	8款 土木費	3項 河川費	4目 排水処理費	市長	988
<事業の目的・内容> 南下新井汚水処理場の利用に係る使用料の賦課徴収事務を、水道料金の徴収業務と一元化して実施するため、水道局に対して本使用料の徴収経費等を負担するものです。				財政局長	988
				要求	988
				査定区分	A
				前年度予算額	986
				増減	2
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>南下新井汚水処理場維持管理事業</b>			予算額	22,820	
局/部/課	建設局/下水道部/下水処理センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 153	8款 土木費	3項 河川費	4目 排水処理費	市長	22,820	
<事業の目的・内容> 南下新井汚水処理場は、岩槻区南部の大字南下新井地区及び大字黒谷地区の一部(12.3ha)を処理区域とする、し尿処理施設です。この施設を適切に維持管理することにより、区域内住民の健全な公衆衛生の向上に寄与し、あわせて公共用水域の保全を図ります。				財政局長	22,820	
				要求		23,270
				査定区分	B	
				前年度予算額	13,820	
				増減	9,000	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>街路管理事業</b>			予算額	240,473	
局/部/課	建設局/土木部/道路計画課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 157	8款 土木費	4項 都市計画費	3目 街路事業費	市長	239,786	
<事業の目的・内容> 街路事業を整備推進するための一般事務経費、取得事業用地の維持管理及び暫定整備を行います。また、取得事業用地にスポーツもできる多目的広場を整備します。				財政局長	221,886	
				要求		452,061
				査定区分	D	
				前年度予算額	181,145	
				増減	59,328	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。 なお多目的広場整備経費について、市長査定で増額しました。					
事務事業名	<b>街路整備事業</b>			予算額	8,424,020	
局/部/課	建設局/土木部/道路計画課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 157	8款 土木費	4項 都市計画費	3目 街路事業費	市長	8,382,020	
<事業の目的・内容> 都市計画道路の整備を積極的に進めることにより、市内の交通渋滞の緩和や快適な市民生活と円滑な都市活動を確保し、物流の効率化や市街地の活性化等に効果をもたらすことを目的とします。				財政局長	8,382,020	
				要求		11,167,542
				査定区分	C	
				前年度予算額	9,263,614	
				増減	839,594	
査定の考え方	土地開発公社からの事業用地の買戻しについては、2月補正予算にて前倒し計上しました。					
事務事業名	<b>市営住宅維持管理事業</b>			予算額	554,105	
局/部/課	建設局/建築部/住宅課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 161	8款 土木費	7項 住宅費	1目 住宅管理費	市長	554,105	
<事業の目的・内容> 住宅に困窮する市民に対し、良質・低廉な家賃の住宅を安定的に供給するために、募集から住宅及び付帯設備の管理まで適切かつ合理的に行います。				財政局長	554,105	
				要求		554,120
				査定区分	B	
				前年度予算額	548,925	
				増減	5,180	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>浸水住宅改良資金貸付事業</b>			予算額	760	
局/部/課	建設局/建築部/住宅課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.161	8款 土木費	7項 住宅費	1目 住宅管理費	市長	760	
<事業の目的・内容> 市民生活の安定を図るため、降雨等により浸水する専用住宅を改良しようとする市民に必要な資金の融資を行います。				財政局長	760	
				要求		760
				査定区分	A	
				前年度予算額	760	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>長期優良住宅認定事業</b>			予算額	1,302	
局/部/課	建設局/建築部/住宅課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.161	8款 土木費	7項 住宅費	1目 住宅管理費	市長	1,302	
<事業の目的・内容> 長期にわたり良好な状態で使用するための措置がその構造及び設備について講じられた優良な住宅の普及を促進するため、建築及び維持保全に関する長期優良住宅建築等計画の認定を行います。				財政局長	1,302	
				要求		1,302
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,079	
				増減	223	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>住宅政策推進事業</b>			予算額	60	
局/部/課	建設局/建築部/住宅課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.161	8款 土木費	7項 住宅費	1目 住宅管理費	市長	60	
<事業の目的・内容> 埼玉県マンション居住支援ネットワークに加盟し、地方公共団体、NPO法人、専門家団体、公益企業団体及び広域的支援団体が相互に密接に連携する支援ネットワークを構築し、適切な情報提供及び普及啓発を行います。				財政局長	60	
				要求		275
				査定区分	E	
				前年度予算額	60	
				増減	0	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					
事務事業名	<b>民間優良賃貸住宅整備助成事業</b>			予算額	19,368	
局/部/課	建設局/建築部/住宅課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.161	8款 土木費	7項 住宅費	1目 住宅管理費	市長	19,368	
<事業の目的・内容> 中堅所得ファミリー世帯向け及び高齢者世帯向けの一定基準を満たす優良な賃貸住宅の供給計画を市長が認定し、その認定事業者に対して国及び市が入居者の家賃の減額に要する費用の一部を助成します。				財政局長	19,368	
				要求		19,368
				査定区分	A	
				前年度予算額	19,368	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>市営住宅建替事業</b>			予算額	<b>74,601</b>	
局/部/課	建設局/建築部/住宅課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.163	8款 土木費	7項 住宅費	2目 住宅建設費	市長	74,601	
<事業の目的・内容> 市営住宅は昭和30年代後半から40年代にかけて建設された住宅が多く存在しており、建物の老朽化が進行していることから、安心して暮らせる住まいづくりを推進するため、老朽化が顕著と認められる市営住宅について計画的な建替えを実施します。				財政局長	74,601	
				要求		86,433
				査定区分	B	
				前年度予算額	15,412	
				増減	59,189	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>下水道事業会計繰出金</b>			予算額	<b>7,209,161</b>	
局/部/課	建設局/下水道部/下水道財務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.163	8款 土木費	8項 公共下水道費	1目 公共下水道費	市長	7,209,161	
<事業の目的・内容> 下水道事業における公費負担分(雨水処理費他)を一般会計で負担し、かつ、汚水処理費における下水道使用料等の支出に対する不足分を補助します。				財政局長	7,280,641	
				要求		7,280,641
				査定区分	B	
				前年度予算額	7,124,519	
				増減	84,642	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>災害復旧費(河川課)</b>			予算額	<b>2</b>	
局/部/課	建設局/土木部/河川課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.191	11款 災害復旧費	2項 土木施設災害復旧費	1目 土木施設災害復旧費	市長	2	
<事業の目的・内容> 大規模災害発時に土木施設の復旧を速やかに行います。				財政局長	2	
				要求		2
				査定区分	A	
				前年度予算額	2	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。



## (13) 消防局



(単位：千円)

事務事業名	<b>消防業務推進事業</b>			予算額	12,297
局/部/課	消防局/総務部/消防総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.163	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	12,297
<事業の目的・内容> 消防出初式及び表彰事務等について、円滑かつ効率的な消防業務の推進を図ります。				財政局長	12,297
				要求	12,297
				査定区分	A
				前年度予算額	31,647
				増減	19,350
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>消防局運営事業</b>			予算額	135,716
局/部/課	消防局/総務部/消防総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.163	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	127,248
<事業の目的・内容> 消防行政を推進するための事務執行に係る執務環境の維持管理(消防服の調達、複写機や仮眠用寝具の借り上げ等)に係る内部管理事業です。				財政局長	127,248
				要求	127,248
				査定区分	A
				前年度予算額	137,120
				増減	1,404
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>消防署運営事業</b>			予算額	7,337
局/部/課	消防局/総務部/消防総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.163	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	7,307
<事業の目的・内容> 消防署所における、消防事務の執行及び執務環境の維持に必要な消耗品・物品の調達等に係る内部管理事務です。				財政局長	7,307
				要求	7,307
				査定区分	A
				前年度予算額	7,276
				増減	61
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>消防企画管理事業</b>			予算額	1,492
局/部/課	消防局/総務部/消防企画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.163	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	158,842
<事業の目的・内容> 消防法に定められている消火、救助、救急活動等に起因する賠償事故、訴訟に対応するための事業です。				財政局長	138,259
				要求	229,173
				査定区分	C
				前年度予算額	1,778
				増減	286
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 なお指令センター庁舎整備事業について、市長査定で増額しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>消防システム推進事業</b>			予算額	<b>598,864</b>		
局/部/課	消防局/総務部/消防企画課			〔要求と査定経過〕			
予算書P.163	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	567,936		
<事業の目的・内容> 本事業は、消防業務の基幹となる消防緊急情報システム(指令システム・支援システム・画像伝送システム等)を万全に維持管理するとともに、日々進化するICT技術に即したシステムの最適化を図る事業です。 また、消防救急無線については、電波法の改正によりデジタル方式への移行が必要なことから、これを円滑に整備するものです。				財政局長	567,936		
				要求		568,603	
				査定区分	B		
				前年度予算額	415,344		
				増減	183,520		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						
事務事業名	<b>職員研修事業</b>			予算額	<b>49,389</b>		
局/部/課	消防局/総務部/消防職員課			〔要求と査定経過〕			
予算書P.163	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	49,389		
<事業の目的・内容> 職員が、職務の遂行上必要な知識及び技術等を修得し、更に市民ニーズに応えられる職員の育成を図ることを目的として消防職員研修を実施します。				財政局長	49,389		
				要求		49,389	
				査定区分	A		
				前年度予算額	52,452		
				増減	3,063		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>職員管理厚生事業</b>			予算額	<b>11,255</b>		
局/部/課	消防局/総務部/消防職員課			〔要求と査定経過〕			
予算書P.163	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	11,169		
<事業の目的・内容> 職場における職員の安全と健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進することにより、市民に安心して暮らせる環境を整備することを目的に、局内の衛生管理、職員の予防接種及び安全運転管理体制の推進等についての事業を執行します。				財政局長	11,169		
				要求		11,169	
				査定区分	A		
				前年度予算額	12,490		
				増減	1,235		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>消防装備運営事業</b>			予算額	<b>383</b>		
局/部/課	消防局/警防部/警防課			〔要求と査定経過〕			
予算書P.163	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	383		
<事業の目的・内容> 全国消防長会事業(事業推進委員会)への参加活動により、全国の消防行政との情報を交換して消防制度や技術の総合研究を行います。				財政局長	383		
				要求		383	
				査定区分	A		
				前年度予算額	746		
				増減	363		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名 <b>災害対策事業</b>				予算額	500	
局/部/課 消防局/警防部/警防課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 163	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	500	
<事業の目的・内容> 消防の広域援助体制として「緊急消防援助隊」が法制度上明確化され、本市では現在39部隊を緊急消防援助隊として登録しています。派遣部隊は、ライフラインが寸断された被災地において、72時間以上活動することを可能とするために必要な輸送・補給活動等を行うことを求められているところであり、出勤の求めに速やかに対応すべく「出場計画等の充実化」を図っています。				財政局長	500	
				要求		500
				査定区分	A	
				前年度予算額	300	
				増減	200	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名 <b>警防業務推進事業</b>				予算額	32,304	
局/部/課 消防局/警防部/警防課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 163	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	32,304	
<事業の目的・内容> 社会構造の発展による都市構造の変化や市民の生活様式の変化に伴い、年々多様化する消防への市民ニーズを的確に把握し、より高度かつ先進的な消防体制の構築のため、また、幅広く市民に対し「安心・安全」をアピールするため、教育訓練の実施及び計画的な装備の充実化を図ります。				財政局長	32,304	
				要求		32,304
				査定区分	A	
				前年度予算額	33,187	
				増減	883	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名 <b>救急業務推進事業</b>				予算額	36,671	
局/部/課 消防局/警防部/救急課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 163	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	55,485	
<事業の目的・内容> 救急活動に必要な資器材などの質的充実を図りながら市民の安心安全を確保するとともに、救急需要対策を推進し、市民に的確な救急サービスを提供します。				財政局長	55,485	
				要求		56,646
				査定区分	B	
				前年度予算額	52,495	
				増減	15,824	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名 <b>救急高度化推進事業</b>				予算額	22,620	
局/部/課 消防局/警防部/救急課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 165	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	22,620	
<事業の目的・内容> より高度な救急サービスを市民に提供するためにメディカルコントロール体制を推進します。また、市民に対し応急手当の正しい知識と技術の普及を推進します。				財政局長	22,620	
				要求		22,620
				査定区分	A	
				前年度予算額	26,856	
				増減	4,236	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>指令業務推進事業</b>			予算額	16,258	
局/部/課	消防局/警防部/指令課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.165	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	16,258	
<事業の目的・内容> 本事業は、消防活動に必要な不可欠な消防救急無線を万全に維持管理するとともに、119番通報の受付から迅速な出動指令の確立並びに災害現場での適切な対応を確保する事業です。				財政局長	16,258	
				要求		22,704
				査定区分	C	
				前年度予算額	17,542	
				増減	1,284	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>火災予防推進事業</b>			予算額	48,740	
局/部/課	消防局/予防部/予防課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.165	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	48,740	
<事業の目的・内容> 火災の予防や火災による被害を軽減するため、火災予防対策の企画・広報等の推進を図り、市民や事業所に対する火災予防思想の啓蒙等を実施します。また、火災現場調査及び鑑識業務の支援等を行い、火災原因究明のための調査技術の向上及びその後の効果的な火災予防の推進を図ります。				財政局長	48,740	
				要求		48,740
				査定区分	A	
				前年度予算額	91,520	
				増減	42,780	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>予防規制等推進事業</b>			予算額	3,099	
局/部/課	消防局/予防部/査察指導課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.165	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	市長	4,295	
<事業の目的・内容> 消防法及び関係法令に基づき、建築確認に伴う消防用設備等設置に係る消防同意事務、危険物施設・ガス及び火薬類の許可等の審査事務及び防火対象物等への立入検査、違反処理を行い火災予防の徹底を図ります。				財政局長	4,295	
				要求		4,295
				査定区分	A	
				前年度予算額	3,426	
				増減	327	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>消防団運営事業</b>			予算額	211,675	
局/部/課	消防局/総務部/消防総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.165	9款 消防費	1項 消防費	2目 非常備消防費	市長	210,307	
<事業の目的・内容> 地域防災の中核的存在である、消防団の運営を適切に推進していくために必要な事業を行います。 また、自警消防団の運営に必要な事業を行います。				財政局長	210,307	
				要求		211,972
				査定区分	B	
				前年度予算額	191,757	
				増減	19,918	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名 <b>消防施設等維持管理事業</b>				予算額	429,663	
局/部/課 消防局/総務部/消防施設課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 165	9款 消防費	1項 消防費	3目 消防施設費	市長	409,229	
<事業の目的・内容> 消防庁舎及び消防団施設等を対象に、適正な保守点検や修繕、更には改修等を行うことにより、突発的な事故を抑制し、職場環境の安全性を高めるものです。				財政局長	409,229	
				要求		413,688
				査定区分	B	
				前年度予算額	439,998	
				増減	10,335	
査定の考え方		既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名 <b>消防施設等整備事業</b>				予算額	310,391	
局/部/課 消防局/総務部/消防施設課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 165	9款 消防費	1項 消防費	3目 消防施設費	市長	254,486	
<事業の目的・内容> (仮称)緑消防署等複合施設整備事業及び非常用自家発電設備並びに自家用給油施設の整備を行うための実施設計のほか、指令センター庁舎整備事業に伴う設計業務等を行います。 また、馬宮分団車庫増設事業等を行います。				財政局長	20,196	
				要求		269,861
				査定区分	B	
				前年度予算額	699,920	
				増減	389,529	
査定の考え方		既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 なお緑消防署等複合施設建設整備事業について、市長査定で増額しました。				
事務事業名 <b>消防水利整備事業</b>				予算額	93,354	
局/部/課 消防局/総務部/消防施設課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 165	9款 消防費	1項 消防費	3目 消防施設費	市長	93,354	
<事業の目的・内容> 消防水利の基準(消防庁告示第7号)に基づき耐震性防火水そう及び消火栓の設置を行うとともに、常時使用できるように維持管理を行います。				財政局長	93,354	
				要求		93,354
				査定区分	A	
				前年度予算額	87,607	
				増減	5,747	
査定の考え方		所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名 <b>消防装備等維持管理事業</b>				予算額	125,108	
局/部/課 消防局/警防部/警防課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 165	9款 消防費	1項 消防費	3目 消防施設費	市長	124,421	
<事業の目的・内容> 消防車両及び資機材について、災害に備え迅速確実に対応できるように、常に良好な状態を保つため維持管理を行います。				財政局長	124,421	
				要求		124,421
				査定区分	A	
				前年度予算額	114,824	
				増減	10,284	
査定の考え方		所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>消防装備等整備事業</b>			予算額	<b>538,638</b>	
局/部/課	消防局/警防部/警防課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.165	9款 消防費	1項 消防費	3目 消防施設費	市長	478,497	
<事業の目的・内容> 老朽化及び法的規制(NOx・PM法)を受けた消防車両を計画的に更新し、消防力の強化を図ります。				財政局長	478,497	
				要求		478,497
				査定区分	A	
				前年度予算額	450,009	
				増減	88,629	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

[査定区分] A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

## (14) 出 納 室



(単位：千円)

事務事業名	<b>会計管理事務事業</b>			予算額	97,697	
局/部/課	出納室/出納課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.77	2款 総務費	1項 総務管理費	4目 会計管理費	市長	97,697	
<事業の目的・内容> 現金、有価証券の出納保管及び支出審査を厳正に行うとともに、日々の収入・支出については迅速に電算処理を行い、市民の皆様からお預かりする税金を1円たりとも無駄にすることのないよう、適性かつ効率的な会計事務を行います。				財政局長	97,697	
				要求		110,477
				査定区分	B	
				前年度予算額	106,002	
				増減	8,305	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					
事務事業名	<b>物品管理事務事業</b>			予算額	20,132	
局/部/課	出納室/出納課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.77	2款 総務費	1項 総務管理費	4目 会計管理費	市長	20,132	
<事業の目的・内容> 各課所及び出先機関の共通物品の管理、保管、払出し、不用処分等を適正かつ効率的に行います。また、共通消耗品の単価契約を行い、購入単価の縮減及びグレードを排除し、予算執行の厳格化を強化します。				財政局長	20,132	
				要求		20,132
				査定区分	A	
				前年度予算額	21,829	
				増減	1,697	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。



## (15) 教育委員会事務局



(単位：千円)

事務事業名	<b>教育委員会運営事業</b>			予算額	12,585
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.167	10款 教育費	1項 教育総務費	1目 教育委員会費	市長	12,585
<事業の目的・内容> 教育委員会会議等教育委員の諸活動の円滑な運営を図ります。				財政局長	12,585
				要求	12,585
				査定区分	A
				前年度予算額	12,571
				増減	14
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>事務局運営事業（教育総務課）</b>			予算額	156,172
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	市長	156,172
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局及び教育総務課が所掌する事務事業の円滑化を図るとともに、学校・家庭・地域・行政の連携を深め、「知」「徳」「体」「コミュニケーション」のバランスのとれた子どもを育成するために、「さいたま市教育総合ビジョン」の理念に基づく教育施策を展開します。				財政局長	156,172
				要求	158,901
				査定区分	B
				前年度予算額	108,432
				増減	47,740
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>事務局運営事業（教育財務課）</b>			予算額	209
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	市長	209
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局の円滑な運営を目的として、局内の予算、決算等の取りまとめや学校財務事務の管理及び指導・助言を行います。				財政局長	209
				要求	209
				査定区分	A
				前年度予算額	620
				増減	411
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>事務局運営事業（学校施設課）</b>			予算額	660
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	市長	660
<事業の目的・内容> 所管する事務事業の円滑化を図るため、必要な庶務事務及び学校施設台帳の管理等を行います。				財政局長	660
				要求	660
				査定区分	A
				前年度予算額	843
				増減	183
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>事務局運営事業（学事課）</b>			予算額	201
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	市長	201
<事業の目的・内容> 学校教育部内をとりまとめ、部内調整等を行うとともに、政令市相互の情報交換及び連絡調整を図ります。				財政局長	201
				要求	201
				査定区分	A
				前年度予算額	194
				増減	7
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>事務局運営事業（教職員課）</b>			予算額	10,096
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	市長	10,096
<事業の目的・内容> 県費負担教職員に係る適正な人事・給与管理の実施を図ります。				財政局長	10,096
				要求	10,096
				査定区分	A
				前年度予算額	11,109
				増減	1,013
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>臨時職員等管理事業</b>			予算額	513,705
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	市長	494,777
<事業の目的・内容> 教育委員会内の臨時職員の任用に要する経費です。				財政局長	494,777
				要求	494,777
				査定区分	A
				前年度予算額	556,730
				増減	43,025
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>教育団体等補助事業（教育総務課）</b>			予算額	315
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	市長	315
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局の円滑な運営に資するため、指定都市教育委員・教育長協議会等の教育団体へ負担金を支出します。				財政局長	315
				要求	315
				査定区分	A
				前年度予算額	315
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名 <b>教育団体等補助事業（教職員課）</b>				予算額	39,837	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/教職員課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	市長	39,837	
<事業の目的・内容> 校長会等が加盟する政令指定都市で組織された団体へ負担金を支出し、学校経営の充実、学校管理職員等の資質の向上を図ります。また、市立学校教職員が加入する公立学校共済組合埼玉支部に補助金を支出し、教職員の福利の向上を図ります。				財政局長	39,837	
				要求		39,837
				査定区分	A	
				前年度予算額	39,629	
				増減	208	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名 <b>共通用物品購入管理事業</b>				予算額	20,153	
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育財務課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	市長	20,153	
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局における円滑な事務の執行を図るため、必要な共通消耗品や共通備品等の購入及び払出しを行うほか、教育施設の火災保険に係る事務などを行います。				財政局長	20,153	
				要求		20,153
				査定区分	A	
				前年度予算額	22,920	
				増減	2,767	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名 <b>通学区域検討事業</b>				予算額	251	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/学事課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	市長	251	
<事業の目的・内容> 適正な通学区域の設定及び通学区域制度の弾力的運用による地域の要望に応じた特定地域の設定などの対応を図ります。				財政局長	251	
				要求		251
				査定区分	A	
				前年度予算額	251	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名 <b>就学事務事業</b>				予算額	33,912	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/学事課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	市長	33,912	
<事業の目的・内容> 学齢簿を編製し、入学・転学事務、指定校変更・区域外就学事務等学籍の情報を、市内全小・中学校とシステムで繋いで管理を行います。				財政局長	33,912	
				要求		33,912
				査定区分	A	
				前年度予算額	37,189	
				増減	3,277	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位:千円)

事務事業名 <b>外国人学校就学補助事業</b>				予算額	3,120	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/学事課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	市長	3,120	
<事業の目的・内容> 外国人学校(学校教育法第134条の規定に基づく認可を受けた各種学校のうち、義務教育相当年齢の児童生徒を教育するもの)に在籍する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、当該学校に支払った授業料を対象として補助金を交付するものです。				財政局長	3,120	
				要求		3,120
				査定区分	A	
				前年度予算額	3,120	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名 <b>入学準備金・奨学金貸付等事業</b>				予算額	72,419	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/学事課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	市長	72,419	
<事業の目的・内容> 経済的理由で修学困難な高校生や大学生に対し、入学準備金又は奨学金を無利子で貸し付け、有用な人材を育成するものです。 また、父母等が交通事故で死亡し、又は著しい障害がある状態となった場合に、その遺児等を養育する保護者の経済的負担を軽減するため、奨学金を支給するものです。				財政局長	72,419	
				要求		72,419
				査定区分	A	
				前年度予算額	75,177	
				増減	2,758	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名 <b>学校教育推進事業</b>				予算額	319,203	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	市長	318,869	
<事業の目的・内容> 「学びの向上さいたまプラン」等に基づき、指導内容の工夫改善及び教育環境の整備等を図るために、学校への訪問指導、教育資料の発刊、読み・書き・そろばんプロジェクト、さいたま市理数教育推進プログラム、さいたま教育コラボレーション構想、学校図書館の充実、夢工房未来くる先生ふれ愛推進事業、なわとび・逆上がりプロジェクト等の施策を推進します。				財政局長	318,869	
				要求		366,872
				査定区分	B	
				前年度予算額	491,185	
				増減	171,982	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名 <b>研究奨励・研究委嘱事業</b>				予算額	8,481	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課				〔要求と査定経過〕		
予算書 P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	市長	8,481	
<事業の目的・内容> 学校教育上必要な研究の委嘱及び校内研修等を充実させるため、研究指定校、推進校及び自主発表校等の研究推進を助成します。				財政局長	8,481	
				要求		8,481
				査定区分	A	
				前年度予算額	8,481	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>生徒海外交流事業</b>			予算額	9,127	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	市長	9,127	
<事業の目的・内容> 国際的な視野で活動できる人材の育成を目指し、市立中学校に在籍する中学生を海外に派遣します。				財政局長	9,127	
				要求		9,127
				査定区分	A	
				前年度予算額	8,620	
				増減	507	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>国際理解教育推進事業</b>			予算額	9,771	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	市長	9,771	
<事業の目的・内容> 日本語指導が必要な帰国・外国人児童生徒が在籍する市立小・中学校に日本語指導員を派遣し、日本語指導・適応指導を実施します。 また、さいたま市の姉妹都市等の小・中学校との学校間交流や、さいたま市と姉妹都市の教員の相互派遣・受入等の事業を行います。				財政局長	9,771	
				要求		9,771
				査定区分	A	
				前年度予算額	9,780	
				増減	9	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>英語教育充実推進事業</b>			予算額	268,047	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	市長	268,047	
<事業の目的・内容> 外国語指導助手(A L T)を市立幼稚園、小・中・高・特別支援学校に派遣するとともに、日本人英会話講師(J A T)を全校に派遣し、英語によるコミュニケーション力の育成を目指します。 また、定期的に研修を実施し、指導力の向上を図ります。				財政局長	268,047	
				要求		268,047
				査定区分	A	
				前年度予算額	269,055	
				増減	1,008	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>教育振興基金積立金</b>			予算額	120	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	市長	120	
<事業の目的・内容> さいたま市教育振興基金に対して、積立を行います。				財政局長	120	
				要求		120
				査定区分	A	
				前年度予算額	160	
				増減	40	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名 <b>環境教育推進事業</b>				予算額	3,040	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課				〔要求と査定経過〕		
予算書P.169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	市長	3,040	
<事業の目的・内容> 環境学習のための資料や事業、施設・設備の充実を図り、児童生徒がよりよい環境の創造に主体的に参加し、環境への責任ある行動がとれるようにすることを目的とします。				財政局長	3,040	
				要求		3,040
				査定区分		A
				前年度予算額		2,990
				増減	50	
査定の考え方				所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 <b>少年自然の教室推進事業</b>				予算額	13,895	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課				〔要求と査定経過〕		
予算書P.169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	市長	13,895	
<事業の目的・内容> 自然体験活動や宿泊体験活動を通して、自然を愛する心、豊かでたくましい心と体を育成し、協力して生活する態度を養うために、自然の教室の円滑な実施の補助を行います。				財政局長	13,895	
				要求		13,895
				査定区分		A
				前年度予算額		13,082
				増減	813	
査定の考え方				所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 <b>学校教育・中高一貫教育校推進事業</b>				予算額	5,200	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導2課				〔要求と査定経過〕		
予算書P.169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	市長	5,200	
<事業の目的・内容> 市立各高等学校が、平成23年度に定めた中長期的な将来構想「特色ある学校づくり計画」を推進するため、各学校を支援します。さらに、「市立高等学校合同授業研究会」などを通して、生徒の学力向上を目指します。併せて、中高一貫教育校の一層の充実を図るとともに6年間の検証を実施し、その成果を市内中学校へ普及します。				財政局長	5,200	
				要求		5,200
				査定区分		A
				前年度予算額		5,484
				増減	284	
査定の考え方				所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 <b>生徒指導総合計画事業</b>				予算額	3,641	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導2課				〔要求と査定経過〕		
予算書P.169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	市長	4,083	
<事業の目的・内容> 都市化や少子化、情報化などが進展する中で、社会全体で様々な課題が生じており、また、児童生徒の問題行動等の背景には、規範意識や倫理観の低下が関係しているとも指摘されています。 このような状況において、児童生徒の健全育成を目指す総合的な事業計画を策定し、教育委員会を中心に、学校・家庭・地域・関係機関等との連携・協力のネットワークを強化し、児童生徒の健全育成に取り組みます。				財政局長	4,083	
				要求		4,083
				査定区分		A
				前年度予算額		6,292
				増減	2,651	
査定の考え方				所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名 <b>特別支援教育推進事業</b>				予算額	45,217	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導2課				〔要求と査定経過〕		
予算書P.169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	市長	45,217	
<事業の目的・内容> 「さいたま市特別支援教育推進計画」に基づき、特別支援学級や通級指導教室の設置などの整備を進めます。また、特別支援ネットワーク連携協議会の運営、特別支援教育に係る教育相談の充実、教職員の専門性の向上、啓発活動など、特別支援教育の推進に努めます。				財政局長	45,217	
				要求		46,789
				査定区分	B	
				前年度予算額	48,724	
				増減	3,507	
査定の考え方		既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名 <b>教育相談推進事業</b>				予算額	353,716	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導2課				〔要求と査定経過〕		
予算書P.169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	市長	352,533	
<事業の目的・内容> 市立全中学校にさわやか相談室を設置し、さわやか相談員とスクールカウンセラーを配置し、児童生徒の悩みの相談や保護者及び教職員への支援を行います。また、市立教育相談室と適応指導教室で、学校生活上の課題や悩みのある幼児・児童生徒及びその保護者、または教職員に専門的な立場からきめ細やかな教育相談やカウンセリングを実施します。				財政局長	352,533	
				要求		375,504
				査定区分	B	
				前年度予算額	357,521	
				増減	3,805	
査定の考え方		既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名 <b>教育研究所管理運営事業</b>				予算額	36,328	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/教育研究所				〔要求と査定経過〕		
予算書P.169	10款 教育費	1項 教育総務費	4目 教育研究所費	市長	36,328	
<事業の目的・内容> 市立小・中・特別支援学校等の教職員の資質・能力の向上及びさいたま市教育の推進を図るため、学力・学習状況調査等を基とした実践的な調査研究、授業づくりや研修に生かせるカリキュラム開発や教育実践の支援、キャリアステージや教職員のニーズに応じた実効性の高い研修を実施します。				財政局長	36,328	
				要求		41,634
				査定区分	B	
				前年度予算額	38,080	
				増減	1,752	
査定の考え方		既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名 <b>教育情報ネットワーク推進事業</b>				予算額	764,289	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/教育研究所				〔要求と査定経過〕		
予算書P.169	10款 教育費	1項 教育総務費	4目 教育研究所費	市長	764,289	
<事業の目的・内容> 市立小・中・特別支援学校において、ICTを効果的に活用した授業の実践と校務の効率化のためにICT環境を整備するとともに、情報教育を推進し、児童生徒及び教職員の情報活用能力の育成を図ります。				財政局長	764,289	
				要求		788,064
				査定区分	B	
				前年度予算額	830,963	
				増減	66,674	
査定の考え方		既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>小学校管理運営事業（教育総務課）</b>			予算額	8,269
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 171	10款 教育費	2項 小学校費	1目 学校管理費	市長	8,269
<事業の目的・内容> 小学校の用務、調理業務等を担当する職員の人事管理に関する経費です。				財政局長	8,269
				要求	8,269
				査定区分	A
				前年度予算額	8,477
				増減	208
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>小学校管理運営事業（教育財務課）</b>			予算額	2,031,634
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 171	10款 教育費	2項 小学校費	1目 学校管理費	市長	2,031,634
<事業の目的・内容> 市立全小学校の効率的な管理運営を図り、安全で衛生的な教育環境を維持することを目的として、学校の維持管理・運営に必要な消耗品や校用備品等の購入をはじめ、光熱水費の支払い、施設の修繕、機械警備等の業務委託等を行います。				財政局長	2,031,634
				要求	2,051,202
				査定区分	B
				前年度予算額	2,317,393
				増減	285,759
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>小学校管理運営事業（教職員課）</b>			予算額	262,036
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 171	10款 教育費	2項 小学校費	1目 学校管理費	市長	262,036
<事業の目的・内容> 各学校、学級における教育活動の停滞を防ぎ、適正な学校運営を確保するとともに一人ひとりに応じたきめ細かい教育を実施します。				財政局長	262,036
				要求	265,176
				査定区分	B
				前年度予算額	260,288
				増減	1,748
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>施設等維持管理事業（教育総務課）</b>			予算額	174,360
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 171	10款 教育費	2項 小学校費	1目 学校管理費	市長	174,360
<事業の目的・内容> 用務担当職員が定年退職した場合、再任用職員を配置してもなお欠員が生じた学校について、用務業務を民間に委託します。				財政局長	174,360
				要求	174,360
				査定区分	A
				前年度予算額	172,853
				増減	1,507
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>施設等維持管理事業（学校施設課）</b>			予算額	<b>461,053</b>		
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 171	10款 教育費	2項 小学校費	1目 学校管理費	市長	461,053		
<事業の目的・内容> 小学校施設的良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕及び点検等の維持管理業務を実施します。				財政局長	461,053		
				要求		462,181	
				査定区分	B		
				前年度予算額	473,887		
				増減	12,834		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						
事務事業名	<b>各教科教材等整備事業</b>			予算額	<b>224,312</b>		
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 171	10款 教育費	2項 小学校費	2目 教育振興費	市長	224,312		
<事業の目的・内容> 市立全小学校における教育効果を高めるため、学校教育上必要となる教材等を購入します。				財政局長	224,312		
				要求		224,779	
				査定区分	B		
				前年度予算額	221,976		
				増減	2,336		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						
事務事業名	<b>教育扶助事業</b>			予算額	<b>118,446</b>		
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 171	10款 教育費	2項 小学校費	2目 教育振興費	市長	118,446		
<事業の目的・内容> 経済的理由で就学困難と認められる学齢児童や被災した学齢児童の保護者に対し、学校生活に必要な費用の一部を援助し、義務教育の円滑な実施に資するものです。				財政局長	118,446		
				要求		118,446	
				査定区分	A		
				前年度予算額	117,605		
				増減	841		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>各校営繕事業</b>			予算額	<b>517,412</b>		
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 171	10款 教育費	2項 小学校費	3目 学校建設費	市長	517,412		
<事業の目的・内容> 良好な学習環境を確保するために、小学校の老朽化した校舎の改修をはじめ、校庭芝生化、太陽光発電設備等の工事を行います。				財政局長	517,412		
				要求		1,010,996	
				査定区分	D		
				前年度予算額	720,218		
				増減	202,806		
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査するとともに、校庭芝生化及び太陽光発電設備の設計については、実施方法等を再度検討する必要があるため予算化を見送りました。						

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>耐震補強事業</b>			予算額	78,108		
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕			
予算書P.171	10款 教育費	2項 小学校費	3目 学校建設費	市長	78,108		
<事業の目的・内容> 耐震性の確保が必要とされる小学校体育館について、耐震補強工事を実施します。				財政局長	78,108		
				要求		2,344,204	
				査定区分	E		
				前年度予算額	223,924		
				増減	145,816		
査定の考え方	2月補正予算にて前倒し計上しました。						
事務事業名	<b>小学校新設校建設事業</b>			予算額	4,514		
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕			
予算書P.171	10款 教育費	2項 小学校費	3目 学校建設費	市長	4,514		
<事業の目的・内容> 美園小学校建設工事に伴う家屋事後調査や校章のデザイン・作成等を行います。				財政局長	4,514		
				要求		6,756	
				査定区分	C		
				前年度予算額	2,222,832		
				増減	2,218,318		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						
事務事業名	<b>小学校校舎増改築事業</b>			予算額	1,259,825		
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕			
予算書P.171	10款 教育費	2項 小学校費	3目 学校建設費	市長	1,259,825		
<事業の目的・内容> 東日本大震災により被害を受けた栄小学校の校舎について、老朽化している給食室と併せて改築を行うとともに、仮設校舎の賃借を継続します。 浦和別所小学校については、校舎の改築が平成23年度に終了することを受け、家屋事後調査を行うほか、改築を行った敷地から埋蔵文化財が発掘されたことから、埋蔵文化財発掘報告書の作成を行います。				財政局長	1,259,825		
				要求		1,360,001	
				査定区分	B		
				前年度予算額	675,426		
				増減	584,399		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						
事務事業名	<b>空調整備事業</b>			予算額	502,136		
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕			
予算書P.171	10款 教育費	2項 小学校費	3目 学校建設費	市長	502,136		
<事業の目的・内容> 普通教室及び特別教室に空調機を設置することにより、より良い学習環境の確保に努めます。				財政局長	502,136		
				要求		502,136	
				査定区分	A		
				前年度予算額	502,004		
				増減	132		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>中学校管理運営事業（教育総務課）</b>			予算額	1,065
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	1目 学校管理費	市長	1,065
<事業の目的・内容> 中学校の用務、調理業務等を担当する職員の人事管理に関する経費です。				財政局長	1,065
				要求	1,065
				査定区分	A
				前年度予算額	1,173
				増減	108
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>中学校管理運営事業（教育財務課）</b>			予算額	1,218,878
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	1目 学校管理費	市長	1,218,878
<事業の目的・内容> 市立全中学校の効率的な管理運営を図り、安全で衛生的な教育環境を維持することを目的として、学校の維持管理・運営に必要な消耗品や校用備品等の購入をはじめ、光熱水費の支払い、施設の修繕、機械警備等の業務委託等を行います。				財政局長	1,218,878
				要求	1,224,082
				査定区分	B
				前年度予算額	1,288,032
				増減	69,154
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>中学校管理運営事業（教職員課）</b>			予算額	164,466
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	1目 学校管理費	市長	164,466
<事業の目的・内容> 各学校、学級における教育活動の停滞を防ぎ、適正な学校運営を確保するとともに一人ひとりに応じたきめ細かい教育を実施します。				財政局長	164,466
				要求	167,031
				査定区分	B
				前年度予算額	161,455
				増減	3,011
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>施設等維持管理事業（教育総務課）</b>			予算額	81,396
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	1目 学校管理費	市長	81,396
<事業の目的・内容> 用務担当職員が定年退職した場合、再任用職員を配置してもなお欠員が生じた学校について、用務業務を民間に委託します。				財政局長	81,396
				要求	81,396
				査定区分	A
				前年度予算額	85,677
				増減	4,281
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>施設等維持管理事業（学校施設課）</b>			予算額	<b>238,643</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	1目 学校管理費	市長	238,643
<事業の目的・内容> 中学校施設的良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕及び点検等の維持管理業務を実施します。				財政局長	238,643
				要求	239,536
				査定区分	B
				前年度予算額	244,227
				増減	5,584
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>各教科教材等整備事業</b>			予算額	<b>139,165</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	2目 教育振興費	市長	139,165
<事業の目的・内容> 市立全中学校における教育効果を高めるため、学校教育上必要となる教材等を購入します。				財政局長	139,165
				要求	139,165
				査定区分	A
				前年度予算額	139,165
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>教育扶助事業</b>			予算額	<b>185,776</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	2目 教育振興費	市長	185,776
<事業の目的・内容> 経済的理由で就学困難と認められる学齢生徒や被災した学齢生徒の保護者に対し、学校生活に必要な費用の一部を援助し、義務教育の円滑な実施に資するものです。				財政局長	185,776
				要求	185,776
				査定区分	A
				前年度予算額	180,302
				増減	5,474
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>各校営繕事業</b>			予算額	<b>435,423</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	3目 学校建設費	市長	435,423
<事業の目的・内容> 良好な学習環境を確保するために、中学校の老朽化した校舎・体育館・プール等の改修をはじめ、校庭芝生化、太陽光発電設備等の工事を行います。				財政局長	435,423
				要求	748,734
				査定区分	D
				前年度予算額	472,856
				増減	37,433
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査するとともに、校庭芝生化及び太陽光発電設備の設計については、実施方法等を再度検討する必要があるため予算化を見送りました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>耐震補強事業</b>			予算額	4,026
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	3目 学校建設費	市長	4,026
<事業の目的・内容> 耐震性の確保が必要とされる中学校校舎・体育館について、耐震補強工事を実施します。				財政局長	4,026
				要求	357,700
				査定区分	E
				前年度予算額	46,582
				増減	42,556
査定の考え方	2月補正予算にて前倒し計上しました。				
事務事業名	<b>中学校校舎増改築事業</b>			予算額	198,800
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	3目 学校建設費	市長	198,800
<事業の目的・内容> 大宮東中学校体育館の老朽化に伴う改修や機能の充実を図るために増築工事を行います。 また、与野西中学校特別教室棟の改築工事後の復旧修繕を行い、良好な教育環境を整備します。				財政局長	198,800
				要求	210,195
				査定区分	B
				前年度予算額	420,479
				増減	221,679
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>空調整備事業</b>			予算額	214,017
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	3目 学校建設費	市長	214,017
<事業の目的・内容> 普通教室及び特別教室に空調機を設置することにより、より良い学習環境の確保に努めます。				財政局長	214,017
				要求	214,017
				査定区分	A
				前年度予算額	214,006
				増減	11
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>用地先行取得事業特別会計繰出金（学校施設課）</b>			予算額	41,862
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	3目 学校建設費	市長	41,862
<事業の目的・内容> 公共用地取得に伴う償還金について、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	41,862
				要求	62,793
				査定区分	C
				前年度予算額	0
				増減	皆増
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>高等学校管理運営事業（教育総務課）</b>			予算額	128
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	市長	128
<事業の目的・内容> 高等学校の用務を担当する職員の人事管理に関する経費です。				財政局長	128
				要求	128
				査定区分	A
				前年度予算額	131
				増減	3
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>高等学校管理運営事業（学事課）</b>			予算額	336
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	市長	336
<事業の目的・内容> 市立高等学校4校の入学料等の口座振替管理を行うものです。				財政局長	336
				要求	336
				査定区分	A
				前年度予算額	354
				増減	18
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>高等学校管理運営事業（教職員課）</b>			予算額	38,178
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	市長	38,178
<事業の目的・内容> 市立高等学校4校の生徒を対象に、各校の特色を生かしつつ、生徒の興味・関心・能力に応じた学習を行うため、非常勤講師等を配置します。				財政局長	38,178
				要求	38,178
				査定区分	A
				前年度予算額	38,417
				増減	239
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>高等学校管理運営事業（浦和高等学校）</b>			予算額	58,336
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和高等学校			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	市長	58,336
<事業の目的・内容> 浦和高等学校の管理運営に係る事業で、学校運営を円滑に遂行し、教育効果の向上に資するための事業を行います。				財政局長	58,336
				要求	58,863
				査定区分	B
				前年度予算額	46,272
				増減	12,064
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>高等学校管理運営事業（浦和南高等学校）</b>			予算額	50,556			
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和南高等学校			〔要求と査定経過〕				
予算書P.175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	市長	50,556			
<事業の目的・内容> 浦和南高等学校の管理運営に係る事業で、学校運営を円滑に遂行し、教育効果の向上に資するための事業を行います。				財政局長	50,556			
				要求		51,036		
				査定区分	B			
				前年度予算額	43,629			
				増減	6,927			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>高等学校管理運営事業（大宮北高等学校）</b>			予算額	55,253			
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮北高等学校			〔要求と査定経過〕				
予算書P.175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	市長	55,253			
<事業の目的・内容> 大宮北高等学校の管理運営に係る事業で、学校運営を円滑に遂行し、教育効果の向上に資するための事業を行います。				財政局長	55,253			
				要求		57,186		
				査定区分	B			
				前年度予算額	57,814			
				増減	2,561			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>高等学校管理運営事業（大宮西高等学校）</b>			予算額	61,493			
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮西高等学校			〔要求と査定経過〕				
予算書P.175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	市長	61,493			
<事業の目的・内容> 大宮西高等学校の管理運営に係る事業で、学校運営を円滑に遂行し、教育効果の向上に資するための事業を行います。				財政局長	61,493			
				要求		61,493		
				査定区分	A			
				前年度予算額	64,668			
				増減	3,175			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>施設等維持管理事業（教育総務課）</b>			予算額	9,324			
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.175	10款 教育費	4項 高等学校費	1目 学校管理費	市長	9,324			
<事業の目的・内容> 用務担当職員が定年退職した場合、再任用職員を配置してもなお欠員が生じた学校について、用務業務を民間に委託します。				財政局長	9,324			
				要求		9,324		
				査定区分	A			
				前年度予算額	9,473			
				増減	149			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名 <b>施設等維持管理事業（学校施設課）</b>				予算額	280
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課				〔要求と査定経過〕	
予算書 P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	市長	280
<事業の目的・内容> 高等学校施設の良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕及び点検等の維持管理業務を実施します。				財政局長	280
				要求	280
				査定区分	A
				前年度予算額	0
				増減	皆増
査定の考え方		所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 <b>施設等維持管理事業（浦和高等学校）</b>				予算額	22,817
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/浦和高等学校				〔要求と査定経過〕	
予算書 P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	市長	22,817
<事業の目的・内容> 浦和高等学校の施設設備の維持管理に必要な事業で、学校施設の維持管理及び設備の拡充を目的として、学習の向上を側面から支援します。				財政局長	22,817
				要求	40,623
				査定区分	D
				前年度予算額	23,084
				増減	267
査定の考え方		修繕経費の一部について、緊急性等の観点から予算化を見送りました。			
事務事業名 <b>施設等維持管理事業（浦和南高等学校）</b>				予算額	5,119
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/浦和南高等学校				〔要求と査定経過〕	
予算書 P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	市長	5,119
<事業の目的・内容> 浦和南高等学校の施設設備の維持管理に必要な事業で、学校施設の維持管理及び設備の拡充を目的として、学習の向上を側面から支援します。				財政局長	5,119
				要求	86,886
				査定区分	E
				前年度予算額	7,475
				増減	2,356
査定の考え方		修繕経費の一部について、緊急性等の観点から予算化を見送りました。			
事務事業名 <b>施設等維持管理事業（大宮北高等学校）</b>				予算額	6,026
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/大宮北高等学校				〔要求と査定経過〕	
予算書 P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	市長	6,026
<事業の目的・内容> 大宮北高等学校の施設設備の維持管理に必要な事業で、学校施設の維持管理及び設備の拡充を目的として、学習の向上を側面から支援します。				財政局長	6,026
				要求	88,685
				査定区分	E
				前年度予算額	6,095
				増減	69
査定の考え方		修繕経費の一部について、緊急性等の観点から予算化を見送りました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>施設等維持管理事業（大宮西高等学校）</b>			予算額	28,877
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮西高等学校			〔要求と査定経過〕	
予算書P.175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	市長	28,877
<事業の目的・内容> 大宮西高等学校の施設設備の維持管理に必要な事業で、学校施設の維持管理及び設備の拡充を目的として、学習の向上を側面から支援します。				財政局長	28,877
				要求	130,604
				査定区分	E
				前年度予算額	14,609
				増減	14,268
査定の考え方	修繕経費の一部について、緊急性等の観点から予算化を見送りました。				
事務事業名	<b>クラブ活動等推進事業（浦和高等学校）</b>			予算額	1,300
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和高等学校			〔要求と査定経過〕	
予算書P.175	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	市長	1,300
<事業の目的・内容> 浦和高等学校のクラブ活動の活性化と進展を図ることを目的とした事業で、備品等の購入によりクラブ活動の一層の活性化を図ります。				財政局長	1,300
				要求	1,300
				査定区分	A
				前年度予算額	1,300
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>クラブ活動等推進事業（浦和南高等学校）</b>			予算額	1,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和南高等学校			〔要求と査定経過〕	
予算書P.175	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	市長	1,000
<事業の目的・内容> 浦和南高等学校のクラブ活動の活性化と進展を図ることを目的とした事業で、備品等の購入によりクラブ活動の一層の活性化を図ります。				財政局長	1,000
				要求	1,000
				査定区分	A
				前年度予算額	1,000
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>クラブ活動等推進事業（大宮北高等学校）</b>			予算額	1,095
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮北高等学校			〔要求と査定経過〕	
予算書P.175	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	市長	1,095
<事業の目的・内容> 大宮北高等学校のクラブ活動の活性化と進展を図ることを目的とした事業で、備品等の購入によりクラブ活動の一層の活性化を図ります。				財政局長	1,095
				要求	1,095
				査定区分	A
				前年度予算額	1,038
				増減	57
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>クラブ活動等推進事業（大宮西高等学校）</b>			予算額	800
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮西高等学校			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	市長	800
<事業の目的・内容> 大宮西高等学校のクラブ活動の活性化と進展を図ることを目的とした事業で、備品等の購入によりクラブ活動の一層の活性化を図ります。				財政局長	800
				要求	800
				査定区分	A
				前年度予算額	800
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>各教科教材整備事業（浦和高等学校）</b>			予算額	2,696
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和高等学校			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	市長	2,696
<事業の目的・内容> 浦和高等学校の各教科の教材及び学校図書館の図書の充実を図ることを目的とした事業で、教材や書籍を購入し、備品等の充実を図ります。				財政局長	2,696
				要求	2,696
				査定区分	A
				前年度予算額	2,696
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>各教科教材整備事業（浦和南高等学校）</b>			予算額	2,743
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和南高等学校			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	市長	2,743
<事業の目的・内容> 浦和南高等学校の各教科の教材及び学校図書館の図書の充実を図ることを目的とした事業で、教材や書籍を購入し、備品等の充実を図ります。				財政局長	2,743
				要求	2,743
				査定区分	A
				前年度予算額	2,743
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>各教科教材整備事業（大宮北高等学校）</b>			予算額	2,963
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮北高等学校			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	市長	2,963
<事業の目的・内容> 大宮北高等学校の各教科の教材及び学校図書館の図書の充実を図ることを目的とした事業で、教材や書籍を購入し、備品等の充実を図ります。				財政局長	2,963
				要求	2,963
				査定区分	A
				前年度予算額	3,020
				増減	57
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>各教科教材整備事業（大宮西高等学校）</b>			予算額	2,100
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮西高等学校			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	市長	2,100
<事業の目的・内容> 大宮西高等学校の各教科の教材及び学校図書館の図書の充実を図ることを目的とした事業で、教材や書籍を購入し、備品等の充実を図ります。				財政局長	2,100
				要求	2,100
				査定区分	A
				前年度予算額	2,100
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>耐震補強事業</b>			予算額	74,658
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	4目 学校建設費	市長	74,658
<事業の目的・内容> 耐震性の確保が必要とされる高等学校校舎・体育館について、耐震補強工事を実施します。				財政局長	74,658
				要求	78,586
				査定区分	B
				前年度予算額	377,676
				増減	303,018
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>幼稚園管理運営事業（教職員課）</b>			予算額	40
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 177	10款 教育費	5項 幼稚園費	1目 幼稚園費	市長	1,406
<事業の目的・内容> 市立幼稚園における教育活動の停滞を防ぎ、適正な園運営を確保するとともに一人ひとりに応じたきめ細かい教育を実施します。				財政局長	1,406
				要求	1,409
				査定区分	B
				前年度予算額	2,924
				増減	2,884
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>幼稚園管理運営事業（指導1課）</b>			予算額	917
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 177	10款 教育費	5項 幼稚園費	1目 幼稚園費	市長	917
<事業の目的・内容> さいたま市立幼児教育センター附属幼稚園の運営及び3・4・5歳児を対象に、幼稚園教育要領に基づく保育を実施します。				財政局長	917
				要求	917
				査定区分	A
				前年度予算額	1,205
				増減	288
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>幼稚園振興事業</b>			予算額	4,079
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.177	10款 教育費	5項 幼稚園費	2目 幼稚園振興費	市長	4,079
<事業の目的・内容> 保・幼・小の連携を図りながら、市内幼児教育の充実を図るための研修を実施するとともに、家庭における幼児教育の啓発を進めます。				財政局長	4,079
				要求	4,079
				査定区分	A
				前年度予算額	4,484
				増減	405
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>生涯学習推進事業</b>			予算額	14,481
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.177	10款 教育費	6項 社会教育費	1目 社会教育総務費	市長	14,481
<事業の目的・内容> 市民の学習への関心の高まりと価値観の多様化にこたえるため、だれもが「学べる・選べる・生かせる」生涯学習環境の整備を進め、市民一人ひとりが生きがいと潤いを感じられる生涯学習社会の実現を目指します。このため、生涯学習の振興に関する基盤整備を進めるとともに、市民のニーズに対応した学習機会の提供、生涯学習情報の収集・提供等を行います。				財政局長	14,481
				要求	15,281
				査定区分	B
				前年度予算額	13,716
				増減	765
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>人権教育推進事業</b>			予算額	25,138
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課人権教育推進室			〔要求と査定経過〕	
予算書P.177	10款 教育費	6項 社会教育費	1目 社会教育総務費	市長	25,138
<事業の目的・内容> 人権・同和問題の早期解決のため、市民の人権意識の高揚と同和問題の正しい理解を図るとともに、学校における人権教育の一層の推進を図るため、各種の人権教育推進事業を推進します。				財政局長	25,138
				要求	25,138
				査定区分	A
				前年度予算額	26,547
				増減	1,409
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>文学活動推進事業</b>			予算額	4,259
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.177	10款 教育費	6項 社会教育費	1目 社会教育総務費	市長	4,259
<事業の目的・内容> 歌壇に新風をもたらす歌人を表彰し、新人芸術家の発掘・支援を行うとともに、市民の文学活動を充実させるために、「現代短歌新人賞」を実施します。				財政局長	4,259
				要求	4,259
				査定区分	A
				前年度予算額	4,276
				増減	17
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位:千円)

事務事業名	<b>与野郷土資料館整備事業</b>			予算額	<b>399</b>	
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 177	10款 教育費	6項 社会教育費	1目 社会教育総務費	市長	399	
<事業の目的・内容> 既存施設を活用し、旧与野市にゆかりの深い資料を保存・展示するなど、事業の再構築を図ります。また、関係用地については、有効活用が図れるよう関係課と活用方法について検討していきます。				財政局長	399	
				要求		399
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,300	
				増減	901	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>与野郷土資料館整備基金積立金</b>			予算額	<b>823</b>	
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 177	10款 教育費	6項 社会教育費	1目 社会教育総務費	市長	823	
<事業の目的・内容> (仮称)与野郷土資料館の整備費用に充当するために設置した「与野郷土資料館整備基金」へ、同基金運用利子及び土地貸付収入の積立を行います。				財政局長	823	
				要求		823
				査定区分	A	
				前年度予算額	950	
				増減	127	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>地区公民館管理運営事業</b>			予算額	<b>446,144</b>	
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 179	10款 教育費	6項 社会教育費	2目 公民館費	市長	445,622	
<事業の目的・内容> 拠点公民館(10館)及び地区公民館(48館)の施設の維持管理及び運営を行うとともに、公民館事業方針に基づき、時代に即応した生涯学習及び政令市にふさわしい事業を推進します。				財政局長	445,622	
				要求		445,622
				査定区分	A	
				前年度予算額	475,594	
				増減	29,450	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>生涯学習総合センター管理運営事業</b>			予算額	<b>389,555</b>	
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 179	10款 教育費	6項 社会教育費	2目 公民館費	市長	389,729	
<事業の目的・内容> シーノ大宮センタープラザ内にある生涯学習総合センターの維持管理及び運営を行うとともに、公民館事業方針に基づき、時代に即応した生涯学習及び政令市にふさわしい事業を推進します。 また、公民館の事業の企画実施について意見を述べる公民館運営審議会の運営を行います。				財政局長	389,729	
				要求		393,104
				査定区分	B	
				前年度予算額	396,708	
				増減	7,153	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>公民館耐震補強事業</b>			予算額	150,906
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P.179	10款 教育費	6項 社会教育費	2目 公民館費	市長	151,374
<事業の目的・内容> 避難所等の機能を持つ地域拠点施設である公民館について、耐震診断、補強設計、補強工事を行うことで、来館者にとって安全・安心な施設環境を確保します。				財政局長	151,374
				要求	240,426
				査定区分	C
				前年度予算額	33,917
				増減	116,989
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>公民館安心安全整備事業</b>			予算額	41,907
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P.179	10款 教育費	6項 社会教育費	2目 公民館費	市長	41,907
<事業の目的・内容> バリアフリー化や屋上防水等の改修を行うことで、施設の長寿命化を図るとともに来館者にとって安全・安心な施設環境を整備します。				財政局長	41,907
				要求	192,921
				査定区分	E
				前年度予算額	70,977
				増減	29,070
査定の考え方	修繕経費の一部について、緊急性等の観点から予算化を見送りました。				
事務事業名	<b>(仮称)内野地区公民館整備事業</b>			予算額	247,470
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P.179	10款 教育費	6項 社会教育費	2目 公民館費	市長	247,470
<事業の目的・内容> 地域のコミュニティ活動や生涯学習の拠点として、ひまわり特別支援学校東側用地に予定されている、ひまわり特別支援学校増築棟の建築計画にあわせて、西区内野地区に公民館を整備します。				財政局長	247,470
				要求	275,762
				査定区分	B
				前年度予算額	26,800
				増減	220,670
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>公民館移転改築等事業</b>			予算額	327,621
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P.179	10款 教育費	6項 社会教育費	2目 公民館費	市長	328,213
<事業の目的・内容> 区画整理等の事業により、移転・改築が必要となった公民館について、施設の整備を行います。				財政局長	328,213
				要求	385,036
				査定区分	B
				前年度予算額	220,808
				増減	106,813
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>文化財保護事業</b>			予算額	<b>85,878</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/文化財保護課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 179	10款 教育費	6項 社会教育費	3目 文化財保護費	市長	85,878
<事業の目的・内容> さいたま市の貴重な文化・教育・歴史・観光資源である各種の文化財の保存・継承と活用を進め、市民文化の向上と市の個性・魅力の発信を図ります。				財政局長	85,878
				要求	186,876
				査定区分	D
				前年度予算額	91,925
				増減	6,047
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	<b>図書館管理運営事業</b>			予算額	<b>700,953</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 181	10款 教育費	6項 社会教育費	4目 図書館費	市長	662,605
<事業の目的・内容> 中央図書館及び地区図書館(23館)の施設維持管理、運営を行います。				財政局長	662,605
				要求	776,145
				査定区分	B
				前年度予算額	596,115
				増減	104,838
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>図書館資料整備事業</b>			予算額	<b>190,653</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 181	10款 教育費	6項 社会教育費	4目 図書館費	市長	190,086
<事業の目的・内容> 市民からの多様化、高度化する幅広い要望に対応するため、情報発信の拠点として、資料や情報を計画的、積極的に収集し、提供します。				財政局長	190,086
				要求	190,086
				査定区分	A
				前年度予算額	216,436
				増減	25,783
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>図書館コンピュータシステム運用事業</b>			予算額	<b>238,353</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 181	10款 教育費	6項 社会教育費	4目 図書館費	市長	216,803
<事業の目的・内容> 一元化したコンピュータシステムの運用を行い、それに伴う事業費の集約化を図り、コスト削減と有効な活用を図ります。				財政局長	216,803
				要求	216,803
				査定区分	A
				前年度予算額	221,381
				増減	16,972
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名 <b>視聴覚ライブラリー管理運営事業</b>				予算額	1,209	
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課				〔要求と査定経過〕		
予算書P. 181	10款 教育費	6項 社会教育費	4目 図書館費	市長	1,209	
<事業の目的・内容> 16ミリフィルム、ビデオなど視聴覚資料を収集整理し、視聴覚教材の貸出を行うとともに、映写会の開催や16ミリ映写技術講習会の開催等、視聴覚学習の機会を提供します。				財政局長	1,209	
				要求		1,209
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,309	
				増減	100	
査定の考え方		所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名 <b>(仮称) 武蔵浦和図書館整備事業</b>				予算額	事務事業の整理・統合に伴い移管	
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課				〔要求と査定経過〕		
予算書P. -	10款 教育費	6項 社会教育費	4目 図書館費	市長	60,465	
<事業の目的・内容> ・図書館管理運営事業 ・図書館資料整備事業 ・図書館コンピュータシステム運用事業 を参照				財政局長	60,465	
				要求		89,359
				査定区分	C	
				前年度予算額	-	
				増減	-	
査定の考え方		既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名 <b>市立博物館管理運営事業</b>				予算額	53,490	
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/博物館				〔要求と査定経過〕		
予算書P. 181	10款 教育費	6項 社会教育費	5目 博物館費	市長	53,490	
<事業の目的・内容> さいたま市の歴史を概観する常設展示のほか、企画展・特別展・夏休み子ども博物館等を開催します。また、岩槻郷土資料館を保存活用し、県指定史跡岩槻藩遷喬館を保存公開します。これらを通じて、市民の文化的要求に応え、地域の歴史と文化について市民の理解を深めることを目的とします。				財政局長	53,490	
				要求		53,886
				査定区分	B	
				前年度予算額	51,197	
				増減	2,293	
査定の考え方		既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名 <b>浦和博物館管理運営事業</b>				予算額	8,895	
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/博物館				〔要求と査定経過〕		
予算書P. 181	10款 教育費	6項 社会教育費	5目 博物館費	市長	8,895	
<事業の目的・内容> 地区の総合博物館として、常設展・特別展等の展示や教育普及活動、資料の収集・保存・調査等を行い、市民の文化的要求に応え、地域の歴史と文化について市民の理解を深めることを目的とします。				財政局長	8,895	
				要求		8,895
				査定区分	A	
				前年度予算額	9,511	
				増減	616	
査定の考え方		所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位:千円)

事務事業名 <b>民家園管理運営事業</b>				予算額	9,673	
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/博物館				〔要求と査定経過〕		
予算書P.181	10款 教育費	6項 社会教育費	5目 博物館費	市長	9,673	
<事業の目的・内容> さいたま市内に残る伝統的な古建築を公開し、あわせて民俗資料を収集・保存・展示し、市民文化の向上・発展、郷土意識の高揚を図ります。また、市民と協働し伝統文化の保存継承に努め、体験学習等を通し、くらしの工夫・リサイクル・環境問題等について考えます。				財政局長	9,673	
				要求		10,513
				査定区分	B	
				前年度予算額	9,589	
				増減	84	
査定の考え方		既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名 <b>見沼くらしっく館管理運営事業</b>				予算額	8,103	
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/博物館				〔要求と査定経過〕		
予算書P.181	10款 教育費	6項 社会教育費	5目 博物館費	市長	8,103	
<事業の目的・内容> 市指定文化財「旧坂東家住宅」を活用し、「生きている民家」をテーマに、各種の講座・企画展等を行い、伝統文化の保存継承に努め、市民文化の向上発展と郷土意識の高揚を図ります。				財政局長	8,103	
				要求		8,103
				査定区分	A	
				前年度予算額	8,365	
				増減	262	
査定の考え方		所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名 <b>少年自然の家管理運営事業</b>				予算額	100,729	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/館岩少年自然の家				〔要求と査定経過〕		
予算書P.183	10款 教育費	6項 社会教育費	6目 少年自然の家費	市長	100,729	
<事業の目的・内容> 豊かな自然環境の中で児童・生徒の健全育成を図るための施設である館岩少年自然の家及び赤城少年自然の家を、維持管理するための事業です。				財政局長	100,729	
				要求		211,916
				査定区分	D	
				前年度予算額	82,804	
				増減	17,925	
査定の考え方		修繕経費の一部について、緊急性等の観点から予算化を見送りました。				
事務事業名 <b>少年自然の家野外活動事業</b>				予算額	68,810	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/館岩少年自然の家				〔要求と査定経過〕		
予算書P.183	10款 教育費	6項 社会教育費	6目 少年自然の家費	市長	68,810	
<事業の目的・内容> 学習指導要領に基づく自然体験活動の充実のため、都市部で生活する児童生徒が、この施設を活用した多岐にわたる野外活動を体験するものです。これにより自然への畏敬の念、集団の一員として他者を思いやる心、規律ある態度等を育て、社会性・協調性をはぐくむことができます。				財政局長	68,810	
				要求		68,810
				査定区分	A	
				前年度予算額	71,252	
				増減	2,442	
査定の考え方		所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>青少年宇宙科学館管理運営事業</b>			予算額	204,937
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/青少年宇宙科学館			〔要求と査定経過〕	
予算書P.185	10款 教育費	6項 社会教育費	7目 宇宙科学館費	市長	204,937
<事業の目的・内容> 青少年の科学に対する関心を深め、科学教育の振興に寄与するとともに、未来社会に対応できる創造性豊かな青少年の育成を図るため、投影事業、普及事業、展示事業、青少年育成事業を行います。				財政局長	204,937
				要求	333,637
				査定区分	C
				前年度予算額	198,816
				増減	6,121
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>宇宙劇場管理運営事業</b>			予算額	165,899
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/青少年宇宙科学館			〔要求と査定経過〕	
予算書P.185	10款 教育費	6項 社会教育費	7目 宇宙科学館費	市長	165,899
<事業の目的・内容> 市民の科学知識の普及と文化活動の推進を図り、地域文化の向上に寄与するため、プラネタリウム投影及び大型映像の上映、会議室・研修室・ホールの貸し出し等の事業を行います。				財政局長	165,899
				要求	165,899
				査定区分	A
				前年度予算額	173,147
				増減	7,248
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>美術館管理運営事業</b>			予算額	166,473
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/うらわ美術館			〔要求と査定経過〕	
予算書P.185	10款 教育費	6項 社会教育費	8目 美術館費	市長	180,901
<事業の目的・内容> 年間3回の企画展やコレクション展の展示事業、美術作品及び美術に関する資料の収集事業等、各種事業を行い、美術館の充実を図ります。				財政局長	180,901
				要求	201,788
				査定区分	B
				前年度予算額	87,831
				増減	78,642
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>給食施設整備事業(学校施設課)</b>			予算額	2,868,979
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	市長	2,868,979
<事業の目的・内容> 各学校(地域)の特色を生かした給食の実施及び給食を活用したきめ細かい食の指導を充実させることを目的に、学校給食センターから給食の提供を受けている学校に単独校調理場(学校給食室)を整備します。				財政局長	2,868,979
				要求	3,068,228
				査定区分	B
				前年度予算額	857,870
				増減	2,011,109
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>給食施設整備事業（健康教育課）</b>			予算額	14,900
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	市長	14,900
<事業の目的・内容> 単独校調理場(学校給食室)の整備に伴い、学校給食提供開始に向け必要となる消耗品、備品の購入を行います。				財政局長	14,900
				要求	21,500
				査定区分	C
				前年度予算額	15,100
				増減	200
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>教職員健康診断事業</b>			予算額	38,369
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	市長	38,369
<事業の目的・内容> 教職員の健康の維持と疾病の早期発見を図るため、教職員の健康診断を行います。				財政局長	38,369
				要求	38,369
				査定区分	A
				前年度予算額	43,074
				増減	4,705
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>学校給食管理運営事業</b>			予算額	2,653,727
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	市長	2,653,727
<事業の目的・内容> 安全で衛生的な学校給食が提供できるよう、単独校調理場(学校給食室)施設・設備の維持管理を適正に行うとともに、各学校における運営面の充実を図ります。また、さいたま市行財政改革推進プラン2010に基き小学校給食調理業務の委託化も推進しています。				財政局長	2,653,727
				要求	2,654,734
				査定区分	B
				前年度予算額	2,549,140
				増減	104,587
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>準要保護児童生徒給食援助事業</b>			予算額	413,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	市長	413,000
<事業の目的・内容> 経済的理由で就学困難と認められる学齢児童生徒や被災した学齢児童生徒の保護者に対し、学校給食費を援助し、義務教育の円滑な実施に資するものです。				財政局長	413,000
				要求	413,000
				査定区分	A
				前年度予算額	383,500
				増減	29,500
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>学校保健事業</b>			予算額	<b>60,952</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	市長	60,952
<事業の目的・内容> 児童生徒が健康で有意義な学校生活を送ることが出来るように、学校保健安全法に基づき、水質検査等の環境検査の実施や保健室の円滑な管理・運営を行います。				財政局長	60,952
				要求	63,138
				査定区分	B
				前年度予算額	72,210
				増減	11,258
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>健康教育指導事業</b>			予算額	<b>144,239</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	市長	144,239
<事業の目的・内容> 学校健康教育の普及、充実及び学校保健・学校安全・学校給食関係教職員への研修と指導を行います。				財政局長	144,239
				要求	158,887
				査定区分	B
				前年度予算額	168,530
				増減	24,291
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>児童生徒健康診断事業</b>			予算額	<b>474,651</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	市長	474,751
<事業の目的・内容> 学校に学校医等を設置し、各種健康診断等を実施することにより児童生徒の健康状況を的確に把握し、保護者との連携を深めながら健康相談や早期治療の指示等を迅速に行い、児童生徒が心身ともに健康的な学校生活が送れるように努めます。				財政局長	474,751
				要求	474,751
				査定区分	A
				前年度予算額	473,427
				増減	1,224
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>要保護準要保護児童生徒医療援助事業</b>			予算額	<b>6,346</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	市長	6,346
<事業の目的・内容> 経済的理由で、政令に定められた疾病治療に対する医療費を支出することが困難な要保護及び準要保護児童生徒の保護者に対し、学校教育法及び学校保健安全法に基づき医療費を援助します。				財政局長	6,346
				要求	6,346
				査定区分	A
				前年度予算額	7,750
				増減	1,404
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>学校災害救済制度事業</b>			予算額	106,270	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	市長	106,270	
<事業の目的・内容> 学校の管理下で災害が発生した場合に、独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制度による医療費等の請求手続きを行います。 また、さいたま市独自の学校災害救済給付金制度により被災者の救済を図ります。				財政局長	106,270	
				要求		106,270
				査定区分	A	
				前年度予算額	106,706	
				増減	436	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>学校災害救済基金積立金</b>			予算額	300	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	市長	300	
<事業の目的・内容> さいたま市学校災害救済基金に対して、積み立てを行います。				財政局長	300	
				要求		300
				査定区分	A	
				前年度予算額	315	
				増減	15	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>与野本町学校給食センター管理運営事業</b>			予算額	85,396	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/与野本町学校給食センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.187	10款 教育費	7項 保健体育費	3目 学校給食センター費	市長	85,396	
<事業の目的・内容> 施設の維持管理を行うとともに、学校教育の一環として学校給食を西区内の栄小学校と岩槻区内の小・中学校5校に提供します。				財政局長	85,396	
				要求		88,576
				査定区分	B	
				前年度予算額	80,686	
				増減	4,710	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>岩槻学校給食センター管理運営事業</b>			予算額	84,174	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/岩槻学校給食センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P.187	10款 教育費	7項 保健体育費	3目 学校給食センター費	市長	84,174	
<事業の目的・内容> 施設の維持管理を行うとともに、学校教育の一環として学校給食を岩槻区内の小・中学校に提供します。				財政局長	84,174	
				要求		84,174
				査定区分	A	
				前年度予算額	100,792	
				増減	16,618	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>特別支援学校管理運営事業（教育財務課）</b>			予算額	51,236
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.189	10款 教育費	8項 特別支援学校費	1目 学校管理費	市長	51,236
<事業の目的・内容> 特別支援学校の効率的な管理運営を図り、安全で衛生的な教育環境を維持することを目的として、学校の維持管理・運営に必要な消耗品や校用備品等の購入をはじめ、光熱水費の支払い、施設の修繕、機械警備等の業務委託などを行います。				財政局長	51,236
				要求	53,942
				査定区分	B
				前年度予算額	131,011
				増減	79,775
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>特別支援学校管理運営事業（指導2課）</b>			予算額	74,246
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導2課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.189	10款 教育費	8項 特別支援学校費	1目 学校管理費	市長	74,534
<事業の目的・内容> 市立特別支援学校における支援及び教育環境の充実を図るため、児童生徒の通学バスの運行と給食調理等の委託を行います。				財政局長	74,534
				要求	74,534
				査定区分	A
				前年度予算額	39,774
				増減	34,472
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>施設等維持管理事業（教育総務課）</b>			予算額	2,357
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.189	10款 教育費	8項 特別支援学校費	1目 学校管理費	市長	2,357
<事業の目的・内容> 用務担当職員が定年退職した場合、再任用職員を配置してもなお欠員が生じた学校について、用務業務を民間に委託します。				財政局長	2,357
				要求	2,357
				査定区分	A
				前年度予算額	0
				増減	皆増
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>施設等維持管理事業（学校施設課）</b>			予算額	11,328
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.189	10款 教育費	8項 特別支援学校費	1目 学校管理費	市長	11,454
<事業の目的・内容> 特別支援学校施設的良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕及び点検等の維持管理業務を実施します。				財政局長	11,454
				要求	12,364
				査定区分	B
				前年度予算額	5,212
				増減	6,116
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>特別支援学校教科教材整備事業</b>			予算額	2,669
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.189	10款 教育費	8項 特別支援学校費	2目 教育振興費	市長	2,669
<事業の目的・内容> 特別支援学校における教育効果を高めるため、学校教育上必要となる教材等を購入します。				財政局長	2,669
				要求	2,669
				査定区分	A
				前年度予算額	1,400
				増減	1,269
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>特別支援学校新設校建設事業</b>			予算額	8,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導2課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.189	10款 教育費	8項 特別支援学校費	3目 学校建設費	市長	11,134
<事業の目的・内容> 平成24年4月、さいたま市緑区大字三室に肢体不自由のある児童生徒のための「さくら草特別支援学校」を開校し、特別支援教育の充実に努めます。				財政局長	11,134
				要求	28,364
				査定区分	E
				前年度予算額	836,788
				増減	828,788
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	<b>特別支援学校校舎増改築事業</b>			予算額	50,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導2課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.189	10款 教育費	8項 特別支援学校費	3目 学校建設費	市長	50,000
<事業の目的・内容> 肢体不自由のある児童生徒のための「ひまわり特別支援学校」(平成24年4月1日から市立養護学校が校名変更)の教育環境を整備し、指導の充実を図るため、ひまわり特別支援学校の校舎の増築を行います。				財政局長	50,000
				要求	95,823
				査定区分	D
				前年度予算額	17,790
				増減	32,210
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。



## (16) 議 会 局



(単位：千円)

事務事業名	<b>議員報酬</b>			予算額	1,050,860
局/部/課	議会局/総務部/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.73	1款 議会費	1項 議会費	1目 議会費	市長	1,050,860
<事業の目的・内容> 議員報酬、期末手当、市議会議員年金の公費負担金等を支払います。また、議員の健康増進・健康維持管理を目的として健康診断を実施します。				財政局長	1,188,797
				要求	1,188,797
				査定区分	B
				前年度予算額	1,166,692
				増減	115,832
査定の考え方	議員共済会給付費負担金に係る算定率の変更に伴い、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>市政調査研究事業（議会局秘書課）</b>			予算額	6,110
局/部/課	議会局/総務部/秘書課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.73	1款 議会費	1項 議会費	1目 議会費	市長	6,110
<事業の目的・内容> 各種会議等への参加により、地方議会の現状把握及び課題解決に向けての対応を図ります。また、正副議長の活動を支援します。				財政局長	6,110
				要求	6,110
				査定区分	A
				前年度予算額	6,261
				増減	151
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>市政調査研究事業（議会局総務課）</b>			予算額	272,044
局/部/課	議会局/総務部/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.73	1款 議会費	1項 議会費	1目 議会費	市長	272,044
<事業の目的・内容> 議員の海外・国内派遣を行い、また、議員の調査研究に資するため必要な経費の一部として政務調査費を交付します。さらに、議会の在り方に係わる事柄について諮問する、議会基本条例第14条に基づく調査会を設置します。				財政局長	272,044
				要求	272,155
				査定区分	B
				前年度予算額	254,217
				増減	17,827
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>市政調査研究事業（議事課）</b>			予算額	13,381
局/部/課	議会局/議事調査部/議事課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.73	1款 議会費	1項 議会費	1目 議会費	市長	13,381
<事業の目的・内容> 委員会での議案審査及び所管事務調査等において、より適切かつ慎重な審査及び調査に資するため、視察その他の調査研究を行います。				財政局長	13,381
				要求	13,381
				査定区分	A
				前年度予算額	13,420
				増減	39
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	<b>市議会事務局運営事業（議会局秘書課）</b>			予算額	<b>48,679</b>			
局/部/課	議会局/総務部/秘書課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.73	1款 議会費	1項 議会費	2目 議会事務局費	市長	48,679			
<事業の目的・内容> 議会の円滑な運営及び議会活動をサポートするとともに、議会活動に関する情報を市民に分かりやすく提供します。				財政局長	48,679			
				要求		48,679		
				査定区分	A			
				前年度予算額	53,291			
				増減	4,612			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>市議会事務局運営事業（議会局総務課）</b>			予算額	<b>3,884</b>			
局/部/課	議会局/総務部/総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.73	1款 議会費	1項 議会費	2目 議会事務局費	市長	3,884			
<事業の目的・内容> 議員派遣に伴う随行や議会棟の修繕・保守管理等を行います。また、破損が著しい委員会室のカーテンを新調します。				財政局長	3,884			
				要求		3,884		
				査定区分	A			
				前年度予算額	4,241			
				増減	357			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>市議会事務局運営事業（議事課）</b>			予算額	<b>21,221</b>			
局/部/課	議会局/議事調査部/議事課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.73	1款 議会費	1項 議会費	2目 議会事務局費	市長	21,221			
<事業の目的・内容> 本会議及び委員会の適正かつ円滑な運営に資するため、本会議及び委員会における議員の議案審議及び所管事務調査等の活動を支援します。また、本会議録、委員会記録を作成するとともに、議会図書室及び情報公開コーナー等へ配架、ホームページへ掲載することにより、広く市民に情報提供を行います。				財政局長	21,221			
				要求		21,221		
				査定区分	A			
				前年度予算額	21,432			
				増減	211			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>市議会事務局運営事業（調査法制課）</b>			予算額	<b>5,477</b>			
局/部/課	議会局/議事調査部/調査法制課			〔要求と査定経過〕				
予算書P.73	1款 議会費	1項 議会費	2目 議会事務局費	市長	5,477			
<事業の目的・内容> 議員又は委員会により提出される条例等の立案補助を行い、議員の議会活動や円滑な議会運営に資するため、国や他の地方公共団体及び関連団体の動向等に関する情報を幅広く調査収集します。また、地方自治法第100条第18項に基づき、議員の調査研究に資するため、議会図書室を設置し、管理を行います。				財政局長	5,477			
				要求		5,477		
				査定区分	A			
				前年度予算額	5,060			
				増減	417			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

## (17) 選挙管理委員会事務局



(単位：千円)

事務事業名	<b>選挙管理委員会運営事業</b>			予算額	<b>38,561</b>
局/部/課	選挙管理委員会事務局/選挙課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 97	2款 総務費	6項 選挙費	1目 選挙管理委員会費	市長	38,561
<事業の目的・内容> 市及び10区の選挙管理委員会の運営及び選挙人名簿の調製その他各選挙に共通する選挙管理を行います。				財政局長	38,561
				要求	38,561
				査定区分	A
				前年度予算額	38,340
				増減	221
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>常時啓発事業</b>			予算額	<b>3,454</b>
局/部/課	選挙管理委員会事務局/選挙課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 97	2款 総務費	6項 選挙費	2目 常時啓発費	市長	3,454
<事業の目的・内容> 公職選挙法第6条の規定に基づき、選挙に関する啓発、周知等を行います。				財政局長	3,454
				要求	3,454
				査定区分	A
				前年度予算額	3,697
				増減	243
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>土地改良区総代総選挙費</b>			予算額	<b>1,167</b>
局/部/課	選挙管理委員会事務局/選挙課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 99	2款 総務費	6項 選挙費	3目 土地改良区総代総選挙費	市長	1,167
<事業の目的・内容> 土地改良法及び土地改良法施行令の規定に基づき区選挙管理委員会が管理し、又は協力することとされている土地改良区総代総選挙を執行します。				財政局長	1,167
				要求	1,167
				査定区分	A
				前年度予算額	0
				増減	皆増
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>市長選挙費</b>			予算額	<b>4,139</b>
局/部/課	選挙管理委員会事務局/選挙課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 99	2款 総務費	6項 選挙費	4目 市長選挙費	市長	4,139
<事業の目的・内容> 任期満了によるさいたま市長選挙を執行するため、その準備事務を行います。 任期満了日 平成25年5月26日 選挙執行可能期間 平成25年4月26日から平成25年5月25日まで				財政局長	4,139
				要求	5,588
				査定区分	C
				前年度予算額	0
				増減	皆増
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。



## (18) 人事委員会事務局



(単位：千円)

事務事業名	人事委員会運営事業			予算額	21,606	
局/部/課	人事委員会事務局/任用調査課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.103	2款 総務費	10項 人事委員会費	1目 人事委員会費	市長	21,606	
< 事業の目的・内容 > 政令指定都市に相応しい優秀な人材の採用、社会情勢に対応した職員の勤務条件の適切な執行が行われるよう、中立的かつ専門的人事機関として、公正、公平な人事行政を推進します。				財政局長	21,606	
				要求		21,606
				査定区分	A	
				前年度予算額	21,606	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

[査定区分] A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。



## (19) 監査事務局



(単位：千円)

事務事業名	<b>監査事務局運営事業</b>			予算額	10,106	
局/部/課	監査事務局/監査課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.101	2款 総務費	8項 監査委員費	1目 監査委員費	市長	10,106	
< 事業の目的・内容 > 公正で合理的かつ能率的な市の行政運営確保のため、適正かつ効果的な監査を実施します。				財政局長	10,106	
				要求		10,106
				査定区分	A	
				前年度予算額	10,106	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

[査定区分] A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。



## (20) 農業委員会事務局



(単位：千円)

事務事業名	<b>農業委員会運営事業</b>			予算額	<b>58,039</b>	
局/部/課	農業委員会事務局/農業振興課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.137	6款 農林水産業費	1項 農業費	1目 農業委員会費	市長	58,039	
<事業の目的・内容> 農業委員会等に関する法律及び農地法その他の法令に基づき、農地等の利用関係調整、交換分合、その他農地に関する事務及び農業委員会の運営に関する事務を行います。				財政局長	58,039	
				要求		58,039
				査定区分	A	
				前年度予算額	47,469	
				増減	10,570	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>農地利用集積実践事業</b>			予算額	<b>273</b>	
局/部/課	農業委員会事務局/農業振興課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.137	6款 農林水産業費	1項 農業費	1目 農業委員会費	市長	273	
<事業の目的・内容> 農地の利用状況実態調査及び農地パトロールを実施し、遊休農地の発生防止と解消を図ります。農地の出し手、受け手の意向に基づく計画的かつ効率的な利用調整活動を行い、意欲ある農業経営体への農地の利用集積を推進し、優良農地の確保と有効利用を図ります。				財政局長	273	
				要求		273
				査定区分	A	
				前年度予算額	273	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>農業者年金業務事業</b>			予算額	<b>423</b>	
局/部/課	農業委員会事務局/農業振興課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.137	6款 農林水産業費	1項 農業費	1目 農業委員会費	市長	423	
<事業の目的・内容> 農業者の老後の生活の安定と福祉の向上に資するため、農業者年金基金法に基づき制度の周知等の受託事務を行います。				財政局長	423	
				要求		423
				査定区分	A	
				前年度予算額	439	
				増減	16	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

## 7 用語解説



### 1 予算

年度開始前の3月に議会の議決を経て定められる、翌年度全体の収入及び支出の見積りをいいます。

地方公共団体の予算は、(1)歳入歳出予算、(2)継続費、(3)繰越明許費、(4)債務負担行為、(5)地方債、(6)一時借入金、(7)歳出予算の各項の経費の金額の流用に関する定めがあります。

### 2 補正予算

予算を作成した後に生じた事由に基づいて、既定の予算に「追加」又は「変更」を行うために提出する予算を補正予算といいます。

国における制度の改正への対応など、当初予算を作成した段階では見込むことができなかった事業を実施する場合に、必要となる事業費とその財源を追加します。

また、事業に要する経費は変更せずに、その財源だけを変更する場合があります。

### 3 予算要求

各局の翌年度全体の基本的な予算の見積りを各局長が財政局長に対して要求することをいいます。

補正予算の場合には、補正を必要とする事業に係る予算の見積もりを要求します。

### 4 査定

各局から要求のあった経費について、妥当なものであるかを調査し、その額を決定することをいいます。

各局からの要求に対しては、財政局長が精査し、最終的に市長の査定を受けます。

### 5 款・項・目・節（かん・こう・もく・せつ）

予算を区分するときを使う名称で、「款」は最も大きな区分、次に「項」、「目」、「節」と続きます。

款と項の二つの上位区分は議会で議決されるものです。歳出においては、款・項は目的別（土木費・民生費など）に分類され、節は性質別（委託料・扶助費など）に区分されています。

### 6 目的別経費

#### (1) 議会費

議員の報酬や議会や委員会の運営経費など、議会活動のための経費です。

#### (2) 総務費

企画調整事務、財政・財務管理に要する経費のほか、市税の賦課徴収、戸籍住民基本台帳、選挙、統計調査に要する経費など、全般的な管理事務のための経費です。

#### (3) 民生費

乳幼児やお年寄り、体の弱い人などを支援するための経費です。

(4) 衛生費

ごみ・し尿処理や予防接種など健康で衛生的な生活環境を保持するための経費です。

(5) 労働費

職業訓練や失業対策など、勤労者の支援のための経費です。

(6) 農林水産業費

農業、林業の振興のための経費です。

(7) 商工費

市の観光PRや観光イベント、商店街の活性化、商工業の振興のための経費です。

(8) 土木費

道路橋りょうの維持や新設改良、公園の整備・維持するための経費です。

(9) 消防費

消火・救急活動や消防団の活動、消防車等防火施設などの整備を行うための経費です。

(10) 教育費

小・中学校や公民館などの整備や活動を行うための経費です。

(11) 災害復旧費

道路等の公共土木施設、農地や山林等の農林水産業施設など災害によって生じた被害を復旧するために要する経費です。

(12) 公債費

借入れた地方債や一時借入金の元金や利子などを返済するための経費です。

(13) 予備費

緊急を要する場合など予算編成の際に予想していなかった支出に対応するため、用途を特定しないで計上する経費です。

7 会計区分

(1) 一般会計

市の予算の中心をなすもので、市税を主な財源として、保健、福祉、教育、消防、都市基盤の整備など市政運営基本的な経費を経理する会計です。

(2) 特別会計

国民健康保険事業、介護保険事業、土地区画整理事業など、主に保険料や施設使用料などの市税以外の特定の収入を財源に実施する事業会計です。さいたま市では、平成24年度予算では、15の特別会計を設けています。

(3) 企業会計

地方公営企業法の全部又は一部が適用される企業の会計です。企業の提供するサービスが特定個人に帰属することから、企業の経営に要する経費は、原則として受益者が料金として負担することとされています。さいたま市では、水道事業会計、病院事業会計、下水道事業会計の3つの会計を設けています。

8 財源内訳

各事業に必要とする予算が、どのような歳入予算で構成されているかを「財源内訳」で示しています。

( 1 ) 分担金及び負担金

分担金は、地方公共団体の事業により特に利益を受ける者から、その受益の限度において徴収されるものです。負担金は、地方公共団体が、他の地方公共団体や住民に課するもので保育保護者負担金が代表的なものです。

( 2 ) 使用料及び手数料

公共施設を使用する際にお支払いいただく施設使用料や各種証明書等の発行時にお支払いいただく手数料などの収入をいいます。

( 3 ) 財産収入

地方公共団体が有する財産の貸付や売払いによる収入をいいます。

( 4 ) 繰入金

地方公共団体が設定している一般会計や特別会計、基金等の会計間における現金の移動のことをいいます。

( 5 ) 諸収入

他の収入科目に含まれない収入をまとめたもので、延滞金、預金利子、宝くじ収益金などがこれにあたります。

( 6 ) 市債

地方公共団体が建設事業等の財源とするための長期借入金で、償還が一会計年度を超えるものをいいます。

( 7 ) 一般財源

市税や地方交付税など用途が特定されず、どのような経費にも使用することができる収入をいいます。



**平成24年度当初予算編成過程**

**～情報公開日本一を目指して～**

**編集発行**

**財政局財政部財政課**

**TEL 048-829-1153 ~ 1155**

**FAX 048-829-1997**

**E-mail [zaisei@city.saitama.lg.jp](mailto:zaisei@city.saitama.lg.jp)**